京城日報 夕刊 六月十四日(木) 京城府太平通一丁目 發行所 京城日報社

築港施設は「本府に任せよ」
總督東上に際して 氣輕そうに語る

山梨總督は十五日午前十時十分發列車で東上の途に上り約三週間滯在のはずであるが東上に先だち左の如く時局談を試みた

東上の要務は豫算の關係やら、統治の問題やら、事務の打合せやら、何んだ彼んだ輻山ある。明年度豫算は來月二十日頃までに決定するが

豫算編成方針

編成方針などは話せない、緊縮方針を執るんだつて？、世の變遷に随つて冗費となるものも生ずるであらうから、それ等は削除することにし、また新いて施設もして行かなければならぬ冗費を削除することに緊縮とか行政整理などいふことは大袈裟だ、港灣設備かねそれは難物が多くなれは、其はけ口を付けなければならぬ、その意味で築港設備も必要だが何處に何れだけの施設をするとは總督府の方に委せて貰へば各地方の狀況に随つて適當と思ふ施設をして行く、仁川のように朝鮮中の港灣を自分の港一ヶ所で一人占めするような希望は餘り感心しないね

滿洲の將來

滿洲が將來大變混亂するようなことがあれば朝鮮側の國境は最少限度の警備を必要とする。しかし今からいつて置くがその警備に當り越境の止むなきに至るかも知れぬ朝鮮の兵備充實は絶對的の理由と相互的の理由との二つの理由があり相互的の理由などについては門外漢の口にすべきことでなく、絶對的の理由については交通人口その他の點から見て朝鮮の現狀は決して十分でないと、わたしも思つてゐる、今度東京に行つて兵備充實の要求をするかは話せない

國境の警備

國境を馬賊がおびやかすので警官の增員を行ふなどいふことはない。馬賊が出たから直に增員し出ぬから減員するといふようなことは出來ない、或は一時他道から應援するようなことはないとも限らぬ第二次人事異動そんなことは耳にしたくもない、第二次とか第三次とかいつて異動を行ふことはない、必要があれば必要な分だけ漸次行つて行くよ。

生か、死か 依然「謎」の容態
流言に埋まる張氏
奉天にて 鳥栖特派員發

現下の東三省にとつては張作霖氏の生死ほど重大な問題はない彼一人の生死如何によりて形勢は全く正反對の方向に運命づけらるる支那統一の夢破れて一年有半の北京生活を切りあげ慨然入りの羅落をする間際まで四百餘州の關から關へこそ彼問題の威に懸もなからんとする望みはつきはてたれ老たればとて、朽ちればとて、一人郊外に出でんか野蕃を穴にするの念の苦分行はることを我人共に疑はなかつた張氏の東三省であつた。然るに瀋陽北關始前の潮まだき與き漲つた大音響はさしもの運命を根底から覆してしまつた。そして今や奉天を中心として張氏自身の生命の上に大きな疑問の黒拌がかけられたのである。

◇張氏の負傷が實際は案外の傷手であつたといふことが判明した時にサア大騷ぎだ、所が流言ひ詰にかけては日本人など到底及びもつかぬ本場の支那だ、次から次へと噂は噂を生んで支那當局が非もなげに言ひ張つてゐるに係らず最早や張氏の死亡は動かせぬ事實とさえする向が多くなつて來た

◇大帥府では何處まで生きてゐるとしてゐる。しかし何人が訪問しても面會謝絶だ、たま〳〵側近者にして大帥府の奧深く彼の病室に這入つたものは絶對に外に出ることを許されない。主治醫は張學銘氏の夫人の實父でありその他のものは一切近づくことを許さない。留守參謀長の臧式毅氏の如き日本側の要路の人に左の如き意味のことをいつてゐる『一番大きな傷は腕でこゝ二週間もすればよくなるだろう、しかし自分も病室に近づくと御機嫌が惡い。先日たま〳〵第五夫人を介して御機嫌のいゝ時を見はからひ面會を申込み病室の外からおそる〳〵のぞいたら『何しに來るか、早くあちらに行つて公務を見ろ』としかられた、とても手がつけられぬので困つてゐる』云々

◇そこで日本側の觀察はどうかと云ふと總領事館では生きてゐると見てゐる、第一死んでゐるなら裏面の策動が猛烈に行はれねばならぬ、第二に張學良氏に知らせぬ譯はないから知つたら早速走せ歸るべきである、それが歸らない處を見ると生きてゐるに相違ない、第三に父の危急と聞いて走せ返りながら毎日土肥原顧問の家やら旅亭あたりを遊び廻つて呑氣さうにしてゐるを見ても死んだとは受取れぬといふのである

◇信ずべきある方面では十中の七八は死んだものと見てゐる發表しないのはこの際當然のことで第一に臨時が訪問しても會はせないのが疑問の極みであるそれにこの間の事情を最もよく知つてゐるとされてゐる某顧問は死んだと言明しないまでも死亡說を否定しない。そして次ぎの如きことをいつてゐる『恐らく醫が行つても會へまい、恐らく永久にあへないであらう。田中首相の慰問使として陸軍中將が來やうと、佐藤代議士が來ようとお氣の毒なことだ…』と

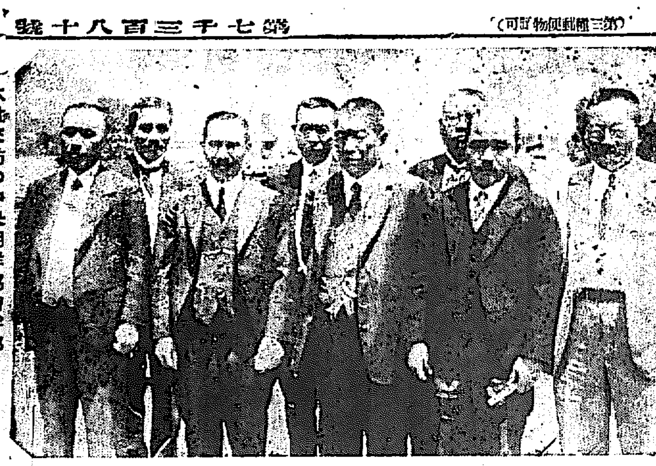
◇この點から見ればまた死んだとも見られる。然らばこの死んだのはいつかと云ふことになるが、これについては事件が突發した四日の夜と云ふものと五日の朝と云ふもの、それに陸軍側の觀測では七日の午後二時と云ひ、滿鐵の本社に入つた電報では十一日となつてゐる。尤も滿鐵の入電說は少々怪しく城內の滿鐵公所よりはこんな電報を打つたことはないと云つてゐるが。いづれにしても支那側で容態を絶對に發表せぬ上に言ふことがまち〳〵で或は重傷だと云ひ更に阿片を吸ひ或は輕傷だと云ふがいづれも事實と信ぜられるやうでもあり、信ぜられぬやうでもある

◇目下城內にゐて最も手腕を信賴されてゐる田と云ふ千葉醫專出の支那人醫師は張氏の腦振盪を手當した人だと見當されてゐるが無論堅く口どめされたらしく一言も口外しない併し彼が事件の直後他人のことのやうにして言ふたところはかうである

『腕の方は骨は折れてゐるそうですけれども命にかゝわりはないらしいです只頭の方は大ぶん重いときゝました。從つて頭の手あてに手をつくしてゐるそうです』云々

これによつてみると相當重態であることは間違なかつた從つてその後果してよく危險狀態を乘り切つたかどうかが問題の岐れ目である。

◇さなきだに物見高い奉天の邦人間にはすでに棺桶が擔ぎ込まれたとか死装束を注文したとかやれ大帥府の燈火が一齊に消えて夜陰の暗がもれたとかいふやうな噂がそれからそれへと傳はる、また某要人は府內に秘密の香りが漂つてゐるのは事實だといつてゐる、しかし生死のほどをはつきりつきとめるほどの確確なる材料はなか〳〵手に入らないやうである。なぞは依然として時の解決に待つより他に術もない。



本社來訪の中央朝鮮協會幹部
(寫眞前列向つて右より二人目より丸山鶴吉、阿部充家、入江海平の諸氏)

滿洲は情勢を利用して 保境安民に進まん
當面張氏の不起を發表せず 北兵撤退と對南妥協を策す
某有力方面の觀測

【奉天特電】支那側が極めて冷靜を装ふにかゝはらず張作霖氏の不起說は少くとも事實に近き觀測として信ぜらるゝに至り町野顧問の生存說に對しても特殊關係にある氏が張氏のために不利な宣傳をなすはずはないからとてなほ多くの疑問を持つて見られるのみならず町野氏すら面會するを得ないのになほ更疑惑をます狀態であるが張氏の不起と共に奉天軍內部の變化は避くべからざる勢にして出先首腦の方針も今や一轉換を必要とする形勢にあり、それかあらぬか一兩日來中央政府と關東軍司令部の間の秘密打合せにはかに頻繁となつて來た。奉天軍當面の問題としてまづ張作霖氏の不起を極秘にふし三、四方面軍の撤退を完了の後中央政權に對する態度をも決するに至るべく撤退完了までには尚優に一月を要する見込である、而してこの當面の問題落着の曉、依然として中央の命に服して奉天にも青天白日旗を掲げるか、或ひは中央の命を拒絶して獨立の政權を打ち立てるかはにはかに推斷を許さざるものあり、すでに奉派內部には楊省長一派と東北獨立計畫に着手したとの說も傳へらるゝが奉方派の觀測によれば張學良、楊宇霆一派の新人は蔣介石閻錫山氏等と一脈相通ずるものあり、青天白日旗を掲げるにはいたらないまでも中央とある程度の妥協をなし、ともかくも犧牲を利用して東三省をまとめ保境安民に專ら鋭意するのではないかと見られる。しかし當面たつては張氏逝去の決定後の奉派の旗頭には御曹子の學良氏を押し立てることは事實らしく楊宇霆氏が果して滿足して學良氏の下に輔弼の任に終始するかは疑問として最近の楊氏が事毎に日本の政策遂行にたてをつきおりし事について日本側の反感が極度に釀成されて居る點より見れば張學良氏を東三省の主として新たに迎へる事については非日關係等は都合に圓滑に進むらしい、しかし內部の新舊兩派の反目は今後事ある毎に激しくなりやがては表面的にまで分裂作用を現すに至るべく東三省の將來はやうやく多事ならんとする觀察にあり

支那官憲に嚴重取締方通告
爆彈事件に對し 我が居留民不安に驅らるとて

【奉天十三日發電】林總領事は十三日づけを以て交涉署あて十日の爆彈事件に關し左の如き通告を發した

列車爆破事件未だ解決せざるに更に商埠地に於いて爆彈事件を惹起し日本人は極度の不安に驅られてゐる支那官憲は商埠地その他を嚴重取締ありたし

擧國一致して不平等條約反對
李宗仁氏の通電

【漢口十三日發聯合】新武漢派首領李宗仁氏は十二日付兼奉天問題および軍隊、政治、外交、財政、黨民、黨、黨內の團結問題の七項目に關し通電を發し國內の統制が終息したこの際擧國一致不平等條約の廢止に全力を注ぐべしと力說してゐる

蔣氏の靜養

【上海十三日發聯合】靜養のためとて一週間の休暇をとつた蔣介石氏は宋夫人と共に十三日ひそかに郷里の故郷に歸つた

李慶芳氏 外交署長は
・京津衛戍司令より任命

【北京十三日發聯合】京津衛戍司令部は外交署を新設し李慶芳氏が署長に任命された、これは從來の外交部にかはるべきもので今後北京における外國との交涉を一切擔任すると

各地交涉員も

【天津十三日發聯合】國民政府は天津交涉員に蘇錫仁氏、北京交涉員に李慶芳氏を任命し特に外交部をして日本關係の外交を監理せしむるに決定した

青天白日旗を
一兩日中實行

【東京電報】北京天津は漸く平和裡に山西軍の管理に歸し國民政府の統治に服することゝなり國民政府は殆ど全支那に號令することゝなつたので從來外交部公使館領事館も從來の五色旗を卸し國民政府の標識たる青天白日旗を掲揚することゝなり東京支那公使館も一兩日中にこれを掲揚することゝなつた

張作相奉天に向ふ

【東京電報】天津十三日發來所着張作相は十二日午前九時奉天に向つたが多分張學良との協議の結果らしい

青島一帶から北軍撤退

【青島十三日發電】褚玉璞本は部下の一部五百名を保安隊に改編しこれを張宗昌、青島商埠局長趙琪に引渡がんとし物議を釀したため十三日正午敎導隊六十名並に右改編部隊を引つれて去つたこれで青島一帶の北軍は全部撤退した

行制委員後任
川原粕谷兩氏

【東京電報】政府は鈴木喜三郎、小泉策太郎兩氏の行政制度審議會委員後任に川原茂輔、粕谷義三氏を推すことに內定した併し目下小泉氏の同委員に對し選擧法に違反するものとして訴訟中であるため裁判所の判決を待つて辭退するか、或は當選官吏を兼ねうることの大審院の判決をまつて任命されるはずで萬一代議士の兼任を許さざる判例を示すならば人選に變化を見るであらう

船津氏等の支那事情講演

【東京電報】日華實業協會は十三日正午より銀行集會所で會合を開き目下上京中の在上海紡績同業會總務理事船津辰一郎氏等の支那事情に關する講演を聽いた

神奈川縣議 政民同數

【横濱電報】十日執行の神奈川縣會議員選擧結果は
政友會 十八名 民政黨 十八名
無産黨 四名 中立 一名
計四十一名
となり政民同數となつた

廣東線買收
七月一日から

朝鮮鐵道會社慶東線大邱浦項間および慶州蔚山間九十二マイル五分は來たる七月一日から愈〻鐵道局に買收され東海中部線と改稱されることに決定し目下買收委員の手で引繼ぎ事務の交涉をしてゐるが買收額は全線同條件建設費によることゝなり八百五十萬圓に內定してゐると

柴田虎太郎氏
東京の自宅にて逝去

【平壤電報】朝鮮電氣興業專務柴田虎太郎氏は豫て腎臟病にて東京市芝區白金三光町の自宅に於いて治療中の處十三日午後零時十分逝去した行年六十三歲、なほ告別式は自宅と平壤大照寺に於いて十五日午後三時半から執行する筈

神宮參拜
(十三日)總數五〇五人▲內譯內地人三七九人▲朝鮮人一二六人▲國語京城修養團一四人▲松山高等商業學校一七人▲前年總數六五九人

國境警備員の慰問會組織さる
各團體有志會合して

今回京城府內各團體有志者會合の結果國境警備員慰問會を組織され上にて國境警備員の慰問を行ふことを決定し別に實行委員會を設け實行方法を決定するものであるとなほ實行委員は左の諸氏である

前田昇、中村健太郎、寺尾猛三郎、渡邊定一郎、成松綠、佐藤虎次郎、曹秉相、李周淵、宋帝鎬、芮宗錫、高橋章之助、權重顯、金聖旭、李址鎔、崔鳴、吳台煥、尹寄炳、許桂、金明濬、金九、韓相龍、申錫均、李完鎔、李重璉

朝鮮佛教團役員

今回朝鮮佛教團評議員會に於て役員任期滿了につき改選を行ひ左の通り決定した

▲團長韓昌洙▲副團長前田昇▲理事白寅基、李圭元(新)釘本藤次郎、高橋章之助(新)、大和與次郎、前田昇、吳斗煥、寺尾猛三郎(新)深村九平(新)▲常任理事張燾(新)中村健太郎、小林源六▲監事韓相龍、山口太兵衛▲鈴木文次郎(新)

改造最初の長官會議
十四日首相官邸にて

【東京電報】內閣改造後最初の地方長官會議は十四日午前十一時より首相官邸に開會田中首相より最近の政況につき演說あり次いで三土藏相より最近の財界事情および明年度豫算編成方針につき演說あり午餐會を開いて午後一時散會した

治維緊勅案
樞府精査會

【東京電報】樞密院は本日午後一時半より宮中に治安維持法中改正緊急勅令案審査委員會を開いた樞府側は平沼副議長を委員長とする九名の委員、政府側は田中首相、原法相、望月內相、鈴木法相等出席審議を行つた

濟南居留民會
駐兵を陳情

【濟南十三日發電】濟南居留民會は代表三名を上京せしめ左の點につき政府に陳情請願を行ふに決した

一、支那側情勢安定を見るまで軍隊を駐屯せしむべし

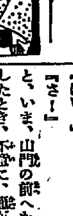
一、膠濟線の交通を確保するため之を我勢力下に置くべし

列車爆破事件 共同報告作成拒否
調查內容に異見

【奉天十三日發電】內田領事は十三日午後四時交涉署に赴き日本側調查長と會見し列車爆破事件の支那側との共同報告作成につき交涉をなしたこれに對し交涉員は調查內容およびこれに對する意見異るため同報告書作成するを得ざる旨を述べ內田領事の要求を拒否した

人

◇鈴木萬次郎氏(朝鐵顧問)同上
◇今井秀文氏(長崎税關長)同上
◇寺田四郎氏(大阪富士生命專務)十三日平壤より入城ホテルへ
◇加藤喜氏(同社平壤支社長)同
◇土屋泰助氏(殖銀光州支店長)十三日午後十時退城赴任
◇富松武助氏(德島市實業家)十四日朝入城天眞樓へ
◇岡部邦太郎氏(同上)同上
◇米田八百三氏(馬山運送業)十四日朝入城美濃屋旅館へ
◇伊丹健平氏(鎭南浦運送業)同上
◇金谷軍司令官 マラリヤに罹り先日來靜養中であつたが全快し兩三日中より出勤の筈
◇入江海平氏(朝鮮協會理事)東京市外澁谷町宮益七番地へ移轉
◇小西勝一氏(大阪朝日新聞取締役營業局長)內田良吉氏(總務局次長)米田兵治氏(大阪朝日社員)十四日本社來訪
◇高橋利三郎氏(遞信局庶務課長)黃海道方面に出張中の處十三日歸城
◇納富善五郎氏(元山水力電氣支配人)十四日朝入城浦尾旅館へ
◇中井清三郎氏(同技師)同上
◇加茂正雄氏(法學博士)十四日朝釜山着同夜入城の筈
◇竹井三郎氏(內通元山支店長)十四日入城朝鮮ホテルへ
◇光永喜七氏(雄基電氣社長)同上
◇一寸木政藏氏(內通濟津支店長)同上
◇東條正平氏(朝鐵重役)十四日入城前屋旅館へ



捕物奇譚 紫頭巾(むらさきづきん)
【七】 暗に浮く影
楠田敏郎作 小寺耕嶺畫

『お晨、其の野郎に、辻駕籠をさがさせろ』

宗吉は、さう忙しくいつて、羽物を着換てゐるところへ、榮三が戾つて來た。

『親分、早い御ですね。……おや、また出かけるんですかい』

『うん』

『忙しい身體だな』

『お役目だ、愚痴はいはれねえ』

『あゝ親分、あの女、突きとめましたぜ』

『ほう、で、どうした』

『さう遠くはねた新鐵座の、ひでた露路の中にゐますよ』

『うむ』

『侍ばかりさがしてゐたのも道理あれば親分、なんでも浪人の女房だつてことです』

『うむ』

『亭主つてのが、大酒暴者だそうで……』

『では、その亭主どの、女房を種にして、近頃家に寄りつかないとか、仇し女が出來たとか、榮三、お定まりの寸法だな』

『お察しの通りで』

『殊に、すこし客へがある。手前その亭主といふのを、ちよつて調べ上げてくれ』

『へえ』

『何も今夜のうちにつていふんぢやねえ、まあ一杯やつて、ゆくたびれをなほすといゝ』

『へえ』

『留守を頼んだぞ』

いひながら、店へ來ると、丁度半次が意獸のいゝ辻駕籠を引つ張つて來たところだつた。宗吉が乘ると、お晨が、切火をかけた。と思ふ間もない、駕籠は宙をかけつてゐた。

愛宕下通りから、道がまがつて寂しい增上寺の山內にかゝるのだ。夏の夜とはいつても、ふけては人の通るところでない。殊に近頃辻きりなどの出る噂があるだけに江戶に育つて、いなせを稼業の、駕籠の若い衆でも、甚だ氣味のよくない場所だ。

『ほい』

『さ』

『ほい』

『さ』

いはゆる、つけ景氣といふのだ、調子を合せて、くらい森林の中へはいつた。

『ほい！』

『さ！』

『ほい！』

『さ！』

と、いま、山門の前へかゝらうとしたとき、不意に、駕が放り出されたのである。

『若い衆』

さすがに油斷はない。これは怪しいと思つたので、宗吉が脇差を引寄せ、十手をつかんだとき駕が其處へどしんと投げ出された。

『わあつ！』

悲鳴と一緒に、駕籠屋が逃げ出した樣子である。

宗吉は、油斷なく轎へながら、しかし、何うして駕籠から出ようかと考へてゐた。

右か、左か。別に物音がしないだけに氣味が惡いのだ。ひよいと顏を出したところを、ばさりと殺られてはならない。

素早く雪駄を掴むと、ぽんと叩いて右側へ、さつと投げ出した。して、その途端に、後退ざりに、左側へ身を拔けると、もうすつくと立ち上つてゐた。

『だ、誰だ！』

いひながら、やみにすかして、相手を認めようとした。

『これ、じたばたいたすでないぞ』

やみの中で、さういふ聲がした

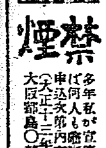
『え、な、何だつて』

流石の宗吉も、この落つき拂つた聲を聞くと、ぎくりとして、十手をつかんだまゝ、そこに立ちすくんだ。

あすの天氣 (15)

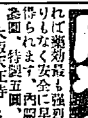
昨日濟州島附近にあつた低氣壓は日本海北部に去り朝鮮附近は氣壓の配置が緩漫となつて一般に曇りがちである明日は晴曇不定である。

豫報	曇一時晴
氣溫 十四日 正午	一六・五(攝) 六一・七(華)
十三日 最高	一八・〇(攝) [illegible](華)

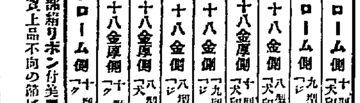


禁煙
多年私が宣傳せる禁煙新法によれば何人も確實容易に禁煙が出來る
申込次第內容案內及會則送る
(大正十二年創立)
大阪都島〇〇 禁煙新行會 村田潤次

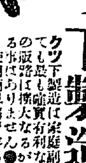
天使脱脂綿 不二わた
良品廉價 大量生產
日本一
藤野製綿所
本社 高島市

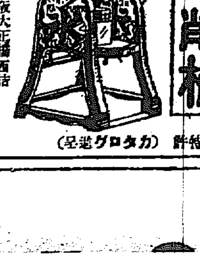
岡部式氷削機 新案特許
(カタログ進呈)

一都市一名限特約店募集
大阪市浪速區
岡部鐵工所

大阪心齋橋北 時計直輸入商
中西白牡丹
(カタログ進呈)

高級犬印タバン 時計破格提供

クローム側 十型七寶石入「犬印タバン・シーマ」 金十五圓
クローム側 九型十五寶石入「ジユーニー」 金二十二圓
正十八金側 八型十六寶石入「犬印・トラスチー」 金二十五圓
正十八金厚側 十型七寶石入「犬印タバン・レーマ」 金二十一圓
正十八金側 九型十五寶石入「ジユーニー」 金三十二圓
正十八金側 八型十五寶石入「ジユベニール」 金三十八圓
正十八金厚側 八型十五寶石入「犬印タバン」 金三十八圓
正十八金厚側 十型十寶石入「クレオバトラ」 金十八圓
クローム側 十型十寶石入「クレオバトラ」 金十二圓
▲全部箱リボン付美麗サツク入、優待十五ケ年
▲御買上品不向の節は速時御返金可申上候

月やく
如何なる方の秘藥も効めなく名高い藥も効かない不順なれば藥効最も强烈で身体に何の障りもなく安全に早く流經の喜びが得られます。內服藥婦人丸弐圓、特製五圓、特强拾圓
大阪天王寺伶人町二六 元岡まち子

確實有利 くつ下製造機械

大阪市港區千代見町四(市電池山町停留所前)
クツ下製造は家庭副業としても最も確實有利な事業であります製品は販路は擴大なるが故に年中仕事の切れることがありません●機械は堅牢破損の憂なく使用簡單獨習容易で遠方の方には實地に教授します●詳細案內書を呈上します
靴下製造卸 巴商會

ミカド式氷削機
新案特許 (カタログ進呈)

保險證附 安心して買へる
此期を逸す勿れ
本年度本機宣傳の爲め破額提供す
但五百臺限り
先着順後は明年御願す
御注意 昔から悪い機械も安物は何さかで是非本機の御使用を
大阪天正橋西詰 帝農商社 電話櫻川二〇五六

肺病全治御禮
妾事一昨年九月不圖した事から右肺を犯され主治醫につき以來數回の療治をいたしましたが少しも快方に向はずのみか昨年六月頃にはかなり肉体の見込みもなくなりました、只管人生の運命に泣き日々療養につとめて居ました。折も折、前大阪府下大野町永光園の肺病の新藥を頂き早速服用して見ました所不思議な位熱も下り咳も減り一ケ月服用して見ると快方に向ひ八十日目には全治しました。今では病前にまさる健康の体となりました。この喜びを同病の皆樣にお知らせし一日も早く全治されん事をお勸めいたします。
山口縣德山町西田町 津川富美代

久邇大將宮殿下を害し奉らんとす

五月十二日=臺中に於て

犯人は黄海道生れの趙明河(二三)

(禁止中の記事本日解禁さる)

去る四月二十七日陸軍特命檢閲使として御渡臺あらせられた陸軍大將久邇宮邦彦王殿下には常夏の地臺灣の炎暑をもいとはせられず臺北臺南高雄屏東等各地駐在陸軍部隊御檢閲後嘉義より五月十二日臺中御着無事御檢閲を終へさせられたので臺北に御歸還遊ばさるべく五月十四日朝臺中驛に向はせらるゝ御途中朝鮮人一兇漢御召自動車に迫りて殿下を害し奉らんとした

短刀を閃かし御馬車に迫る

犯人は厚司を着た青年

右事件は、幸に未遂に終つて犯人は直に現場から逮捕されたが誠に恐懼に堪へない次第である、今當時の模樣を聞けば、大將宮殿下には五月十四日午前九時五十分自動車にて御旅館なる村上町の臺中州知事官舎を御發檢閲使として臨時隨員により先驅の憲官オートバイ憲兵隊の自動車に次いで殿下付大沼御附武官御同乘、田中副官・松本少將以下隨員等の乘れる八臺と列外に佐藤臺中州知事・鶴本山警務局長以下分乘する五臺の自動車を從へさせられ官民の奉送迎を縫ひ臺中驛に向はせらるゝため大正町の圖書館前にさしかゝらせられた際二十歳前後の一兇漢身には厚司の襟に『富貴園』と染め抜きある印絆纏を纏ひたる青年が先驅のオートバイと自動車が通過し御召の自動車が通過せんとするや群衆の背後より列を掻きわけ刃渡り七寸巾五分位の白鞘の短刀を振り翳して飛び出しアッといふ間もなくまがり角を出て徐行中の殿下の御乘用の自動車に飛びすがり畏れ多くも後方から飛びかゝり樣に殿下を目がけて害し奉らんとしたが、幸にも自動車の幌が後方にたゝまれてあつた關係上兇器は殿下に觸れなかつた殿下には兇漢現るゝと御氣づきになると直ちに御身を屈めさせられてこれを避けられ同乘の大沼御附武官も又突嗟の間に身を挺いで殿下をおほひ奉り運轉手も又危險を知るや一大事と許り速力を早めて疾走した、かゝる間にしまつたと思つた兇漢は二の太刀を揮して御召車の後方から幌に手をかけ車上に攀ぢ上らんとしたが自動車の速力早きため振り落とされ、不成功と見た兇漢は不遜にも最後の手段として更に殿下を目がけて手にせる短刀を投げつけたがこれまた幸に殿下の御肩先上を飛んで運轉手の背市にあたり小指の先端の穴を明けたのみで、短刀は車内に落ち殿下には些の御障りもなく御豫定の如く臺中驛御着十時御發車臺北に御歸還遊ばされたがこの間ほんの一瞬間であつた

犯人逮捕さる

二名の巡査と

内田訓導のために

當時當臺中驛前から驛までの九丁の間に臨時六名と共に警官七十餘名を配置して警戒してゐたが現場の附近には臺中公學校と臺中女子公學校の兒童が整列奉迎してゐた兒童は殿下御通過の十分前から、公學校生徒の後方圖書館前の街路樹の根元にひそんでゐた折柄警衛人の出雲人物を監視して來てゐた臺中警察署の私服巡査、黒田巡査が犯人の不穩の舉動に驚き追跡すると共に前方にあつた臺中女子公學校の訓導内田賢吉氏(二七)と協力して何なくこの犯人を逮捕したのである

◇—危難を免れられた久邇宮邦彦王殿下

犯人の素性

黄海道生れの

趙明河といふ青年

この不逞漢は朝鮮黄海道松禾郡下里面趙某次男趙明河(二三)といふ者で資性順良寧ろ小たんな男であつたが十七歳の時青雲の志ざしを抱いて大阪に出で大阪商工學校に入つたが三年にて中途退學し同市此花區鶴島町金メリヤス工場に雇はれ次いで昭和二年十一月渡臺しまづ臺北市の職業紹介所に求職を申込んだが口がないので同月十六日臺中に至り五日ばかり無料宿泊所にをつた後矢張り同市職業紹介所の世話で榮町二ノ一〇茶舗富貴園事池田正秀方に住み込んだものであるが同人は大阪時代から宮城縣仙臺市の町七百番地銀四郎次男明河豐雄と偽名し呼はふさと稱してゐたが日本語が巧な所から茶舗勿論一般に少しも鮮人とは思はず一寸誰が使つたか家族の人だからであらう位に思はれてゐた富貴園主人も常に親和で實直に働いてゐたので店員やその他の受けもよく夜は外出もしなかつたと語つてゐる、然もこれが判らなかつたのは臺灣の戸籍法が内地と共通のものでないからである(因に仙臺市には池町なる所はない)

取調べ中に苦悶をはじむ

毒を仰いでの犯行

犯人趙は逮捕後直に臺中署に引致されたが取調べ中十四日の夜十二時頃遂に苦悶し吐瀉を初め吐瀉物の中に紙包みあるので鈴木臺中署長小林前島兩署を呼び手當をしたが十五日は昏睡狀態にあり十六日正午頃から腹がすいたと飯を欲したといふがこれは趙が藥局生をしたことがあるのでモルヒネ〇、五グラム(五十人分の注射料)を日本紙に包み嚥下せばおもむろに死するとの事を聞き知り前から所持したもとをその通りに嚥下したものと判明した、なほ兇行一週間前既に知己に對しては自殺する旨の通知を出してゐると

臺中市民感泣す

殿下の有難い思召し

不逞漢を出した茶舗富貴園は直に門を閉じて休業謹慎し臺中州等も休業し歌舞音曲を停止して只管謹慎恐懼してゐたがこれを聞かせられた殿下は一日も早く營業に復せよとの仰せあり總督府警務課より臺中市民にその旨傳へたが臺中市民はこの有難き思召しを拜して何れも感泣した

犯人の公判

臺灣高等法院

上告部で開廷されん

臺灣軍特命檢閲使として御渡臺中なりし久邇大將宮殿下が臺中の御旅館から臺中驛に向はせらるゝ途中

犯人を出したのは誠に恐懼に堪へぬ

山梨朝鮮總督謹話

山梨總督は臺灣における趙明河事件について恐懼して語る
『犯人が朝鮮人であるといふことは何とも恐懼に堪へない次第であるがわしはまだ一向事件の内容を聞いてゐない』

朝鮮内には連累者なし

調査の結果判明

五月十四日臺中市における趙明河の大不敬事件犯人が鮮人であるの報に接し總督府でも非常に恐懼し且驚かくして直に警務局當局とも連絡をとり趙の身元調査や連累者關係の有無についてあらゆる機關を通じ調査の歩を進めたが趙自身が大正十三年十七歳の時出郷までは別に要視察人であつた譯でもないので調査には非常に困難したが犬鮮内において教唆者乃至連累者はないといふ見込がついて一まづ安堵した然しその後臺灣における取調べの進捗に連れ犯人の自由、往復書狀、聞き込み等により臺灣總督府當局では趙の犯行は同郷の與論の使嗾によるものと見込をつけたもの如く五月末臺灣總督府保安課長小林光政氏は警部二名を同件ごく秘裡に自から朝鮮に出張調査をなすとの情報に接したので朝鮮總督府當局では再び警察により趙の經歷に基づき調査の歩を進むると共に一方小林保安課長一行に

はあらゆる便宜を供與して調査の遂行に便した小林課長一行は自ら犯人の郷里に出張、被疑者に對し嚴密なる取調べをなしたが結局

眼が眩んだ一千圓の報酬

臺灣には連累なし

兇漢趙は大正十三年郷里を出づる時同郷の知人張某等より要路の大官を暗殺する意志で先ず金百圓の贈與を受けて大阪に赴いたが容易にこの目的を果せず更に昨年十一月渡臺の時大阪の朝鮮人朋友より渡臺後は是非總督を殺害せよといはれた事ありかゝる内約一ケ月前郷里にある金炳燮なる者より『今回久邇宮殿下が渡臺さるゝから殿下を〇〇〇〇一千圓の報酬金を遣る』との手紙に接したのでその決心をなして翌日臺中市榮町なる支那雜貨人張天熊といふ家具店より前記の短刀を買求めてこの大胆不敵の舉に出でたものであると、なほ一説には臺中の朝鮮樓にある朝鮮妓妓の情婦から上海又は朝鮮から届いた密文の暗語を受取つたとの事で右娼妓や短刀を賣つた臺灣人等も臺中警察ではそれぞれ取調べを受けたが連累者は本島内にはないらしい

現金十二萬五千圓を内縁の妻に盗まる

銀行にも預けず、現なまで貯め込んだ盲目の高利貸

【釜山電報】慶北高靈郡古衙面盲人高利貸柳仁煥(六〇)は盲目で高利貸を本業として僅々の金を貸して盗り者で自分が盲目で身の不自由さにも拘らず貯財心強く今日まで高利で積り積もつた十二萬五千圓といふ大金を今日のやうに不景氣な時に物そうなので銀行や郵便局等へ預けず自分の身につけて一同頼者なく安全な銀行又は郵便局等へ預けず自分の身につけてたくはへて居たのを四五年前より内縁の妻となつてかこひ者とされてゐた河岳伊(三〇)が滋ぶ慾心をおこして十一日午後一時頃柳が慶北郊外にたくはへもつたる現金十二萬五千圓をたなの上に置き忘れしたのを幸に臨取してしまつたので柳は泡をくつて高靈署に屆出たので係員は河岳伊の仕業と目をつけまづ實家なる大邱に彼女を追ふたが既に目的を遂せず釜山に鑑鮮あるを聞き込み十三日朝二名の係員が出張釜山署刑事の應援を求めて搜査に着手した結果釜山府榮町十一番地鶴金屋旅館酒場外一名に潜伏中を取押へられ取調べの結果遂に實をはき十二萬圓は大邱の實家土中にうづめてある事を自白し殘金はけい察してゐるらしいが窃盗罪として處分を受けるものと見られかく大金の窃盜犯人は一寸珍しい直に係官は犯人同伴押収にあげた

落下傘で墜落を免かる

中尾一等飛行士が

【所澤電報】民間一等飛行士中尾純利氏(三)は十三日午後三時五十分から硏究飛行機を操縱し入間川上空を飛行中既に故障を生じ墜落狀態となつたので同飛行士は早速落下傘を利用し約三百米の上空より飛び下り無事降下した一方機體は墜落目茶々々に破壞されたが墜落機から落下傘で降下して助かつたのは今回が初めてゞある

十四名を全州へ護送

陰謀事件一段を告ぐ

【裡里電報】忠南道所謂天道敎陰謀事件は既報の如く全州金永鉉外十一名の外扶安郡扶寧面金某外二名を加へて十四名を昨朝群山署主任刑事は巡査七名と共に十三日午前十一時三十分發列車にて一件書類と共に全州地方法院檢事局に護送し一大斷罪を與へたが不穩な陰謀に一大鐵槌を與へた次第で一段落をつげた譯である

邦人虐殺の寫眞を發表

日本總領事館から

ニユーヨークの各紙に

【ニユーヨーク十四日發電】當地日本總領事館は十三日濟南事件に關する支那兵の邦人虐殺寫眞を各新聞に發表したこれについてニユーヨークタイムスは支那側が暴力行為を否認してゐるが十數名の日本人男女の目をえぐり腸臓を引裂きたる殘虐極まるものであり慘憺見るに堪へずと報導してゐる

野口博士の追悼講演會

城大醫學部主催

廿日本社來靑閣て

黄熱病研究中に寺田アフリカにおいて黄熱病に罹り逝去した野口英世博士の偉功をたゝへるため城大醫學部では十日午後七時半より本社來靑閣において野口英世博士追悼記念會を開催する事になつた當日は志賀博士が野口博士の經歷その他業績を紹介し城大教授小林博士が細菌學的に野口博士の偉業を語る

黄熱病にかゝつて斃れた野口英世博士は世界の權威にして世界的細菌學者として知られてゐるわが國の醫學界から非常に惜まれてゐるが、わが國の醫學界の地位を世界に紹介した恩人を失つたことは頗る悲むべき事であるといはれてゐる。從つて各所で野口博士

追悼會が行はれてゐる

研究中斃れた『黄熱病』

一、について其のいかなるものであるかを語りつゞいて同起ドイツから歸朝した城大教授田醫學博士がその新鋭の智識を驅けて、野口博士が世界の學界に貢獻した最も大きな足跡であるところの『スペロヘータ』について講演するのであるがスペロヘータといふのはいはゆる病原體の學であるから衛生についての一般衛生上の智識としても是非聞かねばならぬ講演である、なほこの

講演の

間に『血液循環』『アミーバ』『スペロヘータ』『細菌の發育』『寄生蟲症患者』等の活動寫眞をも撮影するはずで小兒をもつ親、病になやむ人々等は是非とも衛生の常識をうるためにも聞くきかねばならず、みねばならぬ夕べである同日の入場は無料であるから來聽は歡迎されてゐる

檢事控訴の永同事件

判決は廿日

去る三月公州地方法院において無罪と決定された永同青年會の治安維持法違反被告事件に對し公判は十三日午後八時戸田裁判長、渡部檢事立會の下に證據、李仁三、宋の鍾燦等被告十一名列席で開廷間もなく證據物提出となり事實審理の判決は左の如く求刑し午後五時閉廷した判決はいひ渡しは二十日である

忠淸北道永同郡揚江面揚亭里

- 二三五 懲役三年 張 俊(三四)
- 同上芙蓉里三三四 懲役二年 金 藏 珠(二三)
- 同上稽山里 懲役一年 李 宮 細(二六)
- 同上新興里一八二 懲役二年 相 判 興(二八)
- 同上楊亭里三三八 懲役二年 張 喆(二四)
- 同上新興里二九 懲役一年 秋 教 慶(二三)
- 同上芙蓉里三三七 懲役二年 金 極 洙(二〇)

天勝一二つの替り

十五日から

京劇開演中の天勝は十五日から二の替りを出して十七日で千秋樂、プログラムは一、名曲合奏(娘子連)二、小奇術三、童話(娘子連)二、小奇術三、童話スケツチお月様と兎(少女連)四、大小奇術(太勝五、ダンス曲藝(娘子連)六、寸劇男と女銀盤漫畫 赤バラ紅バラ七、曲藝(支那人)八、雪月花三段返し(娘子連)九、滑稽奇術獨種、十、舞劇『阿波鳴戸』一幕(天勝米國巡遊で好評を博したもの)十一、ピアノ、バイオリン、ソロ(ソコロスキー、ボロコスキー)十二、獨唱(露國歌劇ソプラノ歌手(ベージア嬢)十四、第三回天勝封切大小奇術

大島氏母堂逝去

前朝鮮毎日新聞社專務大島勝太郎氏母堂なみ子(七五)は十三日東京府下豐多摩郡中野町園六一一三番の自宅で逝去した

鐵道局のプール開き

明日開場式

水が戀しい日が續くので鐵道局の各友會體育部では昨夏建造の水泳プールに明日從來の慣例を加へて新裝をとゝのへ十六日から開場することになり、十五日午後四時左の順序で開場式を擧げると
▲午後四時開式 ▲林運動部長挨拶 ▲水神祭の儀 ▲岩崎機械課長挨泳 ▲泳法各種 ▲飛込各種 ▲一般來賓試泳 ▲閉式

工事入札

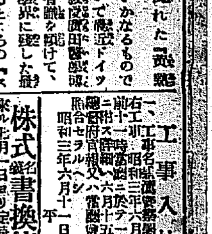
一、工事名 昭和三年度前新安北路道路新設工事
右工事 昭和三年六月二十日午前十一時臺北一般競爭入札ニ付ス 昭和三年六月十一日 平安北道

株式名義書換停止公告

來ル六月一日ヨリ定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止致候
昭和參年六月十五日 京城 土地改良株式會社

色白くなる

色黒き方赤き方アレ性ニキビソバカス日にやけた御方は三錢切手封入御手紙下さい色白く美しくなる良藥を郵送にて御知らせ致します 東京本郷區本郷二ノ六 久保ともゑ



新藥 淋病 ゴノチール
不思議にヨクキキます 今すぐ藥店にて
六十錠入一圓五十錢 百錠入二圓三十錢
大阪市伏見町 西村久合名會社

秘薬全集
病に苦しむ人はすぐ本書を申込みなさい……

移轉開業
今般當院豫て舊龍山大島町に於て診療罷在候處便宜上左記の所に移轉仕り從來通り一般診療に從事可仕候 敬白
京城府花園町四三(本町電車終點) ち專門 慈惠堂診療所(入院隨意)

製菓用 飲料水用 香料(レモン、イチゴ其他一切)
製菓用 飲料水用 着色料(檢定濟)
英國ブッシュ香料會社代理店 總督府中央試驗所無害檢定 東華洋行
京城花園町(本町終點) 振替京城一二〇〇番

釜山驛前 新築落成 親切叮嚀 茶代廢止 花屋旅館 電話長一〇五九番

恩給 恩給、年金、扶助料等ノ御相談ナラ親切ニ御取扱致シマス是非御來車ヲ 日鮮恩給協會へ 京城黄金町三丁目

皮膚泌尿花柳病 醫學博士 渡邊晋 京城黄金町入口 日本生命裏 診察 十二時半マデ及ビ夕刻

合資會社 造花問屋 翁堂房萬商店
東京市本所區石原町三三 電話墨田一四三二番 振替東京七三六六九番
營業科目 造花用裝飾材料 金銀モール 花料章紙ボン
カタログ 御申越次第呈上

藥
勉强第一 親切本位 迅速出荷
釜山辨天町一丁目 合資會社 大黒屋藥局 電話長一四〇九番 一三〇七番 振替釜山三〇番

宮田の自轉車
優良完全 パーソン號
各要部には此商標が打込んであります
全鮮到る所に代理店あり
盗難保險附 盗られても代車を差上る

TRADE MARK REG DUCK SHOES FOR ALL SPORTING
運動靴 ストロング靴
大量生産 特約店募集 カタログ進呈
運動靴は體裁優美 耐久力卓絶のストロング運動靴に限る
〇製品種目 白、青、茶、黒、別珍ゴム底兒童靴、各種ゴム靴
神戸市苅藻通六丁目十三 藍崎ゴム工業所 電話兵庫二四五番 振替大阪四〇九六番

兒童映畫日

今日迄の變遷 順調に歩んだ東京市

東京市の主催で兒童映畫日が創始せられたのが先月末、今月に入つて引續くその二回が實施されたばかりではありますが、この運動は時節から各方面から歡迎もされ注目もされてゐます。そこで、こゝには、どうしてこの映畫日が生れたかといふ今日までの經過を紹介してみませう。これは同時に、我が兒童映畫教育の一部を顧みる事にもなりませう。一番初めは大正十三年で、『震災』といふ大きな打撃で

子供 の修身がいたく荒廢して居る。これを救ふは娯樂である。娯樂の下では映畫である。が、今の常設館では却る兒童には害がある。これを改良したいといふのが動機でしたが、その方法として、市自身が何もしないで、營利業者である常設館主にのみ注文するのは無理だらうとて、興行者に交渉するのは後廻しにして市の社會教育課自身が主となり、兒童活動寫眞研究會といふのを組織しました。これが大正十四年五月で

會場 は教育課自身が管理する上野自治會館を本場とし毎年の六月第三日曜に第一回をやりました。所が大變な盛況で、約千五百人の少年少女を迎へました。主催者側も大乘氣で、これから毎月第三日曜日にはこゝでやることになりました。現在も第三日曜毎に、一時からやつてゐます。そしてすつかり御得意が出來、殆ど宣傳などしなくてもワンサ〳〵の盛況を見る樣になりました。そして昭和二年にはこれで足らず、巡回して、小學校や寺院の境內を借りて映寫する一點も増し

『五月』 から月二回といふ事になりましたが、この巡回はどうもうまくゆかず、現在ではこれは殆ど青山會館といふ所にきまつてしまひました。之が兒童映畫日の基礎です。今度の運動は今年三月二十七日、電氣俱樂部で約二十二名集まり、打合せたのが皮切りで、約四回の會合で具體案がきまり、帝キネ、松竹、日活、マキノ、東亞の五社から兒童向きのものを選定して各約五十種づゝを教育課へ申出、これを課員が取捨し

番組 をきめ、各區二館へ(?)といふ事で、この五月二十七日、日曜日の午前中に漸く實現するといふ事になつたのです。更に十二日の第二回も、館は同じもの、內容も同じで番組を入れかへるだけで開いたのです

キネマ週間

漫談 (中)

映畫

京城映畫座談會 庄垣內利男

であるから、かくして生れて來た種々のグループは結局のところ何ものをも殘し得なかつた。理想に燃ゆるひとみもて――われ等のこのグループを中心としての行動によりこの映畫界に何物かを寄與するところあらんか、われ〳〵の當初の期待は裏切られて、炎天の下に空轉する理論の鈍重さにも似た疲れさに終つたものである。何ゆえ彼等は失敗したのであるか。彼等の失敗はどこから來たのであるか。といへば、即ち出發の基點を誤つた失策の延長に外ならないからである。

そのうちにどうにかなるといふ輕い他人まかせの樣な、即ち世の中が運命の神に賴つてふ有難いもので全く支配されて自分たち人間共がいくらばたついたところで仕方あるまいてな、いともいとも結構な考へに甚づいて、先祖傳來の宗旨に甚でみたものだから、その中に時がたつて行けば人の噂も七十五日、いゝ加減にスーッと消えて失せたわけである。

生者必滅の定理はうそではない。有から無といふことは考へられるだが無から有は錬金術よりむつかしい話。求めずして得樂、誰かが持つてくるまで、タナからボタ餅式にやらうといふチヨコマンな考へではどうして、どうして、この大きなことがやつて行かれるものではない。

――われ等は盡くすだけ盡くした。けれど京城のファンのくだらなさには愛想が盡きた――といふかも知れないが、そうではなかつたのだ。彼等の盡くしたそれがあまり小さきに過ぎたからであつたのだ

そこでわれらはどうしたならばいゝのか。これからのわれらの同好會はどうした形式で行けばいゝのか。といへば、その自らの定めた方針を徹底的に具體化した行動に移らねばならない。映畫の良否を判別するだけの啓蒙運動もある。映畫製作の實際に立ち入つて自信の下に映畫を作ることもある。或ひはその自ら理想とするところによる映畫興行のこともある。或ひは映畫鑑賞後の感想をつぶさに述べてそれに依り映畫製作業者の反省と發展を希望することもある。」

映畫朧朧

俳優學校の簇出に對し 堅質な養生機關設立

各方面に聲はあるが現在の所不可能 志願者の注意一ッ

映畫の進步は必然的に様々な反響や好惡の影響が問題となり、そこから兒童映畫の問題やいはゆる映畫狂患者が現れて來て映畫は今や何につけても問題の一と役を持つてゐるといつてもあながち過言ではなさそうになつて來たが、かうした影響はまた一方俳優志願者などの世間知らずを利用する譯の映畫俳優學校や養成所などで好餌を以て無考なシネマニヤを誘惑するものも出來て來た。

◇ ◇

一體この餌のえさに釣られるといふのも事情を知らないからで、三ケ月や半年の養成期間に松竹へ入社させるとか日活のスターにする等のとが出來るものでもなく例へばそれだけ天才であつたとしても天才だといふだけではいはゆる大會社の人氣スターとなる譯には行かぬ。何方の映畫會社でもいゝ俳優はないか、素晴らしいスターの卵はないかと口ぐせのやうにいふが、さてその要求する處は一言にしていへばあらゆる條件を備へたものであつて、特に大いにもうかるべき俳優でなくてはならぬが、これとて單に顏や容ぼうばかりでは不可なのである、終局學校や養成所は大抵儲を說くにたらぬことはいふまでもないが

◇ ◇

かゝる怪しげなものにかへるに內容豐富な機關は出來ないものか、又出來たとしてもその經營や運用の如何はどうか、これについて某社の幹部は『まづ日本では未だそれ程多くの俳優を要求してゐない。素晴らしいものなら何時でも來いだが、そういふ人はまづ望めないといふてよいが日本でこの種の機關として成立しうる見込如何といへば、各映畫會社の需要に應ずるエキストラの供給などは面白いと思ふ。一體今日好況時代とはいひ難い時に各社がいはゆる大部屋連と稱する平時比較的必要の少いものを多數抱て、例へば臨でも俸給を與へてゐることは會社側によつては相當の負擔となり、俳優の側からいへば成功の機會を妨げるものといへるから、京都の如き撮影所の多いところなら相當の反響もおこすであらう。

◇ ◇

そうしてこれは一面俳優が將來自由契約制へと趨くものであるとすれば、この事業はいはゆるフリーランシングの前提ともなり、必ずしも成り立たぬこともあるまい』といふてゐるが、要するにこのやうな事情のもとにある現在の俳優志願者は映畫會社の關係を知るならば無やみな俳優志願などは出來ないのではあるまいか

とき 六月十六日(土曜)午後二時 午後八時 二回

ところ 京城日報社來閣にて

第四回 京日コドモ大會

講師 野口龍心氏 佐田至弘氏

餘興 おとぎ琵琶 琵琶舞踊 江藤旭茜會

場內整理 金五錢

かげりせふ

◇……夏が來た 興行者にとつてはいやな時節 入れ日時の番組などは如實にそれを語る

◇……この夏枯をひかへて府內は妙に活氣を呈してゐるのは嬉しい

◇……『サーカス』『ドンファン』『第七天國』喜樂館へその成績が聞かつたにしろこれ等名畫の上映は如何にファンを喜ばした事か

◇……館はくばこの意氣をこの夏中にでも續けてほしいものだ

寫眞說明 カット はフオツクス社が新に發出した女チヤツプリン マーヨリー・ビーブ孃、上、右地球は廻る(喜樂館上映中)同左與由轉、下右不滅の愛(共に大正館上映中)同左二萬弗の首飾(東亞俱樂部上映中)

映寫幕の陰から (七)

說明者紹介

塚本桃水君

塚本桃水君は京城喜樂館の主任時代劇の解說者である音色時代から今日迄十幾年聞きたへあげた調子は斯道の追隨におよべぬ所がある

◇

音色時代の說明者は現在殆ど影を沒してゐる今日君の存在は京城の誇りであり、又斯界の喜びである朽ちないで今なほ大衆をうならす所以は君は仲々の努力家である

◇

だから君は龍山では非常な人氣を持つてゐる、君のメンバーがあかるくあらはれる時は拍手が四方より起こる、古味を多分にもつた君の說明はなほ『うける』に充分である

◇

だが然し完成の域を脫した君は最へかゝつてゐる、こゝに君の惱みがありファンとしての僕の心配がある。若い者にまけぬ樣に元氣で益々ータノムッー

『第七天國』を觀て

上田祇亦四詩

映畫事業がまた私を誘惑した。これでは健康な觀賞はとても出來さうではない。この點は豫めおことわりして置きます。

△ △

世評に違がわず、映畫的にシムプルな運びを見せて居り、プラトニックな愛が巧みに表現されて居り、變移も怪奇もない健康に充ちてゐる。

だが――

『第七天國』を信じてゐるチコーが「俺あとても素晴しい奴なんだよ!」と云ふチコーが、なぜ宗教の手に救はれねばならないのか?、ダイエンヌは又立派にチコーの『第七天國』に救はれてゐながら、最後に何んの爲にチコーの眼とならねばならないのか?その奬機に對して作者は餘りに不用意である。作者はチコーの『第七天國』に美しい夢にも似た感激を寄せながら本來意識的に沒社會的なチコーの生活を慘酷な戰禍の中に投げ込み『奇蹟的宗教』としか考へられない觀念(作者自身が偶像崇拜的な觀念で何等感激をもしてゐない宗教)で救ふを試みてゐる。そして安價な劇的效果に滿足の微笑を浮べてゐるのであるこれはプロットの進め方と云ひ、テンポと云ひ明に最初から意圖されたものであつて、單にヂヤナリズムへの妥協とは思へない認識不足の暴露でしかないのである

(私は當然チコーの生活を牽袖として述べてゐる)

作者は、立派に生てゐる筈のチコーを殺して、不良者(精神的にも)としてチコーを生かしたのである。正に粘土細工の錯法である。

『第七天國』は遊び過ぎてゐる。次にこの映畫は藝術的に洗練されてゐない箇所が多い(この批難が大衆藝術と何んの關はるところがあらうか)例へばダイエンヌの性格を表現する爲めに、冒養な叔父の來訪を取り入れて不愉快な印象を與へてゐる苛酷な鞭に追はれて酒を求めての匠り夕の街頭に酷される場に見入るところは、素晴しく映畫的に、ダイエンヌの性格と、心理狀態を表象し盡してゐていさゝかも安つぽいセンチメンタルではない。戰爭勃發以後は全然問題にならない

(尙映畫構成について、アメリカン、シネアストに特有な斷りに就て述べたいのであるが長くなるので省略します。明にはきちがいであらうと思ふ)

要するに、第七天國、に對する世評は、最初に述べた點の盛渡から、反動的觀念に陷入つてゐると言つてよい。ただジヤネット・ゲイナーとチャールス・フアーレルのマスクとフランク・ボーザージの持つ詩と適確な手腕が新な感激を與へて救つてゐる。それで結構だと言へばそれ迄でゞある。

(要點である反論を缺いた爲め私自身も非民衆的態度に堕してゐるとあへらるかも知れない)六、一二 夜記

御大典を前に 蠅其他害虫を驅除せよ 各戸にイマヅ蠅取粉の使用を勸む

本年は御大典に際し、外國から多數著名の士が來られる事ゆゑ、蠅その他害虫を徹底的に驅除して市外人の最も嫌がる、傳染病を完全に防止する事が必要である。害虫の驅除に手取り早くて最も有効なのは、各衛生試驗場が推獎し、世界各國の政府が認めて特許權を興へた

イマヅ蠅取粉で

本品は今や衛生藥として世界的に名聲を博し、日本內地では宮內省はじめ諸官省は、專らこれを使用してゐるから、是非本品で蠅その他害虫を驅除されるがよい。

イマヅ蠅取粉は植物性の原料から作つた人ずきのする香氣ある綠色の衛生無害な粉末で

◇人畜には全然無害

であるが、蠅、蚊、南京虫、蚤、ダニ、毛虱、油虫、蟻等を瞬間で跡なく絶やす。

發明者 今村醫學博士

かく徹底でき、又撒布後は掃除すればよいから完全に用ひても衣類等をよごす恐れはない。又牛馬の虱、蠅、蚊除、衣類、野菜の虫除、米穀の虫退治、鳥の羽虫退治に絶大な効力があり、なほ大掃除の時、床にマケば虫類を根絶し傳染病の豫防になる

◇衛生上各家庭に必要

缺くべからざる必需品であるから是非各家庭に備へられるがよい

◇海外輸出の最適品である

本品は本邦特許品のみを原料とせる世界に類のない新發明品であるから

價格は小鑵卅錢半ポンド鑵一圓ポンド鑵二圓で各百貨店、公園藥店、洋物雜貨店、食料品店、化粧品店、煙草店その他で販賣してゐるがもし品切れの時は大阪京町堀通二丁目今津化學研究所(振替大阪六八〇八九番)へ、送金申込めばよい。

便所臭氣止 イマヅ芳香油

も同博士の發明に係り、これを便所に撒布すれば、臭氣を完全に止め、芳香を發すると同時に、殺虫消毒の力大なるを以て傳染病の豫防となる。

便所蛆虫に本劑をカケると速死するを以て、液體南京虫退治藥として最も有效なり。一瓶四五〇瓦入で各藥店にある。

農作物の害虫驅除劑 イマヅ殺虫劑

は各地方の大學初め農林省農事試驗場其他各府縣農事試驗場が試驗せる結果によれば

◇人畜作物に無害

であるが苗代、果樹、茶、煙草、野菜、植木栽培等の害虫を安全にかつ完全に退治し、農作物の收穫を計る理想的な驅除藥で、驚く程よく効くので到る處で歡迎されてをる。各農家は一日も早く本劑を使用して、農作物の增收を計るがよい。價格は小鑵卅錢一磅鑵一圓五十錢で全國藥店、肥料店、種物店其他で販賣してゐるがもの品切れの時は右同所へ送金申込めばよい。

デンスリ 効力保證 說明書呈

京城永樂町二丁目 入院隨意 酒井婦人病院 電話一八〇三番 酒井一郎

十五日より ポーラ夏服均一大提供

これは又思ひきつた特價提供! 現品を御覽になれば、間違ひではないかと何人も驚かれる程でございます。

× × ×

英國製高級ポーラ 流行新柄十數種 折襟上下 金二十五圓均一

南大門通り 株式會社 丁子屋洋服店

●ノーシン!!! ノーシン!!! 頭痛にノーシン● キ、メ一等の……

日本産業最高章 綠綬褒章 御下賜

蠅、南京虫は勿論蚤虱虫をわけなく退治られます

猪印のみとり粉

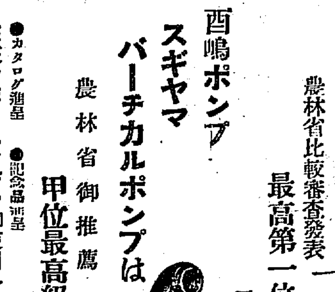
安住かとり線香本舗 大阪 安住大藥房

特に 胃腸病、肺、肋膜、喘息、慢性病 内科 小兒科 山田醫院 入院隨意 京城本町二ノ四五番地 電話本局二六八〇番

水!!!揚水に 發動機とポンプを クボタ發動機

悠紀主基 齋田御用賜御下命

クボタ石油發動機は 農林省比較審查發表 最高第一位



酉嶋ポンプ スギヤマ バーチカルポンプは 農林省御推薦 甲位最高級

●カタログ進呈 ●記念品進呈 在來クボタエンヂン御使用各位は御住所氏名キカイ馬力數御一報願上升

總發賣元 釜山榮町三丁目 杉山商店釜山支店 本店 大阪市西區立賣堀南通リ二丁目

中鮮以北總代理店 京城南大門通リ二丁目 松田商店機械部 電話本局二四一〇番

海運事業と世界海運界 （三）

日本は古船

さて我が國を見るに一九二七年中に四萬二千トンを建造し目下建造中の船舶は僅に九萬一千トンに過ぎぬ。近年我が國の船舶が激增したのは全く外國より古船を多數輸入した結果に外ならない。即ち左表の如く大正十年以降昭和二年末までの七ケ年間に三百二十七隻百二十九萬餘トンの古船を輸入した。（單位ポンド）

	隻數	トン數	價格
十年	三六	一三〇、〇三七	六六六、六〇〇
十一年	三〇	一六八、二四四	四八七、五〇〇
十二年	五〇	一九〇、三〇一	一、四三〇、四五〇
十三年	三〇	一〇一、一〇一	五三一、六〇〇
十四年	四一	一七一、三二五	一六〇、〇〇〇
十五年	四四	三〇一、〇〇〇	一、〇一〇、一〇〇
二年	七八	二八五、三三五	一、〇七六、〇〇〇
計	三二七	一、二九〇、三四一	五、五五〇、三〇〇

而して此の輸入船は左の如くで船齡五年以內のものは一隻もなく十年以內のものさへ僅數の二割に過ぎない。その七割以上といふものは十五年以上の老齡船であつて將來海運界に現役として出動し得るものは殆どないのである。

	自五年十年 千噸	十年以上 千噸
十年	一四	一一〇
十一年	二〇	一三
十二年	八	一〇
十三年	一〇	三〇
十四年	三〇	六五
十五年	五〇	八五
二年	一〇	三二
合計	一四四	一〇〇〇

古船を買ふ譯

然らば何故に我が國海運業者は大正九年以來久しく運賃の暴落船腹の過剩に苦しめられながら尚ほ且つこの多數の古船を輸入したかといふに、古船は新船よりも經濟的船舶であつて現界上引合つて來た爲めである、古船の經濟的なる主因は運用上の經常費中船價に對する金利及び保險料が非常に安くつくからである。尤も古船は新造船に比し多額の修繕費を要するも、船員の給料、食料、消耗品、雜費等は新造船も古船も殆ど同額であるから全體の經費は左表の如く古船が最も經濟的であり、中古船之れに次ぎ新造船は最も不經濟といふ事になる。左表は二千トン級、五千トン級、一萬トン級の古船、中古船及び新造船一ケ年の經常費槪算で、金利は年一割とし、古船は船齡十五年以上、中古船は船齡十五年以下のものとして保險料は一ケ年百圓に付古船三分七厘五毛中古船二分五厘、新造船二分の計算とす。但し修繕費及び船價償却費を算入せず（單位圓）

	古船	中古船	新造船
▲二千トン級			
金利	三、〇〇〇	一八、〇〇〇	三〇、〇〇〇
保險料	一、一〇〇	四、八〇〇	六、〇〇〇
給食料	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇
修繕料	一五、〇〇〇	一〇、〇〇〇	六、〇〇〇
消耗品	八、〇〇〇	八、〇〇〇	八、〇〇〇
雜費	三、〇〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇
合計	四〇、一〇〇	五三、八〇〇	六三、〇〇〇
▲五千トン級			
金利	七、五〇〇	四五、〇〇〇	七五、〇〇〇
保險料	二、八〇〇	一一、二五〇	一五、〇〇〇
給食料	一五、〇〇〇	一五、〇〇〇	一五、〇〇〇
修繕費	二〇、〇〇〇	一五、〇〇〇	一〇、〇〇〇
消耗品	一三、〇〇〇	一三、〇〇〇	一三、〇〇〇
雜費	八、〇〇〇	八、〇〇〇	八、〇〇〇
合計	六六、三〇〇	一〇七、二五〇	一三六、〇〇〇
▲一萬トン級			
金利	一五、〇〇〇	九〇、〇〇〇	一五〇、〇〇〇
保險料	五、六〇〇	二二、五〇〇	三〇、〇〇〇
給食料	二〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇
修繕費	三〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一五、〇〇〇
消耗品	一八、〇〇〇	一八、〇〇〇	一八、〇〇〇
雜費	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇
合計	九八、六〇〇	一八〇、五〇〇	二四三、〇〇〇

「喜雨」「慈雨」「甘露」 農作物に好影響 しかし麥作は惡い模樣

十二日以來の降雨について、總督府農務課山本技師は降雨と農作物について左の如く語る

今回の降雨は主として南鮮各道で釜山附近に最も多く百二十ミリ、少い所で三十ミリ內外であつた。これで苗代には非常に好影響 をもたらすであらう。棉、粟等も播種したまゝ發芽しなかつたやうなものが多數あつたが、今回の降雨で發芽することであらう。全北、慶南等はこの雨で十分らしいが、慶北、忠南北、京畿の貯水は未だ多少水不足のやうである。平南北黃海その他の西北鮮諸道は先般の雨で大體よい方で、もう殆んど挿秧される筈である。モウ一度全鮮的に八九十ミリの降雨があれば全く 理想的 であるが、月末になれば梅雨も入るから丈夫だと思つてゐる。たゞ麥だけが今回の降雨の恩澤に浴せず旱魃のため完熟せず枯熟してしまつた所があるやうである

各地の雨量 南鮮植付良好

十二日夜から十四日までにかけての全鮮以南地方の降雨は挿秧期として好適で『慈雨』と非常に喜ばれてゐた。この結果降雨地方の植付は順調を示してゐるが、北鮮には未だ降雨なく、南鮮にくらべて植付期の折衝は遲延されてゐる。しかし仁川測候所の觀測によれば十四日朝は全鮮至る所多く北支那に低氣壓の發生を見てゐるから近く降雨あるものと豫想されてゐる。同所調査の十二日の各地雨量左の通り（單位ミリ）

榮山江 咸平三九、羅州四三、長城三九

蟾津江 河東八六、求禮四三、南原四九、寶城六九

洛東江 梁山四六、密陽六八、昌寧四九、陝川七二、居昌五一、大邱四二、星州四〇、慶山八五、善山四〇、尙州五五、聞慶五五、安東三〇、榮州四八、醴泉五二、宜寧九〇、晋州一〇六、山清七八、咸陽六二

錦江 群山三一、公州六二、鳥致院五四、永同四四、錦山四九、茂朱五一、鎭安四一、龍川四四

漢江 驪州三一、忠州四九、丹陽三二、寧越四七、旌善四三、長湖院四六、楊州三六、槐山六一、堤川六二

其他主要都邑の降雨は左の通り（單位ミリ）

京城七四、釜山一一三、馬山九四、慶州六二、浦項八一、濟州島一〇三、蔚山四八、統營八一、麗水六六、高興七八、珍島五〇、羅州九〇、木浦四二、順天七〇

相場安で 迴米減少 前月の各港迴漕

鐵道局調査の五月中における鮮內各港迴漕米は三萬五千六百六十二トンと前月に比較して約二萬トンの減少を示した內譯左の通り（單位トン）

釜山	七、一〇四
木浦	三、二八九
鎭南浦	六、〇五九
群山	八、五七六
仁川	八、五七六
元山	九、二七二
合計	三五、六六二

かく減少した原因は五月は相場安のため荷主賣りが纏まらなかつた爲で地方別としては湖南線方面は上旬は余り振はなかつたが下旬になつて出廻りを增して來た。又仁川鎭南浦方面は上旬は相當出廻つたが下旬になつて少くなり仁川の如きは總の迴漕が前月にくらべて半減の有樣であつた

金融業者警戒を弛め 融資金貸出始む 今日まで三百萬圓

各道の新殖產資金貸出は其後着々決定を見、平南は十三日五十二萬圓と決定したとの入報があり、平北、江原道も近く決定を見るはづである。この結果春蠶資金出廻りと共に遲延してゐた融資金は既に大邱支店七十萬圓、木浦支店三十萬圓と合計百萬圓の貸出しを終り、又殖銀は百萬圓、一銀、安田その他百萬圓と今日までも融資金は總計三百萬圓に達し、出廻り增加と共になほ漸く增加傾向にあり、資金需要期の折柄金融業者は平素における唯一の資金とし、糸價一千三百圓說もあるので警戒の手をゆるめてゐる

鮮銀券 增發 逐日增す

鮮銀券は融資金の貸出開始につれて鮮銀券は漸增傾向で十四日に殘された鮮銀券發行高一億百十一萬圓、準備五千百十七萬餘圓と前月同期に比べて六萬餘圓の增發であるが九日以降はこれら資金需要のため逐日膨脹してゐる。九日以來の鮮銀券發行高左の通り（單位千圓）

九日九九、七四四 十一日一〇〇 といてゐる

六二 十二日一〇〇、一〇五 十三日一〇〇、一一〇

郵便爲替增加

全鮮各郵便所で取扱つた五月中の郵便爲替の振出は二十八萬三千七百三十口、一千五萬九千三百六十四圓であつて拂渡は二十九萬八千七百三口、一千六十六萬一千百九十七圓であるが、之を前年同期に比すれば受拂共四分增加であつた

荷主側の 諒解を先きに 運送業の申合

運送合同派では十三日協議の結果合同の最重要條件たる荷主側の諒解を極力求めることになつたので十七、八日頃より各線に小委員を派し各線發起人と協力し、全鮮的に荷主に對し運合の利益を徹底的に以て說明するはづである、なほ合同派中には鐵道當局が運合は國策であるといふ意味の聲明書を發することを希望する者が多いこれに對し當局は全鮮運送合同派その他の會合において運合は國策である旨をしばしば發表してゐるから今更聲明書を發する必要はあるまい といてゐる

逐年增加傾向の 粟輸入激減豫想 しかし目下最需要期で活潑

滿洲粟の鮮內輸入量は最近いちゞるしく增加し、年々七、八割の增加率を示してゐる。即ち大正十四年は百六十八萬七千二百六十八石であつたのが十五年には二百十八萬四千五百五十七石に增し、昭和二年度においては二百五十二萬六千七百四十一石となつた。しかして本年に入つてからも相當輸入があるが、しかし鮮米增收と、粟相場の伸び惱みのため五月末までの輸入高は百三十七萬一千七百十三石と昨年より七十三萬二千余石少く この分では今年は昨年より幾分減少を免れない。しかし鮮內における粟の市況は支那動亂の影響も大したことなく昨今需要期に入つたので、各地共活潑を示し、外米の輸入減不活潑に比べて粟獨舞臺の觀がある。大正十五年並に昨年度の粟輸入內譯左の通り（單位石）

	一五年	昭和二年
京城	一四三、七四四	一三三、九七〇
釜山	四五、七九〇	八二、三四四
大邱	五三、一七〇	二一三、一四四
木浦	三二、八四五	六六、四〇三
群山	四一、九三三	五九、八六六
仁川	二七、五五五	九九、一三五
平壤	一四三、一四六	八四、〇六六
鎭南浦	六六、四四〇	五八、八八二
元山	一四三、八〇九	一〇一、三四四
清津	三四、八〇二	―
會寧	一八、六六九	―
計	八八八、〇四三	九〇六、九九一
其他地	一、三三六、五三一	一、三六九、七五〇
總計	二、二四四、五五七	二、二七六、七四一

內地の水產業者 北鮮漁業に着目 當業者續々視察に赴く

最近大阪魚市場、廣島水產會社、其他各地の水產關係者にして咸鏡北道に來鮮するもの非常に多い、これは內地の水產關係者が漸く北鮮の水產經濟に留意するに至つたものとして總督府水產課で非常に喜んでゐる。南鮮漁業は內地に近く以前から內地の水產業者の出漁するところとなり、經營されてゐるが之に比べて北鮮の水產界は僻陬に附されてゐた觀があつたしかし最近に至りかく內地水產界に注目されるにいたつた譯であるのは喜ぶべき現象で、このへ昭和二年の鰯漁を有し殆ど全部肥料とされてゐるがこれを食用として內地に移出する樣になれば漁業者の利益は莫大なものであるといはれてゐる

岡山博受賞者

岡山市で開催の大日本勸業博覽會へ出品した京城府の入賞者は金牌賞狀七枚感謝狀二十三枚で賞狀を受けた氏名左の如くである

▲金牌賞狀 戶嶋精大郎▲銀牌賞狀 京城菓子合社▲銅牌賞狀 吉村彌三郎▲同 滿鮮藥業貿易合社▲同 富田商作▲同 嵩元商行

鮮魚不變

京城府營魚市場は昨十三日も保合相場である仁川タイは廿十尾見當一圓五十錢で取引されてゐた水揚高三千四百十六圓六十錢、賣値二千三百七十二貫（單位十貫値）

▲タイ五五▲ベニタイ三五▲チヌタイ二〇▲小タイ三八▲モエビ四〇▲シビ一三▲アリ一〇▲アナゴ一三〇▲メバル一〇▲アナゴ一五▲ヒラメ一三▲イカ一六▲スヽキ二八▲ヘベ三三▲アワビ五五▲サヨリ一〇▲上ザツ一七

日銀兌換（十三日） 發行高 一、三三一、七九九 增 八、七〇〇 正貨準備 一、〇六一、七一八 同 保證準備 二六九、〇八一 增 八、七〇〇 貸出 九九九、九九九 減 一四〇

東京コール（十四日） 無條件 五厘乃至一錢二厘 翌日 五厘乃至一錢一厘 月越 五厘乃至一錢一厘

對外爲替（十四日） 對米 四十六弗八分三 對英 一志十一片十六分十三 對支 六九兩下段

海外經濟電報

紐育銀塊	二七片二分一
紐育銀塊	六〇仙四分一
米國鋼鐵	四弗八八仙三分三
對米爲替	四六弗二分一
米棉	六十錢高
中	四十錢安
スチール株	一三九弗四分三
アナゴンダ株	六四弗四分三

穗落

朝鮮窒素肥料會社の問題で野口・鈴鹿・木下などの官憲が效いて鮮內肥料業者タジ〳〵▲何しろ二十一肥料會社が集まつて協議したことが群山の業から逃れて譲り狀を取られたとか▲朝鮮側の旗色がわるい▲何にせ鈴鹿、木下は名代の大手筋、それが朝鮮肥料會社の大株主で、しかもそれ〳〵關係してゐるので、ドウも朝鮮側は步が惡い▲相手が泥試合で來ればコチラも泥で行けばよいのだが▲三井の天野さん今上海に居る。處が上海は平穩▲南支派の時は壓迫に困つた。殊〳〵と丁度平穩になつた殊〳〵と避るる▲昨落穗を見て矢鍋さん語る谷は柔術をやり腕つぶしの強い男だつたよ▲その時自分等のつくつてゐた自動車に入會したいと申込んで來たが、俺は斷つたのだが、何にもいはなかつたよ▲矢鍋さん小さくて弱さうだが中學時代は確に強かつたのだらう

株式 大新中心の 好調

前場 昨十三日後場不味の模先、今朝は內地における大新中心の好轉を移して當所も良行の成り行きを示し、從つて商內も弾んだかくて昨後場に比し大新一圓高東新一圓三十錢高であつたが、鐘新は五十錢高に過ぎなかつた

不勢

後場 前場好調の機先から後場は賤りに寄付いたがアト不勢の場面となり東新は八十圓を割れ、前場引後に比し大新と共に安値引を演じた。而して前日後場比し大新一圓五十錢高東新三十錢安と東新は頗る不良の成行きであつた

永續性に乏し

相場は保合圈內で浮動を演じつゝあり、今朝の如き大阪の大新を中心として好調を示したが、これとて未だ保合圈內の一躍跳シカモ買方の策動によつてなされたものと見られる併し、相場も殿に長期に亘る保合によつて賣方よりも買方の方が焦燥氣分強烈となつて來、最近やゝ動き足がついて來たのに鑑みると今朝の好調は保合破れの時機も接近したやうにも觀測され出した而して此觀測は餘り馬鹿に出來ぬ觀樣であるが、然らば保合破れは當然上へ行くものとも見難い、何となれば、今日の東新の八十圓の値頭が財界周圍の狀況に鑑みると 既に高過ぎ て居るが、これは今秋の御大典奉祝相場とか下半期における預金利下とか、或は貿易入超とか、その他金融緩

株 賣 買 古川陸治商店 京取市場仲買人（營業案內進呈） 京城黃金町二 電本三一〇五

から働いて來る諸材料を餘に纏込んだ結果なので、今後更に東新の九十圓乃至百圓臺へ吹き上げるためには更に一層強き材料なり動機なりを必要とするのである。然るに最近の相場は、材料戰でなく全く仕手戰となつてゐるが、 ハタ賣りが少い だけに前へ退きを新圈として相場にとを期待し難く、是非買方の積極的策動を必要とするが、その策動は今の取組狀態では思ひ切つてなし難い從つて目先二場所や三場所

好調は大新から 共通材料でない

今朝の大阪短期は大新が九十圓七十錢と前日後場引に比し五十錢高を示したのに對し、東新は百七十九圓十錢と三十錢安に寄付きアト八十圓臺に乘せて八十圓五十錢と一圓十錢高で引け、一兩日前の低迷狀態に比し非常な好調を示した譯であるがかくて買方は愁眉を開き保合相場も此邊で上放れの徵候を顯して來たとも觀測するに至つた。要するに今朝は好調の足取りを示した譯であるが、此好調は大新が中心であつて東新は寧ろ之れに引きづられた風情であると同時に好調の震源地が今度は大阪であると言へる譯である。然らば大新高は何を理由とするかに就いては個相不明であるが、大新中心の好調である以上一般的材料によるものでないことは確で前日來の形勢に鑑みると、大新と東新との鞘が擴大せるためやがて大新から東新へ鞘寄せの一相場を見せるであらうと思ふ期待と大新に人氣が餘り極端に消沈せるため此際大新を揃へねば大阪市場が益々寂れはせぬかとの懸念から大新に對する買煽とが一致した結果ではないかと觀測され、而して今朝引けば東新は八十圓丁度で大阪より下鞘を示したが、かくの如く東京が大阪より下鞘を叩いてゐる間は大新人心買の時代なりと說かれ、大新人氣を相當に漲還してゐた

新田の大新買

今朝の手口中最も目立つたのは新田の大新買で、殊に大引では一人舞の形であつた併し東新に對しては却つて賣物を出いてゐたが、これは地方筋のヤレ〳〵の手仕舞ひ賣りであつた、要するに、今朝は大手は新田を除けば殆んど見送りの狀態で只小口買方中には東新を中心にヤレ〳〵の手仕舞や小手廻りの利喰賣物を寄せてゐたが、注目される程のものはなかつた

東大新逆日步

今朝の代引尻によると、東新並に大新の東新百十枚大新三十枚の不足となつたので日步も久しぶりで東新六十錢大新三十七錢の逆日步をつけるに至つた。兩市間の鞘は殆ど內地へ吸はれ大新兆依然下鞘を示してゐた、併し當所が逆日步をつけるやうになつた以上近く當所が上鞘を行くやうになるのか當然であり、又其處まで買上げられば相場も本調子の足取りにある譯である

相場の好調で 商ひ稍々彈む

今朝は大新東新の好調で商內は活況を呈した、而して、大新に對する新田大口買に大林松山の買向ひや東新に對する成清買に松山新田の賣りが相當に目立つた、かくて昨十三日後場は大新の一〇枚に比すれば今朝は大新六〇〇東新三八〇鐘新七〇〇合計一〇五〇枚と激增した、今朝の三〇枚以上の手口左の如し

大新 賣方松山一七〇大林一三〇成清九〇白井五〇金融五〇正崎三〇 買方新田四〇〇正崎六〇田中友五〇市川五〇

東新 賣方新田一四〇松山一二〇成清三〇▲買方成清三〇〇京證一〇〇市川六〇正崎五〇鉄取三〇田中友三〇松山三〇

鐘新 賣方新田七〇▲買方金圓五〇

つよきよわき

株式 大阪の大新中心で今朝は一入好轉、買方はソラ來たと目を瞬つた

△然し、この位のことで、相場上破れと見るは色盲ではなからうか。相場は未だ〳〵保合圈內のものであり、然らずんばいはゆる『行つて來い』で、樽さげの反動をつけるため一躍動して見たものと解すべきであらう。

△今から買つて出る者、東新の九十圓二百圓を目標でなければ本腰で買ふ氣になれぬが、そんな相場がこのまゝあると思へるであらうか、アナ恐ろしやだ

△でも動き足がついて來たことは確で相場がなほ保合とすればモハヤ八十圓中心でなく上八十五圓下七十五圓といふべき所

期米 南鮮地方は賞金の雨が降つてお百姓はホク〳〵

△所が西鮮地方はその恩澤に浴しないとあつて依然旱魃をいふて居る。

△その眞ん中に立つた當市場南鮮からは旱魃の買物をもたらし西鮮方面からは旱魃氣構への買物が入込むでて事で相場は板ばさみとなりこゝ許二轉も三轉も動けないといふ態

△然し南鮮の雨相場は一巡出盡した揚句だからこの先大が識くげるかも知れない

△何にしても定期は下げても正米が發揮掘き一つしない所がクセ物である

期米 小競合に終る

前場 今朝阪地は變りなき寄付を報じたが、當所は天候の快晴で南不足の買物の⑨⑬から現はれ中限二十七圓四十八錢先限二十八圓二十一錢と前日の止値より四錢高に寄付き、二節は阪地の手堅き商狀を受けて二十三錢と更に引締つたが、第三節より釜山群山方面の賣物現はれ三節廿二錢より二十錢と落ち⑦③の買狙にアトは二十錢所に小競合を演じた

期米 仁川海岸町 蓮湖取引店 電話 一六〇 三三七

不良

後場 前場小競合の續先、後場は先限廿八圓廿錢と前場引と變らずに寄付き三節廿二錢と小締つたがアト急落六節には八圓〇二錢となり八圓關門割れを演じて引けた

買方盛返すか

弔る釘は打たれるで今年は相場が直り足に向くかと思へば寄つてたかつて叩かれ買方は全く浮ぶ瀬のない時に獨り苦節に殉して敗殘の孤壘を守つて居る。某弧氣は曰く敗將は兵を語らずでこんな時に磁窟を云ふと引かれ者の小唄としか聞へぬであらう、然し此邊の値頃なら正米の採算から見ても又需給關係から云ふても天災の潛む今後の米として本年の作柄に一つケチでもつけば充分に直る可能性はあると思ふて居る。其所へ年廻りから云ふても本年は相場が下り坂に向つてから三年目に相當するので過去の例に徴しても安値の深追ひは警戒すべき年柄である、殊に本年は誰れの頭にも米は在り剩ると云ふ事が先入主となて內鮮米の澁滯が困却されて居る事等に想到すると春以來惱まされた買方の苦節は一變に取返す時が必ず來るであらう

南鮮賣西鮮買

今朝は棚れ投げの一巡した後で別に目立つた取引もないが、南鮮地方からは吹値狙ひに開寄蓬めの賣物を齎す向多く今朝㊁⑨等から物を買つたのは主に同方面の買物と見られて居る。併し西鮮地方や京城方面の客筋は依然押目待に買

即ち仕手關係は南鮮賣の西鮮買と言ふ狀況になりつゝあると

大豆 平穩に納會

六月限は今前場を以つて十九圓十八錢と平穩に納會を告げたが、引渡石數千三百五十石で渡方は共益社其他の現物商で、受方は地場筋佐田商店が一手であると、因に受渡しの內譯左の如し

渡方 ⑮一、〇五〇石 ㊂三〇〇石 受方 ㊀一、〇五〇石 ㊆三〇〇石

本日の出來値

（前場）	當限	中限	先限
一節 引 寄	…	…	…
二節 引 寄	…	…	…
三節 引 寄	…	…	…
四節 引 寄	…	…	…
五節 引 寄	…	…	…
六節 引 寄	一九・一八	…	…

大豆後場出來不申

正米

京城正米 荷主側は雨不足に安値には賣腰澁るが正米筋は手持潤澤に買氣なく相場は頭重保合である㊀三等廿九圓十錢四等廿六圓八十錢地場玄米廿五圓五十錢白米廿八圓モミ改良種七錢九厘在來種七錢五厘大豆群山十九圓七十錢長湍十九圓四十錢漣川十九圓四十錢

仁川正米 ㊅三等二十七圓二十錢四等二十六圓九十錢㊇四等二十六圓二十錢㊆四等二十五圓六十錢製上物八錢一厘五毛在來種七錢九厘五毛白米二十九圓九十錢大豆群山十九圓八十錢長湍種十九圓六十錢水原十八圓九十錢大安平澤十八圓海州十七圓八十錢の唱であるが取引は何れも閑散であつた

大阪市中在米 大阪市中在米十四日現在高は一日三十七萬二千二百八十七俵と前日の在米高に比較して一千三百三十三俵の減少である

東京深川在米 東京深川在米十四日現在高は三十四萬九百石と前日在米に比較して二千六十六俵の減少である

各地の天氣（十四日午前）

東京	雨天	殷栗浦	晴天
大阪	雨天	木浦	曇天
神戶	雨天	仁川	晴天
下關	曇天	京城	晴天
福岡	曇天	元山	曇天
釜山	曇天	城津	曇天
大邱	曇天		

株式（十四日）

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
鐘新	前	…	一四〇・〇	一四〇・〇	一四〇・〇
	後	…	…	…	…
大新	前	九二・三	九二・〇	九二・三	九二・〇
	後	九二・三	九一・三	九二・〇	九一・三
久原	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
東新	前	一七八・九	一八〇・四	一八〇・四	一七八・九
	後	一八〇・六	一七九・八	一八〇・六	一七八・九
仁取	前後	…	…	…	…
同新	前後	…	…	…	…
安取	前後	…	…	…	…
京紡	前後	…	…	…	…
三特	前後	…	…	…	…
鉱新	前後	…	…	…	…

算定と日步

銘柄	算定	日步	先引
京取 收	一四二	八四	四五〇枚
大新 新	一四	不足一〇	三
鐘新 新	一〇	不足二〇	一
仁取 收	一七	一〇	
安取 收	一七	一〇	
京紡 紡	八九	九	
東新 新	一〇	一四	
久原 新	九五	九	
大株 新	一〇	不足一〇	

出來高

短期 一、三〇〇枚 累計 八、〇〇〇枚 長期 … 枚 累計 三三〇枚

大株短期

銘柄	賣方	買方	建玉表
京取 收	四	八	一、六三〇
大新 新	六	九	二、一九〇
東新 新	六	九	三三〇
鐘新 新	八	七	一、四〇〇
仁取 新	一	二	四四
安取 收	一	二	三三〇

大株長期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	九〇・三	九二・四	九二・四	九〇・三
	後	九〇・三	九一・八	九二・八	九一・八
鐘新	前	一三〇・〇	一三一・七	一三一・七	一三〇・五
	後	一三〇・一	一三〇・六	一四〇・一	一三〇・六
久原	前	九九・八	九九・五	九九・八	九九・五
	後	九九・八	九九・五	九九・七	九九・五
東新	前	一八〇・一	一八〇・五	一八〇・五	一七九・一
	後	一八〇・一	一七八・六	一八〇・一	一七八・六

東株短期市場

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
大新	一〇三・二	一〇三・二	一〇四・〇	一〇三・九
同新	九三・六	九三・六	九三・六	九三・二
久原	九一・六	…	六八・六	六八・〇
同新	六六・六	…	三九・〇	二六・九
鐘紡	…	…	…	…
鐘新	…	…	…	七一・〇
同新	三六・七	三六・九	三六・二	三六・五
日石	…	…	…	…
東新	一八一・一	一八〇・〇	一八〇・一	一七九・〇
同	一八〇・一	一八〇・三	一八〇・一	一七八・三

東京現株

銘柄	前日	本日
滿鐵	一八八・五	一三六・〇
同新	一一九・五	六五・二
東拓	一四・八	三三・七
同新	三三・一	一三・九
富士新	五二・三	五〇・七
日石	二一・九	六九・三
南毛	二〇・九	…

安東株式

	前寄	前引	後寄	大引
日本	…	…	…	…

期米（十四日）

仁川

前場	當限	中限	先限
（一）	…	二七・四九	二八・二一
（二）	…	…	二三
（三）	…	…	二三
（四）	…	…	二二
（五）	…	…	二〇
（六）	…	…	二〇
（七）	…	…	二〇
（八）	…	…	二一
（九）	…	…	二〇
（十）	…	…	二〇

後場	當限	中限	先限
（一）	…	二七・四三	二八・二〇
（二）	…	四九	二二
（三）	…	四九	二二
（四）	…	…	二一
（五）	…	三九	〇九
（六）	…	三三	〇二
（七）	…	三九	〇九

出來高 一、〇〇〇（石） 累計 一、二七六・〇〇〇

東京

前場（先）		後場	
（一）	三一・七二	（一）	三一・七二
（二）	七四	（二）	七五
（三）	七二	（三）	七六
（四）	七二	（四）	七六
（五）	七五	（五）	七二
（六）	七四	（六）	七三
（七）	七三	（七）	七六
		（八）	七一

大阪

前場		後場	
當寄	三〇・八五	當寄	三〇・八六
止め	八八	止め	八五
中寄	三一・二二	中寄	三一・二二
止め	二三	止め	一九
（一）	八三	（一）	八四
（二）	八三	（二）	八四
（三）	八五	（三）	八一
（四）	八五	（四）	八三
（五）	八四	（五）	八三
（六）	八三	（六）	八一
（七）	八三	引アト 七十二錢不變	
（八）	八三		
（九）	八三		
（十）	八〇		

大阪期米喰合

	賣方	買方	取組高
當限	一八	二四	四四、六〇〇石
中限	二〇	二八	一三、六〇〇石
先限	一八	二七	八七、六〇〇石

兵庫

	前場	後場
先限寄付	三一・九七	三一・八四
止め	八八	七八

下關

	前場	後場
先限寄付	三一・〇〇	三一・一〇
止め	・一〇	…

桑名

	前場	後場
先限寄付	二九・九四	二九・九六
止め	・九九	三〇・〇二

鰊肥延べ（十四日）

釜山

	寄付	大引	高値	安値
角ケ改良	二七・三〇	二七・三〇	二七・三〇	二七・三〇
丸ケ改良	二七・三〇	二七・三〇	二七・三〇	二七・三〇
出來高			三〇〇石	
六中	二七・五〇	二七・五〇	二七・五〇	二七・五〇
六末	二七・五二	二七・五二	二七・五〇	二七・五〇
七中	二七・四八	二七・四六	二七・四六	二七・四四
七末	二七・四三	二七・四三	二七・四三	二七・四一

大邱

	寄付	大引	高値	安値
現物殼良			二七・六〇	
神力			二七・五〇	
出來高			一〇〇石	
六中	…	…	…	…
六末	…	…	…	…
七中	二七・五〇	二七・五〇	二七・五〇	二七・五〇
七末	二七・五〇	二七・五〇	二七・五〇	二七・五〇

群山

	寄付	大引	高値	安値
現物丸セ			二七・三〇	
同四等			二六・九〇	
出來高			三〇〇石	
六中	…	…	…	…
六末	二七・三三	二七・三三	二七・三三	二七・三三
七中	二七・四〇	二七・四〇	二七・四〇	二七・四〇
七末	二七・三三	二七・三三	二七・三三	二七・三三

大阪棉花

	前場	寄付	止め
當限	六限	六六・〇〇	六六・〇〇
先限		六六・五〇	六六・八〇
後場當限		六六・〇〇	六六・一〇

大阪綿絲（二十五センチメートル）

	前場 寄付	同引	後場 寄付	同引
六月限	二五〇・〇	二五〇・〇	二五〇・〇	二五一・一
七月限	二五〇・〇	二五〇・八	二五〇・〇	二五〇・八
八月限	二四九・三	二四九・〇	二五〇・四	二四九・一
九月限	二四九・五	二四九・〇	二四九・八	二四九・九
十月限	二四九・〇	二四九・〇	二四九・六	二四九・八
十一月限	二四九・四	二四九・五	二四九・五	二四九・五
十二月限	二四九・四	二四九・四	二四九・五	二四九・五

横濱生絲

	寄付	止め
前場當限	一、三三三	一、三三六
先限	一、三〇四	一、三三〇
後場當限	一、三三〇	一、三三〇
先限	一、三〇六	一、三三〇

▲現物最盛等 三三〇圓

鐵平鐵

	前日		本日	
	後寄	大引	前寄	大引
當限	一〇四・九五	一〇四・九六	一〇四・〇〇	一〇四・八五
先限	一〇四・九五	一〇四・九〇	一〇四・五〇	一〇四・八五

大阪砂糖前後場

	前 寄付	前 大引	後 寄付	後 大引
當限	一一・四〇	一一・三五	一一・四〇	一一・三五
先限	一一・三七	一一・四六	一一・三七	一一・三七

京城手形交換高（十四日）

枚數 三、三三一 金額 三、五九五、三五五錢

市中米標準値

丸キ四等文米 二六圓八〇

白米（百キロ）二二圓五〇

仁川一等白米 二九圓九〇

薩摩義士傳 （88） （上・薩摩藩士・前篇）

中村兵衛作 紳保朋世畫

道路の下調べ

普請奉行高木次郎九郎、江戸大公儀よりの役人、お使番は附役で二千石取り淺野左膳、千百石新見又四郎、千石の大久保荒之助、石野三次郎、その他十數人の一行で、眞つ先に立つたのは勝の郡代下役荒牧兵ドであつた。

『コレ內藤十左衞門、郡代殿に江戸役人衆、御出役に相成り、お取調しに相成る。謹んでお答へさつしやい』

『……』

而も畏き怖物めと、十左衞門はむつとしたが、自分責任ではあり、江戸役人に對しては、穩當を構はねば成らぬ。

『ハヽッ、何事なりとも速かにお答へ致すでござらう』

と江戸役人に目禮した。まづ背木郡代から詮問する。

『何れ明日奉行所にて取調べは致すが、今日は取敢ず道路において下調べを致す』

『ハヽッ』

『然てその方の主人、高木新兵衛へ申つけ、この和泉新田の上覆き堤附土は一尺以上と定めあるに、なぜ五寸に足らぬ賤つけを致したるか』

次郎九郎は東海衆の由と思へば物柔かに問ふた。

太朗さんも次男さんも毎日朝は木村屋のパン〳〵

十左衞門は謹て卿した態とて惡びれたる氣色もなく。

『この儀は全く以て拙者の怠りにござりまする』

詮議を手緩いと見てか、石野三次郎は目に角立てゝ

『高木氏へさつしやい。拙者代つて吟味致す……ア、コリャ十左衞門とやら、たゞ拙者の怠りでは申譯に相成らんぞ。一尺の土をほしいまゝに五寸としたるは、その方主人高木新兵衛の指圖であるか』

その儀を備と答へろ』

『ハッ、決して高木新兵衛は、左樣な事は申付けませぬ。必ず一尺上げ置に致せと、きびしく命じましてござる』

『然らば何故あつて、五寸に減じて賤付を致したか』

『その儀は全く以て、手前の手落に相違ございませぬ』

『たゞ手落ちでは濟むまい。何故士分を渺く致せしや』

『手前の怠りと申すより外、申譯はござりませぬ』

たえきれず殿下は、ツーと進み出た。

『ヤイ十左衞門、其方は常に堤防工事に依估の沙汰がある。殊に薩摩より公儀のお申渡しにそむき、殿三國屋の味方を致し、われ〳〵に向かつても無禮の振舞。コリャ其方は出來合工事の間に合せ、一時の表面ばかり繕へばいゝと、郡廳の奉行に申渡し、かやうな不始末を仕出來したのであらうがな。其方の主人もまた陰險ひき何としても主從が心をあはせての事に相違ない。早々主人と同腹だと、公儀役人衆の前で白狀してしまへ』

十左衞門は殿下には決して恐れ入つてゐない。

『手前一人の罪なるものを、殊更に主人高藤など、他に罪を強ゆるは無法であらう……控へさつしやい』

次郎九郎も聞き兼ねてか、

『殿下、その方は取調ぶる役目でない。それに下つてをれ』

『イヤこの者共を見損じましたるはこの殿下、一應下調べは致してもよいかと存じます。』まして十左衞門は隱匿の分際』

『コレ〳〵控へろと申すに。控へてをらぬか』

郡代としての威嚴に、殿役をしつした。けれども十左衞門は猿節に罪を一身に引受けて、少しも他をいはなかつた。

京城日報 朝刊
本紙朝夕共十二頁
發行兼編輯人 印刷人 小川三之介
京城府大和町一丁目 發行所 京城日報社

株主なき會社

相互組織
利益は加入者に配當す

▽當會社は創業以來休まず急がず、常に加入者各位の利益のみを顧慮して經營して居ります

現在契約 五億七千萬圓
現在資産 八千三百萬圓
昨年度剩餘金 六百一萬圓

▽本年度配當金
甲種養老 保險金千圓に付 五百四十圓
乙種養老 年額保險料百圓に付
最低（契約後二年目） 四圓五十錢
最高（同十八年目） 七十六圓五十錢

保險料の高低を比較する場合には、配當金の多寡と配當開始期の遲速とを、勘定に入れることを忘れてはなりません

本社 東京市京橋區南傳馬町
京城出張所 京城府本町三丁目
保險案内 昭和二年度成績 贈呈

千代田生命

東京商科大學教授 ルース著
實用日英會話
袖珍判布裝美本 紙數五百二十頁

神戶高等商業學校教授 ハリール著
實用日獨會話
袖珍判布裝美本 紙數五百五十頁

第一高等學校 東京高等工業學校教授 ジュ・ブスケ著
實用日佛會話
袖珍判布裝美本 紙數五百五十頁

▲右各册正價金壹圓五拾錢 送料各拾六錢▼

どんな場合でも少しも行き詰ることなく、機に乘じ變に應じて、氣の利いた感じの好い言葉が、泉の湧れ出る如く流暢に口に出る樣に、本書の每頁には物をいひ人を動かす活きた會話が、あらゆる場合を盡して網羅されて居る。讀者に役立たんとしてゐる。また手紙や諸證書や比喩や格言の類なども、その他何に當つても不自由な事のないやうに便利になつてゐる。また三書とも日本語の内容は共通であるから、各語の比較研究にはこの上もない便宜が頗る多い。

東京外國語學校教授 鈴木於兎平著
實用日露會話
袖珍美本 正價金壹圓 送料十四錢

足立忠八郎著
實用日華會話
袖珍美本 正價金壹圓 送料十四錢

右二書羅馬字假名で發音を示し誰にも解り自由に使へる樣出來てゐる。

發行所 東京神田今川小路 振替東京八四二四 金刺書店

本店 京城
支店出張所
内地 東京、大阪、大阪西區、神戶
朝鮮 釜山、大邱、仁川、平壤、鎭南浦、元山、群山、木浦、新義州、會寧
滿洲 大連、旅順、營口、遼陽、奉天、奉天驛前、開原、長春、安東縣、鐵嶺、四平街、哈爾濱、龍井村、吉林
支那 上海、青島、天津
米國 紐育
右ノ外倫敦、巴里其他内外國要ノ地ニ通信取引先有之候

朝鮮銀行
總裁 加藤敬三郎

朝鮮地圖販賣元は
京城長谷川町 小林又七朝鮮地圖部
新地圖發賣
百萬分一 朝鮮總圖
[illegible]

品質第一 登錄商標 價格最廉
リワル印タオル
發賣元 大久保眞敏商店

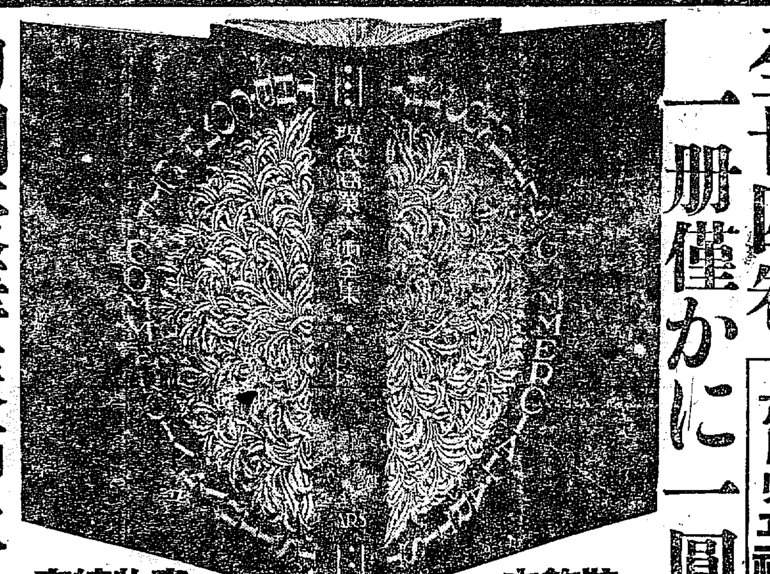
牛乳
陸軍衛戍病院御用
荒井牧場
[illegible]

天幕雨覆日覆製造販賣
京城驛前
中西テント商會
電話本局二六〇八番 振替京城一三〇七六番

本日〆切
第二回配本 實用ポスター圖案集
目下配本中・白熱的大盛況

現代商業美術全集
全廿四卷 一册僅かに一圓
編輯所 アトリヱ社

裝飾本



實物縮寫

絢爛豪華裝飾本
帝王色モロッコ革布
全面金箔模樣天金 一圓半

極度の廉價
東京小石川表町 振替東京二四八八八番
アルス

今直ぐ書店へ御申込下さい

申込殺到

棋界空前の大收穫
好評忽三版 定價壹圓五十錢 送料廿四錢

將棋大觀
八段木村義雄先生著

有段者の爲には無二の参考書であり、初心者の爲には無給の指導者である。本書に依つてメキメキと上達せし實例澤山あり。

[illegible]

破天荒の廉價提供
東京神田錦町一丁目十九番 誠文堂 振替口座東京六二九四番

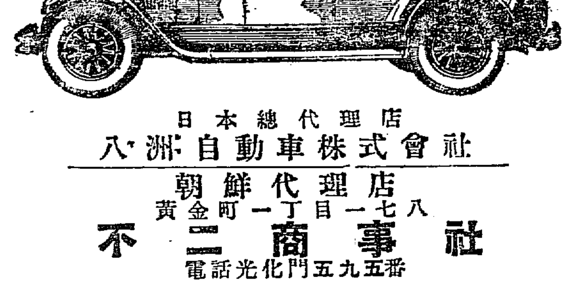
自動車界益有望利益多々 學則送呈 黃金町六丁目訓鍊院
京城自動車講習所
生徒大募集 自動車運轉手養成二ケ月卒業 學費低廉 成功者多數

クライスラー

他車に比して一段と見榮えのする車体、陽に輝く新緑の樣な塗色、意のまゝに用ひられる柔順豐富な馬力、設計、構造に於ては勿論、ハイウエーの疾驅に、急坂に、カーブに他車の後塵を拜する事なきはクライスラー所有者の誇りであります。

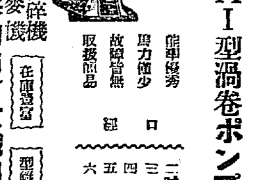
さて今般下記に朝鮮代理店を設けましたから何卒弊社同樣御引立の程を御願申上ます。

六氣筒 八〇型、七二型 六二型
四氣筒 五二型



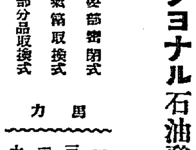
日本總代理店
八洲自動車株式會社

朝鮮代理店
黃金町一丁目一七八
不二商事社
電話光化門五九五番

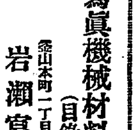


尾上式大豆粕粉碎機
清水式精米麥機
合資會社 泰明商會京城出張所
京城黃金町一丁目（電本三三〇一番）
在庫豐富 型錄進呈

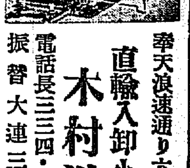
ゐのくち式AI型渦卷ポンプ
能率優秀 馬力僅少 故障皆無 取扱簡易
口徑 二吋半 三吋 四吋 五吋 六吋



インターナショナル石油發動機
要部密閉式 氣筒取換式 部分品取換式
馬力 一半—二馬力 三馬力 六馬力 十馬力



寫眞機械材料（目錄進呈）
京城本町一丁目電車通
岩瀨寫眞機店
電話七五五 振替京城七八八番



奉天浪速通り六番地
直輸入卸小賣
木村洋行
電話長三三四・一五四五
振替大連三六三三

歐米各社製 **寫眞機材料**
獨逸ツアイスイコン、カールツアイス（寫眞機、器具、鏡玉、双眼鏡）輸入 同 連月
定價表進呈
支店 大連市西通り二丁目三五 電話長六七四九

商業登記公告
[illegible]
右昭和參年六月四日登記 京城地方法院鐵原支廳

商業登記公告
[illegible]
全州地方法院

法人登記公告
[illegible]
京城地方法院永登浦出張所

法人登記公告
[illegible]
京城地方法院金化出張所

法人登記公告
[illegible]
平壤地方法院安州支廳

商業登記公告
[illegible]
平壤地方法院

商業登記公告
[illegible]
京城地方法院永登浦出張所

商業登記公告
[illegible]
京城地方法院水原支廳

登記公告
[illegible]
京城地方法院連川出張所

方振武軍天津を襲ひ 警備隊と大激戰をなす
直魯敗兵便衣隊の横行盛ん
我軍戰鬪準備に入る

【天津十四日發聯合】方振武軍は十二日夕再度天津に入らんとして佛軍の警備隊と交戰を開始し銃砲の響十四日朝まで續いて漸く停戰となつた、兩軍の反目甚だしく方振武軍は砲列を敷き攻撃を開始せんとする氣勢を示めし形勢ますます險悪である。

【天津十四日發聯合】十三日朝天津入りを拒まれて一旦退却した方振武軍約一千は夕刻再び天津入りを企て警備軍との間に戰鬪開始され **銃聲盛んにきこえ人心は戰々兢々として堅く門戸を鎖し交通全く絶し悽慘の空氣がみなぎつている**

直魯敗兵の暴行

【天津十三日發】天津郊外に於る直魯軍敗殘兵の暴行掠奪が頻發してゐるが昨夜午後六時奉天租西端の避難民收容所に正服の直魯兵八十餘名押しかけ非常發砲をなしピストルで威嚇し千三百名の避難民から有金をまきあげ腕輪指輪かんざし等迄掠奪し年頃の婦女多數をらつ致して引あげた

便衣隊を銃殺

【天津十三日發】自ら便衣隊と稱する不逞の一團が支那街に押入り公然掠奪を行ひ西馬路南馬路および舊市一帶の支那商店數百戸が厄にあつたので警備司令部では警察保安隊に嚴命してその逮捕を行はせた結果全市にわたる大規模の便衣隊狩となり各所に銃火を交へ保安隊第一第二隊長兩名は賊彈に斃れるに至つたが午後に至り遂に三十五名の不逞漢を斃をし四十七名を逮捕して即時市内各廣場で銃殺の刑に處した

我軍戰鬪配置につく

【天津十四日發】我駐屯軍五千は裝甲自動車、野砲隊、迫擊砲隊および機關銃隊等戰鬪配置につき警戒嚴重を極む、避難民日本租界に雪崩れ込み大混雜を呈してゐる

張氏の死は決定的か？
揚られた幾多の疑問

【奉天特電】張作霖氏の死は今や內外において決定的のものとされ、殊に總理はわざわざ天津より大連についたが何故かにはかに乘船を中止した模樣である、また張氏がかりに生存し居るとすれば彼があくまで下野せず大元帥を氣取つてゐる以上、當然彼は五色旗を揭げなければならぬのに、未だ大師府にこれを揭げないのは不思議とされてゐる、更に角張氏の死は今なほ疑問とされてゐる

青島に特別市政

【青島十四日發】蔭田青島總領事は山東軍撤退後、青島の實權を握る警察局長に對しワシントン條約に基づき青島特別市政實施促進を勧告し海關局年收約三百萬弗中より局の經費七八十萬弗を支出し殘餘を以て水道、道路、港灣、衛生等の文化的施設改善をはかり差當たり水道を擴張する爲水源地一ヶ所の急設を要求した、警察局長は右要求を容れ逐次實施する旨回答したなほ特別市政實施後は市の財政を公表する爲官廳からドル箱として狙はれる事はなくなる譯である

奉海沿線の邦人引揚

【奉天十四日發】吉林軍隊還のため奉海沿線居住邦人の地位危險となつたのでこれが引あげの爲本日五名の警官が奉天より急派された

京津兩地 要路任命 閻錫山氏か

【北京十四日發】閻錫山は南京政府の命により左の通り正式に任命した

北京公安局長 何成濬
北京特別市長 王鴻一
天津警備司令 傅作儀
天津公安局長 南桂馨
直隷省政府首席 商震

なほ省政府は保定に設置するに決した

京漢線一部開通

【東京電報】外務省着電―據て

濟南事件愈よ外交々渉に入る
山東派遣軍撤退以前に 極力解決を圖らん

【東京電報】濟南事件に關する南軍要求は濟南事件に關係する南京軍總司令の謝罪竝に責任者處罰の如き要求を含み居るが第六師團當局に通じて來たので政府は軍事要求全部の解決をなすと共に旣に臨時司令部離脫非公式に謝意を表し來りたるものとして いよいよ外交々渉にうつることゝなつた、各國觀察方面の意見は大體左の如き要求をなすに一致してゐるもの如くで交渉は山東派遣軍撤退以前に行はんとする模樣である

一、謝罪
南京政府は濟南事件につき謝罪すべし

一、賠償
(一) 虐殺されたる居留民十四名の遺族に弔慰金を提出すべし
(二) 虐殺されたる居留民の遺族竝に被掠奪者(百二十九戶)に對し損害賠償を爲すべし

一、將來の保障
(一) 山東居留邦人の生命財產に危害を加へざることを誓約すべし
(二) 青島濟南及び膠濟沿線より十支里を中立地帶とし武裝兵を入れしめず警察隊にて警備すべし

一、山東鐵道組織變更の件
日本側職員の增加及日本の貨物に對し不當課稅を行はざること

東三省統一の計畫
國民政府の意圖

【北京十三日發】國民政府は順直委員會に類する東三省委員會を組織して後方策動機關とすることに決定したその首腦委員は李烈鈞としその他二三委員の任命を見たからこれで張學良楊宇霆を動かして東三省の統一をはかるはずであると

安田旅團一部交代
吉林軍に備ゆ

【奉天十四日發】安田混成旅團の北京、保定間の警衛を兼た今秋中にはハジカオまで警衛せしむべく目下工作を急いでゐると

安東縣にも戒嚴令布かる
着劍の光も物凄く 異狀の緊張を呈す

【安東縣特電】十日午後二時安東縣には上將軍公署より時局不安地方治安維持緊急の旨を以て正式に戒嚴令が布かれた戒嚴司令官は東北鐵兵司令官劉祥賓、副司令は總務處長陳某璋氏で支那町の各街路及び各建物には物々しい着劍の歩哨が立ち通行者を誰何し荷物は勿論驛便、電報等の檢査をやつて警戒兵の帶サーベルの響きでいよいよ安東全市にわたつて異樣な物凄い緊張を帶びて來た

白日旗揭揚

【東京電報】支那公使館は十四日より晴天白日旗を揭揚したが同公使館附武官室駐屯の第七十七聯隊第五十聯隊と交代中駐屯させ上吉林軍隊はその警備に任ずる事になつたが右は吉林軍隊還ノ氏の警戒一を除いた二ケ處を防衛し大本營の同方面進出を前提にその集結を容易ならしむる意らしい

日支聯絡の運輸を中止
支那側から通告

不通となつてゐた京奉線は十三日(以下判讀困難)

【奉天十四日發】本日支那鐵道當局より滿鐵に對し時局のため日支聯絡運輸を中止する旨の通告があつた、右は運輸聯絡の當分の間中止するもので聯絡を取り止めた(四洮、吉長より支那鐵道に至る)聯絡、日中聯絡(滿鐵沿線と支那鐵道)を中止するものである

學生綿糸布を持去る
領事より抗議

【上海十四日發】今朝出帆の日清汽船湘陽丸で天津に輸送する爲昨夕六時はしけに積込んだ綿糸二百七十五俵、綿布百〇三俵價格十萬テールは學生團の爲掠奪へられ次いで持ち去られたので清水領事は本日、警察に抗議を申しこんだ結果十四日午後五時までに何分の回答をなすことゝなつた

日貨排斥は今後か

【東京電報】十三日の日華紡績總務取締役津田一郎、上海會議所書頭米里紋吉兩氏は支那時局につき左の如き意見を述べた

現在迄の日貨排斥は序論に入つ……

だ丈けで北京攻略に全力を注いだ南京政府が後方難を恐れ日支正面衝突を回避して排斥氣勢を抑制したものである、隨つて貿易の損失も少かつたが今や北伐も完成し濟南事件の解決も新に開始されんとして茲に愈々一齊の排斥運動が起ろうと見られ既に明かに組織的且つ永久的な運動が起りつゝある

鮮滿を繋ぐ直通電話開通
通話は非常に明瞭 この廿一日から

鮮滿間直通電話は朝鮮滿洲間連絡電話區域擴張について新義州奉天兩當局間において京城仁川間の中間裝置の完成と共に京城仁川と大連旅順間その他に試驗通話を行つてゐたが通話感度明瞭にて成績良好なるを確めたので朝鮮關東兩當局間にて協議の結果いよいよ來たる二十一日から一般通話を開始するに決した

治安法案審查會

【東京電報】治安維持法改正緊急勅令案第一回審查委員會は十六日午後一時半より五時に至る三時間にわたつて開かれ十六日午後一時半より第二回審查委員會を開いて審議を續行することゝなつた

川村竹治氏 臺灣總督
けふ親任式擧行

【東京電報】臺灣總督後任は川村竹治氏に決定十五日中に宮中の御都合を伺つて親任式を行はせられる事となつた

任臺灣總督 從四位勳二等 川村竹治

依願免本官 臺灣總督 上山滿之進

不成立豫算の實現を圖れ
政調役員會に於て 島田幹事長の希望

【東京電報】豫算の編成方針につき與黨と大藏當局間に隔意なき意見の交換をなす爲政友會政務調查役員會は十四日午後二時半より臨時議會後今日に至る財界救濟、偏在資金の緩和、公債政策、資金の地方還元策農業方面の諸點につき詳細の說明ありこれに對し各種の質問があつて大藏當局より說明をなし最後に島田幹事長より我國財政の破相の說明に依り

如何に困難なるかは良く諒解し得たが產業立國策初め我が黨の積極策の見地より國民に公約せる事項、政實協定の實現等政友會の浮沈を決する重大問題につき其の實現に遺漏なき樣豫算の編成に當られたい、特に第五十四議會の不成立豫算は一旦天下に公約した政友會の事業であり豫算の緊縮は最低限度とし爾後一ヶ年間の財界發展の變化に順應して不成立豫算の爲め生じた各種事業の支障を補順すべく新規要求に就いても出來るだけ考慮を拂ふ樣努められたい

を希望し午後四時散會した

大統領候補に呼聲高いフーバー氏
大會の指名も確實 クーリツヂ氏は立候補しない

【カンサスシチー十二日發聯合】共和黨大統領候補者として呼び聲の高いフウバー氏の選舉委員たる現大藏長官メロン氏は十一日ペンシルバニヤ州代表者會議において現大統領クーリツヂは最早立候補せざること明瞭となつた旨の聲明書を朗讀しペンシルバニヤ州代表七十九名擧つてフーバー氏を支持する態度これが動議を提出したが右は滿場一致をもつて可決された右の結果フーバー氏は共和黨全國大會第一回投票において指名をうけるであらうことは殆んど確實となつた

共和黨大會
候補選定の爲

アメリカの二大政黨の一つであり、また目下政權を握つてゐる共和黨の全國大會が十二日からミズーリ州カンサス、シチーにおいて開催される。會場はコンヴエンシヨン、ホールである

今年はアメリカ大統領(任期四ケ年)改選の年で、その選擧は十一月六日に行はれるのであるが、之れに先立ち、共和、民主兩黨とも、先づその候補者を選定し、且つ大統領選擧に關聯して黨の政綱を定め之れを發表しなければならぬ。この度の全國大會は主としてこれ等二つの重要事項を決するのである。

共和黨全國大會に參列すべき各州の代表者は今年は一千百十九名であるる。この代表者の數は大體上下兩院議員の員數を二倍したものから成り立つてゐる

本日の開會プログラムは、先づ共和黨全國委員會長ウイリアム、モルガン、バトラー氏(マサチユセッツ州選出上院議員)によつて開會が宣せられ、次に大會議長の選擧を行ひ、それより同議長の開會式演說、各委員の選任、各州代表者資格審查常設機關規定及び議事日程作製決定と言つた順序である。

それから大統領候補者たる指名に關し、前記各州代表者投票全數の過半數即ち五百四十五票以上を獲得した人の頭上に授けられるのであるが、さてこの過半數の得票といふやつが、立候補二人の場合でも相當六ケしいのに、三人以上五六人となると、なかなかである。過半數をうる者が出るまでは投票は幾回となく繰返されなければならぬのである

◇

共和黨側大統領立候補者は、かねてより傳へられてゐる如く商務長官フーヴア氏、前イリノイ州知事ロウデン氏、カンサス州選出上院議員カーチス氏、ネブラスカ州選出上院議員ノリス氏其他であるが、此の中で最も有望なのはフーヴア氏である。氏の友人達が五六日前言明したところによると、氏は最初の投票數は所要の五百四十五票を超過する事百票に上るべく現大統領クーリツヂ氏がかねての聲明通り立候補聲念をひるがへさない限りフーヴア氏の勝利はまづ疑ひなしとの事である

萬一フーヴア氏の當選が危いとすれば幸運はロウデン氏に廻はつて來るかも知れぬ。氏は中西部農業諸州民の熱心な後援を有し、且つ副大統領ドウズ氏も氏を援助する事になつてをり、侮り難い勢力があるのである。

民主黨側の大統領候補は目下ニユーヨーク州知事スミス氏の獨り舞臺といふ有樣であるがスミス氏の人氣のすばらしさに對して、共和黨はこれに對抗するほどの人氣ものを出さなければならぬ。この點から見てもフーヴア氏が共和黨側候補として推選されるのが當然であると言つてゐる人もある。

◇

ハーバート、フーヴア氏は今年五十四歲でカリフオルニア州の出身。最初鑛山技師から叩き上げた人物で、政治家といふよりも事業家としての令名が高いヨーロツパ大戰中當時の大統領ウイルソン氏(民主黨側)に拔擢せられヨーロツパに派遣され、アメリカ軍に對する物資供給の大役を托せられたが、氏は見事に之れを果してその敏腕を內外に認められた。

一九二〇年即ち前々回の大統領選擧には、民主黨側の候補者に推されんとした程で、當時は民主黨的色彩が濃いかつたのである。ところが一九二一年大統領ハーデング氏(共和黨)が內閣を組織するにあたつて、商務長官の地位を與へられ、引續き今日に至つてゐるのである。氏の商務長官としての活動振は、東部諸州の實業家の非常な信賴を博してをりまたカリフオルニア州始め太平洋沿岸諸州の後援をも有してゐる。其上先年ミシシツピー河氾濫の際、自ら同地方に出張して救濟事業にあたり、その功績著しいものがあつた爲、同地方民の人望も大したものなのである。

「太平洋問題に就て」
守屋榮夫君講演
十七日午後七時半＝來青閣にて

朝鮮に關係の深い代議士守屋榮夫氏は久方振のけふ午後七時四十分京城驛着列車で南より入城する、氏は何人も知る如く今春行はれた總選擧の折政府黨政友會の郵便局部二部長の榮職を捨て無盡銀行の頭取になり候補にたち、遂に中原に鹿を射とめた新人である、我朝鮮にあること久しく外遊し世界各地を遍歷したこともある、同氏入城を機とし十七日午後七時半より本社來青閣で現在世界各國の視聽を集めある「太平洋問題」に就し講演を開催する事になつた、入場は無料一般聽衆を歡迎する

師範教育に 二年制第二部制

【東京電報】文部省は優良教員養成の目的で來年四月より二年制師範學校第二部を設置する方針で具體案の研究中であるが、財政關係上全國師範學校中適當と認むる分を二年制とする方針である

間島教育の土產話
李學務局長談

池上政務總監に同行して咸北間島方面の學事視察中であつた李學務局長は間島の教育狀況に就て語る間島には四十萬人の朝鮮人が住んでゐるが、その生活狀態を見ると咸北附近の火田民などより

自動車事故防止 二重ブレーキ勵行
警務局より通達

近來自動車の增加に伴つて事故もまた激增し警務局の統計によると昨年二年中の自動車事故全鮮で死傷者八百二十八を出し殆ど倍加してゐるので警務局では嚴重取締の必要を認めその原因を探究した結果運轉手の飲酒や過失通行人の不用意によつて生ずるものもあるが一面自動車々體の故障殊に制動機の缺陷などが多く元來法規上制動機は獨立作用するもの二個以上を備けるやう定めてあるが一部車體は一個だけしか裝置してゐない從つて共通部分に故障を生じた場合は全然制動機なしで高速度で疾走する危險が伴ふ此の種事故について三道からの照會に對し警務局は左の意味の通牒を發した

一、一個の制動機のみ作用するものは使用を許可せず

二、制動機の構造上二個のものと二個のものとの中間にあるもの即ち構造中の一部分共通するものは車輛搜查の結果機能完全と認むるものに限り當分使用を許可し暫時經過して相當措置する

大分變かな生活をしてゐるようである、ただ金融機關がないので困つてゐるように見受けた、學校の施設は普通學校が五校で指定補助書堂といふのは書堂が十九ある、指定補助書堂に補助し普通學校の課程に準じた教育をなさしてゐるものである、これは成績が良いので今後補助を增加して學校數を增して行き度いと思つてゐる、間島方面には右のように初等學校は不完全ながらあるが中等教育機關がないので今度行つた際中等實業學校を設立してくれとの陳情があつた、これも豫算が許せば希望に添ひ度いと思つてゐる、それから間島方面の學校補助は每年廿萬圓ばかり出してゐるが、これは全部咸北の道廳を經由してゐるが、これではどうも思ふようでないから何とか考慮したいと思つてゐる

專門學校聯盟野球戰

朝鮮專門學校聯盟野球戰は左のスケージュールで試合を行ふ事になつた

▲十六日午後一時入場式同日午後二時政務總監始球式 高商對高工
▲十七日 午後二時 醫專對高農
▲十八日 午後四時半 同決勝戰
▲場所は京城運動場

バ夫人逝去

【ロンドン十四日發】女權擴張論者として世界的に名聲を馳したエメリン、パーカスト夫人は十四日死亡した

辭令（東京電報）

府事務官 白銀朝則
同 西岡吉次郎
林野調查委員會委員被仰付
貴族院議員 大久保利武
依願貴族院議員を免ず

◇……◇會◇……◇

◇梯川放送局理事設楽DK俱樂部員を十三日夜白水に招じ設宴

◇新幹會京城支會一週年記念園遊會 十七日午前十時より東大門外常春園にて開催

◇國際通運朝鮮同盟會 第十八回總會を機として十四日午後七時から本町花月本店に關係者を招待宴を張ることゝなつた

◇國際通運朝鮮取引店會 第三回總會開催を機として十六日午後六時から花月本店に各關係者を招待宴を張ることになつた

◇……◇人◇……◇

◇奧瀬英三氏(畫家) 平壤方面の旅より十四日朝歸城

經濟

府內物價保合

京城府勸業課調查、五月中の小賣物價は調査品四十三種中前月に比して騰貴したもの二種、下落せるもの三種で指數においては全く保合を示した騰貴したものは、白米、朝鮮白木綿、下落したものは、雞卵、日本小巾木綿、絹糸等である、

京畿道の植付狀況好調

京畿道內の水利組合は昨今植付の最盛期で二分の一乃至三分の一進捗し正條植若しくは片正條植をなす者續出し、富平水利の如き總面積三千六百町歩の內千五百町歩に達すべく、施肥料を增加し金肥の補給も相當行はれてゐる金肥は地主小作人等分の負擔を普通としてゐるが某地主の如きは反當收益の增加に比例して六割七分を地主負擔にせるものもあり、或は地主にて堆肥原料を與へ、植付は時期を失せしめぬ爲め六月十日迄の植付に對し奨勵金を與へ、婦人の出働に對して奨勵金を與へる等割合として又地主小作人として喜ばしい事が具體化されてゐる又出稼をなす者には一日四十錢より五十錢が被傭人の收入となつてゐる

朝鮮も水電國
續々新發見

遞信局の水力調查が進み續々水力發電地點が發見されて、現在ではその假定水力約二百二十萬馬力と稱せられ益々有望視されてゐるが、今日之れを日本內地に就いて見ると水力發電地點馬力は一千四百九萬馬力で一方里平均六十八馬力となつてゐる、而してこれを日本內地に就いて見ると水力發電地點馬力は一千四百十一馬力であるのと共に水力發電國として世界的に知られてゐるが、朝鮮の水力はこれ等には及ばないとはいへ、佛の一方里百六十八馬力、伊の百八十七馬力と略伯仲して米國の一方里に五馬力英國の四馬力に比較すれば著しく有望である各道別假定水力は左の如くである(馬力)

道	馬力
咸南	一、〇六一、七五九
平北	五七五、八一七
江原	三四三、一七一
咸北	一〇五、一六九
京畿	四五、七一九
忠北	四三、六九四
全北	二六、六三一
慶南	三〇、二二九
平南	三四、九三〇
忠南	一二、九九〇
黄海	八、七九七
慶北	六、三八六
全南	二、五一三
計	二、一九七、八〇七

期米
定期安に正米追隨せず

定期は順氣會めで過般の高値より六十餘丁の暴落を演じたが、正米は僅か二十丁安で依然手堅き商狀を繼返してゐる、而かもそれが定期の高くなる時分より以上反撥した正米が同じ好調を受けながら正米が定期安に附隨しない事はそれ丈け正米事情は變つて來たと見るの外ない、して見ると正米より割安を叩いて居る定期として此邊下溢るのは當然で此の旱天か再び續き西鮮地方の旱魃が愈々問題視される事になると勢い正米高に牽制されるであらうと觀測せる向もある

大阪期米市況（後場）

上稲脇井岡米、乃先牛尾、賣り武貞二茨妹尾鍛崎買ひ八十四錢と四丁高に寄付きアト双方の手控へに三本同事ど焦付き四錢賣物押計て八十一錢より七十九錢と押し更に七十二錢と不味に大引す

各地期米後場止

▲先限下關三〇九〇▲桑名夕盛十一番一九一十二番八六▲名古屋三一〇九▲金澤休▲熊本二九九九大阪最終氣配七十二錢(不變)

仁川穀物出入（十四日）

	移入	移出
玄米(叺)	三、三二五	
白米(叺)	五二七	四八六
大豆(叺)		
籾(叺)	一、二	三五
同 二斗入(袋)	一、一	六五
白米(叺)	三、六〇〇	
玄米(叺)	五、八九八	
大豆(叺)		

仁川各店俵合（單位百石）

▲當限賣方 ㊃四㊁二㊂三二
同 買方 ㊅一㊂四八㊁九
▲中限賣方 ㊄二〇㊂三㊁二七
同 買方 ㊀一五㊁三三
▲先限賣方 ㊅七㊇九四㊂一五六
同 買方 ㊂三〇 ㊅一六一㊂六七㊂三
二㊅一七㊀一〇

鮮內延べ（十四日後場）

釜山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
納會				
六中	二〇三五	二〇三六	二〇三六	二〇三五
六末	二〇三五	二〇三五	二〇三五	二〇三五
七中	二〇四五	二〇四五	二〇四五	二〇四五
七末	二〇四〇	二〇三九	二〇四〇	二〇三四

出來高 一五〇〇〇石

大邱米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
納會				
六中	二〇三四	二〇三四	二〇三四	二〇三四
六末	―	―	―	―
七中	二〇三四	二〇三五	二〇三四	二〇三三
七末	二〇三六	二〇三六	二〇三六	二〇三三

出來高 三〇〇〇石

群山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
納會				
六中	二〇三八	二〇三八	二〇三八	二〇三八
六末	二〇三六	二〇三四	二〇三六	二〇三四
七中	二〇四〇	二〇四〇	二〇四〇	二〇四〇
七末	二〇三六	二〇三六	二〇三六	二〇三四

出來高 三〇〇〇石

◎市　況◎

大阪市中外棉唱へ
前日比較

ストリクト	六七	三〇	不變
ミツリング	月渡		
ブローチ	同	三五〇	七五高
ベンゴール	同	三三〇	七五高

綿布活況

米棉六十餘高、印棉四十錢安、定買屋の買埋めと株式市況昂り米棉反騰、三品も一圓方引締りたるも先小高下の範圍を脫し得ず當方は北鮮裡に保合を持續するならん、市中現物界も季節物賣行活潑であつた。

▲京城聯合會 三五一二二▲大二〇八▲八三〇七▲迎日二〇七▲金剛山一九一▲長醜一八九▲憧官一七六▲花熊一三〇▲飛犬一一、一二〇▲扇二五〇▲双女二二五

海外砂糖市況

キユーバ粗糖 二弗三二分の一五
ジャワ糖六月渡 一三ギルダ四分の三
倫敦糖同 一四志七片丁度

◎株　式◎

大株短期引跡

十四日前場に於ける百枚以上の建玉は左の如し

大新 九十一圓六(廿錢安)
鐘新 百卅八圓六(一圓安)
大阪 五十九圓五(不變)
東新 百七十八圓三(卅錢安)

本玉

大林 賣方大林一三〇白井八〇〇正㖨五〇〇成清一四〇金潤五七〇外小口一店▲買方洪龍一五〇田友二六〇松山五三〇新田四七〇田道五八〇外小口四店
▲東新 賣方白井三八〇金鹽一五〇京證五〇〇金潤一六〇外小口四店▲買方古川二二〇新田六一〇田道一九〇市川一七〇外小口三店
京取 賣方白井二〇〇古川一七〇京證六六〇外小口三店▲買方大林一七〇古川一八〇松山六四〇田道四六〇外小口四店
鐘新 賣方小口六店▲買方小口五店

朝鮮燐寸八朱

朝鮮燐寸會社では十三日仁川公會堂に於て總會を開き利益金處分案、監查役改選、定款變更の件を附議したが八朱配當可決、任期滿了の監查役四名は全部重任となり、其他原案全部可決した

總督の西鮮巡視（四）

六、人口不足の嘆

六月二日延海水利組合の貯水池を巡察せる時、說明役をつとめた組合長の朴宇鉉氏は、總督に向つて『組合の事業も御蔭で着々進捗してゐますが、たゞ心配に堪えないのは働く人間の不足であります』といつた。人口過剩、生活難は殆ど鮮何になり日々われ等の耳朶を打つの時こゝには人手の足りないことが心配の種となつてゐる

◇

黃海道は十七郡二百廿六ヶ面の面積は合せて一千八十四方里を算する。即ち東京、京都、大阪、神奈川、滋賀、香川の三府三縣の合算面積に匹敵する。しかして人口は僅く百五十萬、全道における鐵道の延長は百四十二マイル（同線九十七マイル、朝鐵四十五マイル）とは全く情ないではないか。總督一行は二日午後碧瀾渡をこえて黃海道に入つてから四日間に、自動車で九十二里廿一町を突破して海二浦に出で、それから大同江に浮かんで平南の鎭南浦に向つたのであるが、その間通過せる延白、海州、甕津、長淵、松禾、信川、載寧、鳳山、黃州、安岳諸郡の平野は實に廣大なものである。げにも黃海道は耕地面積五十四萬町步に達して全鮮第一と誇つてゐるが、さて今日これ等の耕地にして人生を、更にするため十分に役立つものに至つては、甚だ少いのである。總督は『本道は、その開發狀態において他道に比し余程遲れてゐるのは遺憾である』といはれたが、現狀は誠にその通りである。黃海道こそは臨海王國內の與の穀倉國である

◇

期の如ければ黃海道は、水利事業および土地改良事業の際業に應つて、商業開發の將來は、多々益々有望といはざるを得ない。これがためには人力、人智、資本の三者を必要とする。しかしてこれ等の三者は互ひに相伴ふことにおいて、初めて十分なる機能を發揮しうるのである。われ等は黃海道內において開墾事業失敗の跡も見た。仔細にこれを檢すれば、以上の三者殊に人智の伴はざるが多かつたやうである。總督は巡視の折何にもかも資金の不足に關するものに對しては、『資金の不足は人智でこれを補へ』とはげまされたが、誠にそうあるべきはずである。」

◇

然らば人力と人智と資本はこれをいづこに求むべきか。もし三者が直に鮮內に求め得らるゝならば、それは最も好都合である。しかし公平に見て人力を除けば、今日の狀態ではこれを滿足に鮮內に求むることが出來ない。われ等はこゝにおいて何としても母國を顧みねばならぬ。われ等は如何に空地を眺めても、それは結局半島住民の幸福を裏切るに過ぎない。寧ろ母國の智力と資力とを流入することに途を開き、盛んにこれを歡迎して一日も早くわれ等の理想を實現するを得策とする。それにはまづ半島住民の考へ方を建設的に導くことが最も急務である。今日一部の人々の如く何事にまれ破壞的の冒險を敢てして快哉を呼ぶ無責任の行動に出づるならば、半島の生民は何日になつても浮かぶ瀨がない。

◇

私は黃海道內においてある東拓移民部落附近の田園が、著しく改良されてゐるのを見て非常なよろこびを感じた。いはゆる移住民渡鮮するものは、朝鮮から內地へでもまた內地から朝鮮へでも然して不可である。朝鮮に指導的立場にある內地移住者が、鮮農と共に鍬を取り鋤を取り、月を踏んで田に出る底の友愛關係に立つならば、融和と親交は勤勞の間に自ら生じ且つ培はれるであらう。われ等の理想は實にこゝに存する。」

◇

かくの如くして黃海道の經營は堤防の延長と、灌漑の修築、開墾と共に必要とするは自然の勢ひとなつてくる。また交通の便利をうることによつて產業は益々その發達を期待さるゝであらう。私は切にこれ等の目的に向つて道民の一致を望む」（木公）

全露黨大會を開き 突如重大なる宣言

共產黨の民衆化と 政府施設に對する自由批判

ソベート 危機轉換策か

【ハルビン十三日發電】モスコー電報によれば全露共產黨中央執行委員會は突如國內共產黨各地方機關に對し重大なる宣言を發しソビエート政府が直面せる危機に對し注意を促し

一、共產黨の民衆化

二、共產黨幹部の政策及び政府の施設に對する批判の自由と自己批判の解放

の諸點を綱領に掲げ、プロレタリア社會の結束と建設的自己批判を高調した、右宣言は一大轉換を示すものとして全露に非常なる衝動を與へられてゐる

支那統一のため 全體會議

執行委員會で決定

【南京十二日發電】國民黨中央執行委員會は十一日通常委員會で來る七月十五日第五回中央執行委員會全體會議を開くに決したが同會はすでに北伐完了し全國統一の緒につきたる以上故孫總理の遺訓に從ひ軍事時代より訓政時代にうつるべきであるとし右全體會議にては國民會議開催の裁兵問題等重要問題を審議決定するはずである

信用の出來ぬ各種保險會社

商工省が不良會社の調査を徹底的に進む

商工省では最近各方面に不良保險會社の簇出しつゝある有樣に鑑み昨年一齊にこれが掃蕩を試み少しでも不正なるものに對してはどし〳〵槍玉にあげて會社の組織改革又は解散等の處分に附する等に努めた結果幾分この種不良會社の續出は下火になつたが未だ充分根絕の域に達せぬ傾があるため昨今再びこれが不良會社に對する調査をはじめつゝあるので近くこれが根本的對策が顧さるゝはずであるがまづ差當たり保險の監督官を增加してその監督を嚴重にせしむる事とし從來保險會社の定期檢査等に對しても二年に一回の割を以て行ひつゝあるがかくては充分監督の實が擧げ難いので今後は一年一回は必ず遂行して徹底的に不良會社の掃蕩を期し一面この種保險事業の

健實 なる發展を助長する方針であるよつて商工省は明年度新規事業として昭和四年度から約五萬圓を計上し監督官增置のため會社の監督を充實せしむる事となつたがこれと共に監督上の調査方法として更に從來の保險業法改正等をも斷行する意向でそれ〴〵研究を進めてゐるから近く右具體案の實現次第永年懸案の保險業の一大改進が期さるゝ事となるであらうと。」

火田の話（一）

原始農業の遺物

ナゼ朝鮮は斯く存續する 面白い素因の數々

京大の橋本博士を隊長とする十余名の火田調査隊は目下咸鏡地方から江原道へかけて實地調査中であるが、この調査隊が調査の結果を報告すれば朝鮮の火田民の現狀は手に取るやうに明かになり、またこれに對する根本的方策も樹立されるであらう。しかし何分にも秩序を追ふ御役所の仕事だからそれまでには多少の時日を見なければなるまいと思ふ、記者がこれから書かうとする火田の話はこの既往の調査が完成するまでの間に合せと思つて讀んで頂けば、それで結構である。」

◇

總督府では從來屢火田調査を行つた、大正十三年には小田內通敏氏に囑託し踏査調査を主とした調査をなし有益な面白い寫眞などを多數收錄したものを發表し、その後大正十五年には慶尚調査の結果により各道からの報告を纏めて發表したものがある、その二つの外に大正五年土地調査局で『西北鮮地方における火田に關する調査』なるものを出してゐる、記者はこれ等の既往調査を參考として本文を執筆した

◇

ヤレ火田の整理だ、火田民の救濟だと大騷ぎをしてゐるのはまづ世界廣しといへども朝鮮より他には聞いたことがない、……當局がいふ如く平安南道江原道上重大な理由を有する火田民が廣い世界にタッタ朝鮮だけ殘つてゐるといふことは原始農業の開拓にはならうが、決して自慢にはならぬ非文化である、北海道のアイヌは保護を加へても年々減少する、朝鮮の火田民は當局が掃滅を期しても一向へらぬ

◇

世の中は自由にならぬものである併し火田は現在でこそ朝鮮特有であるが往古は日本にもあつた。畑の文字は、それを立證して餘りあり、また支那には火耕といふ言葉が殘つてゐる所から見て、これまた火田に類するものがあつたことを首肯しうる、思ふに東洋諸國、特に原始時代において狩獵時代から農耕時代への經路をたどつた地方には、この火田があり、狩獵時代から牧畜時代へとうつつた地方にはこの火田耕作時代といふものがなかつたのではあるまいか

◇

だから歐洲には森林牧地の一部を耕地とする野生草刈農法は往々大いに行はれ現在でも未開なロシヤの東部にはこれを見るが、火田時代は歐洲の農業發達過程にはなかつたやうである、かう考察して來ると火田はドウモ東洋の特產的旅蠻異なもの、國である、しかし支那にも日本にもモウ火田なんて原始的な農耕を續けてゐる所は殆どたゞの一ヶ所も見受けない、朝鮮のみに今なほ百數十萬の火田民が存續し耕作上の癖をなしてゐるといふのはそこに何等かの深い原因がなくてはならない（寫眞は咸南厚峙嶺の火田果々としてゐるのは樹木の株である）

地方片々

四百町步に正條植

大同水利が植付の相談

中和郡唐井面大同郡龍淵・南串面にわたる同和水利では十一日午後一時から唐井面の同水利組合事務所において三面長および係員、警察署官、當業者、組合役職員長および給水期役員等出席、道よりも岡田農務課長、齋藤技手列席の上平安南道水利組合として嚆矢の大事業である同水利組合蒙利區域四百廿町步にわたる稻苗正條植について協議し同五時散會したが道當局は右について語る

水利組合が正條植に限ることはその實績に徵して明らかであつて疑問の餘地はないけれども實際問題となれば從來の慣習に支配され甚だ容易でない殊に四百三十町步に亘る廣汎な區域に之れを行はんとするのであるから決して樂でない然るに各關係方面で非常に努力して農民も大いに腰を入れてゐるので下手すつてゐる上てやると信じてゐる之れに先だつての苗代改良は既に成り大體に於て好いと認められてゐる十六日から愈々正條植に依る植付を開始するが正條植用の綱は組合から作興するし除草器は共同購入する植付當日は郡內の同水利を無關係の地區にゐる兩技手などは見學かた〴〵指導の手助けをすることになつてゐる同組合の水利・栗の完成第一年に於ける植付けであるからその結果は是非好くあつて欲しいと願つてゐる（平壤）

競技種目割當決定

派遣選手の

【東京電話】今夏アムステルダムオリムピック大會派遣選手の競技種目割當は左の如く決定全日本陸上競技聯盟は十一日オリムピック委員會に正式手續を執つた

▲百米、二百米、四百米、相澤巖夫

▲五千米 一萬米、永谷壽一、津田晴一郎

▲マラソン 山田兼松、永谷壽一、津田晴一郎

▲百米ハードル 三木義雄

▲走高跳、織田幹雄、木村一夫、

▲走幅跳、織田幹雄、南部忠平、

▲三段跳、織田幹雄、南部忠平、

▲棒高跳、中澤米太郎、織田幹雄

▲圓盤投、沖田芳夫、古山一郎、

▲砲丸投、沖田芳夫、中澤米太郎

▲槍投、住吉耕作、

▲ハンマー、沖田芳夫、

▲十種、織田幹雄、齊辰雄、中澤米太郎、

▲女子百米、八百米、走高跳、圓盤投、人見絹枝、

朝鮮貯金統計

遞信局調査

六月一日現在で朝鮮貯金は百九十六萬五千八百九十三人二千七百十七萬六千九百七十圓であつて五月中の預け入れは五百七十二萬八千四百四十四圓に對し拂戾し六百三萬二千三十二圓であり差引卅萬三千五百八十八圓の現在高を五月中に減じてゐるが六月一日現在高の內譯は、內地人五十四萬二百五十人、二千三百四十二萬五千五百六十八圓、鮮人百四十二萬五千六百四十三人三百七十五萬千四百二圓である

春蠶繭 出廻る

共同販賣開始さる

道內の春蠶繭は南部各郡から昨今出廻りはじめ安邊郡は十二日、文川郡は十三日から共同販賣が開始されたが殘餘の各郡も兩三日中には開始されるはずであるが前年に比して生糸値段は二百圓方暴落したが繭値段が二百二十圓方低下した爲め農家の懷具合は大差ない。道內特殊區域は咸興、定平、洪原、北青、利原、端川、新興、豐山の八郡は片倉製糸、永興郡は永興產繭貿易組合、高原郡は山十組と永興石黒、文川郡は朝鮮生糸と鐘紡の折半、德源郡は鹿島市郡後藤製糸所、安邊郡は朝鮮生糸と何れも十一日咸興郡で入札の結果、貫當三百七十六圓、貫當三百九十二圓の値段で取引契約が成立した（咸興）

小農資金貸付案

小農に對する生業資金貸付案の實行方法について慎重研究の結果大體の骨子につきそく成案を見るに至つたが、右の案によると昭和三年度以降五ヶ年計畫の下に貸付豫定總額四萬五千五百二十圓を勸業費中より支出することになつてをり一面に對し六百圓づゝ交附し面として適當に優良小農三十名を選び一名に二十圓月一步以內の低利を以て生業資金を貸付することとし先づ昭和三年度は部內の優良組合を設置しある部落六十六ケ所に貸付し四年度に三十三ケ面、五年度に三十二ケ、六年度に三十二ケ面、七年度に二十九ケ面と本年度全鮮に資金を貸與し疲弊せる小農を救濟せんとする計畫である（全州）

社會局が實地に 產兒制限の調査

人口食糧調査會の參考資料に供する

人口食糧問題調査會では參考資料蒐集のため各關係官廳に對してこれが調査方を命じつゝあるが、內務省社會局でも人口問題に關聯して今日行はれてゐる產兒制限の實情について調査をなすことゝなり、東京においては警視廳管內各警察署保安部に依賴して

一、姙娠調節相談部の內容

一、相談所へ依賴したる者に施したる結果

一、調節に用ふる藥品、器具類の製造所及販賣所の調査

一、墮胎を習慣的に行つてゐる場所の有無及行はれてゐるその實際方法

等の事項を調査する事になつたが、政府の方針は、人口過剩の積極的對策として產兒制限を研究するためでなく、寧ろ優生的見地若くは遺傳的犯罪防止を目的とする立場から調査するものであるといふが、人道問題として或は社會問題として識者間に物議を釀しさうなかゝる問題にまで調査の步を進むるに至つた事は更に興味のあるところであらう

朝鮮水電工事進む

咸興郡朝鮮水電工事は既報の通り電力の增大に伴ひ今後順調に進捗すべき豫想であるが現在の進度は概ね次ぎの通りである

▲鐵管路工事 サージタンクから第一發電所に通ずる鐵管路工事は全長二哩の內上部六六八尺の隧道は既に貫通して目下坑內取擴工事中で其の他は全部鐵管を敷設する計畫でポーランド人技師二名を招聘し五月下旬から取付に着手した

△水路工事 動力不足の爲成績不良であつたが近來進度を回復した。

△堰堤工事 會社直營で左岸根掘工事以外は昨年中に基礎工事を終へ築堤工事に着手中結氷の爲め中止して居たが五月下旬から混合機七臺人夫千二百人を使役し總出來高二千五百九十立坪に達した（咸興）

滿洲粟の輸入激增

道內に輸入さるゝ滿洲粟は年々七八萬石づゝの增加を示しつゝあるが元山においてもまたこの傾向をたどり雜貨布木その他の商圈が衰へたる感あるに反しひとり滿洲粟の商圈はその輸入額と共に全鮮中第一位を占むるの盛觀を呈してゐるこれは昔から元山が滿洲その他の產地と密接な關係によることは勿論なるも穀物商人の活動が他地のそれより一層大なると運賃なき取引手段によるものであつて時期と穀物盛期の農閑期を控えて商況いよ〳〵活況を呈しつゝある輸入港から見た順位は元山、京城、平壤、大邱、釜山、木浦、仁川、群山、鎭南浦、清津、會寧の順で即ち元山は第一位を占め大正十四年は十四萬八千四百六十七石、昭和元年は二十四萬二千八百九石、昭和二年は十八萬二千三百四十三石の輸入をなしてゐる（元山）

元山商業の 敷地檢分か

中野知事臥牛里視察

中野咸南道知事は十一日來元十二日府外臥牛里を視察し十三日正午の列車で咸興へ歸任したが聞く處によると右臥牛里は本年五萬圓を以て新築さるゝ元山商業學校敷地候補地と見なされてゐる中野知事が附近の實地を親く檢分したのであるとこれにつき高田商業學校長を訪へば

臥牛里を知事が視察したことは事實で、お伴もした、又本年十一日頃までには新築校舍の落成を見ぬと結氷期に入るので建築當事者を急いでゐることも又從つて敷地の選定を急いでゐることも事實であるから或はそうかも知れぬ、而し自分の希望は商業校は農學校と違ひ町外れや田圃の中を必要とせぬ、なるべく市內、然を云へば町の眞中最も繁華な場所で商家と軒並みが好い商業實習の上から云つても……

と語つて更に道知事が同校に非常に同情を持ち何かと便宜を與へてゐるとつけ加へた（元山）

慶北水電創立總會

二十八日つけをもつて設立認可の指令に接した慶北水力電氣株式會社の創立總會は來たる二十七、八日頃大邱で開催のことにほゞ決定し目下書類の整理中であるが、本社を置く位置についても大體大邱に置くことに決定する模樣である（大邱）

裡里から

◇六月十日時の記念日に生れた裡里の時間勵行會の會員は八十名に達した

◇原田選手一行の排球試合は異常のショックを與へ全北道廳ではいよ〳〵硬球を使用する計畫を樹てたので原田氏からラケット一本を寄贈した

◇裡里の樂宮蓮といふ女は分娩の際の苦痛を減く爲めモヒの注射をしたのが原因で昨年七月から本年六月五日迄繼續注射を行つた爲め裡里警察署に擧檢さる

◇裡里は各町毎に町內規約區々に別れ面行政施行上不便の點が多いので河東面長は來る十九日町總代を面會議室に招集し町規約の統一に關し審議すべく規約案作製中

地方集會

◇新義州電氣落成式 新義州電氣會社では來る十七日午前十一時から緑町發電所構內で創立十五周年祝賀を兼ね同發電所の落成式を擧行する（新義州）

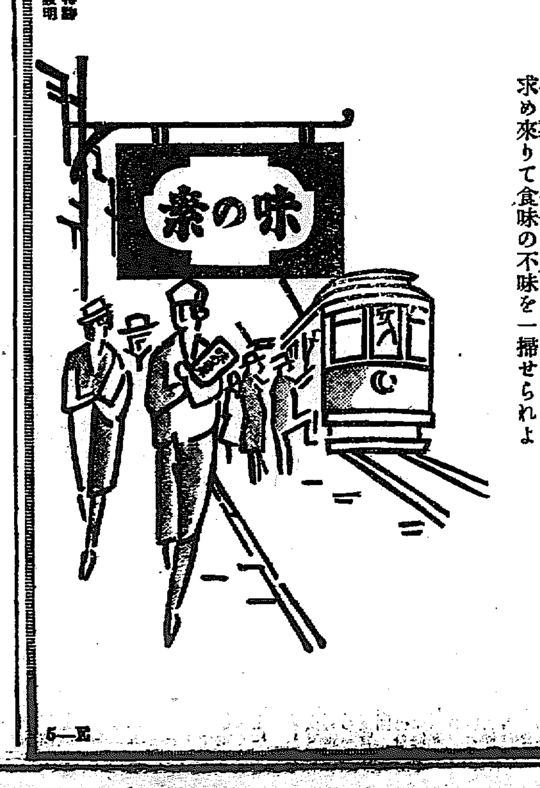
◇渡邊氏送別宴 鐵道局營業課へ榮轉の大田運輸事務所長渡邊岩治氏の送別宴は十三日夜富士家にて鐵道水曜會員で開催更に十四日夜は大運會並に市內有志松葉軒にて送別宴を催す筈（大田）

◇武井氏餞宴 平壤專賣支局武井秀吉氏は榮轉を機會に十二日午後七時より料亭三橋へ關係官民多數を招待して盛宴を張つた

◇岩山判事餞宴 新任原州支廳岩村判事は十一日午後七時料亭一力に官民有志多數を招き着任の挨拶をなし植村多助氏謝辭を述べ一同歡談盛會裡に午後十時散會した（原州）

◇漢銀晩餐會 漢城銀行大田支店長矢野氏一氏は同行專務取締役堤永市氏の支店視察を機とし十三日夜富士家に大田官民有志六十名を招待し晩餐會を催した（大田）

慶邑の人々 本日休載



色白くなる美顏

淋病に惱む皆様へ

間島を訪ふの記（下）

「咸北の旅から」…六

總監の巡視に隨行して

和島生

總監は支那側の出迎へに謝して答禮の爲商埠局を訪問した、領事、局長と盃を擧げて交歡したのちわが間島總領事館に馬車を馳らした。總領事館は國威の中心、經濟的推進の中樞たるべき公館で、その建物の如きも帝國の國際的地位に鑑みて堂々たるものでなければならぬ。わが間島總領事館はいかんと見れば、愉快なことには白亞の三層樓、一丈の赤煉瓦塀にめぐらされて實に堂々四邊を壓するが如き觀がある。誠に心強い次第である。しかも嬉しいのは中央の高塔に金色燦然として、わが皇室の菊花御紋章が光つてゐることである。これを拜した記者は、實に感慨の深いものがあつた、おのづと頭が垂れた。これは日本國民として何人も同じであらう如くに、大なる感激であり、大なる驚喜であり、しかして無上の光榮であることを痛切に感ずるのである。小學校長の語る處によれば、朝鮮にあつて內地を知らぬ中學生が修學旅行で間島に來た時、この御紋章を拜したのが何の說明講話よりも、有力なる教育であつたさうである。朝鮮では滅多に見られないこの御紋章は、純眞なる少年に大なる感激を與へたことは想像に難くない。百の說法、千の講話よりも、一の御紋章の拜觀は、日本の少年にとつてはこの上なき良教育であり日本國民としての感激の泉である。朝鮮の教育家諸君は、よろしく間島に生徒の修學旅行を企つべきである

間島と一概にいふが、詳しくいふと東間島、西間島の二つに分れてゐるのである。これを地理的に又行政區域についていふと、白頭山にその源を發した豆滿江源頭から下流のわが慶源の對岸支那領地域一帶とこれに連なる琿春平野とに分れてゐる。東間島を俗に北間島といつて吉林省の延吉、和龍、汪淸の三縣十三萬九十三方里、西間島は奉天省の安圖、撫松の三縣で面積五百三十五方里、また琿春縣で有名な琿春は琿春縣にあつて面積二百六十方里ある。領事館のある龍井村を中心のいはゆる間島には、今や朝鮮人は卅七萬の多數に上り、年々一萬位づつ增加してゐる。しかして內地人は二千名、廿年來帝國の北滿發展のため努力をつゞけてゐるが、一向に增加しないさうである。朝鮮人の增加に對し、內地人のこの傾向は誠に悲むべき現象といはねばならぬ。これは確乎たる國策の確立が未だ成らず、また間島といふ土地について內地人が無知である結果にもよるのかも知れぬ。この外支那人は、僅に八萬六千七百人で、これは減少の傾向を示してゐるさうだ。卽ち支那人としては、將來の間島よりも、中央に居住したいといふわけである。これ等の關係は、余程考究すべきことであらうと思ふ

朝鮮人の二重國籍といふことは間島における六ケしい問題の一つである。帝國としては、二重國籍などは當然認むべきものではないが、この二重國籍は朝鮮人に取つては至極都合よいやうである。日本の法律の定むるところを施行せんとせば、われは支那人なりといひ、支那側から何か壓迫がましい（たとへば不當課稅など）ことがあればわれは日本國民なりといつて領事館に驅込んで來る。これは誠に厄介千萬である。これは出先官憲にのみまかすべき問題ではない、政府として十分の外交手腕を要するは勿論、國民も等しく考慮すべきであらうとおもふ。

間島に光明會といふのがある、朝鮮人のみを收容する私立小學校や女學校を經營してゐるが居留民側の意見によると同會には總督府と領事館から年額三萬圓の補助がある。然るに正規の學校、普通學校は設備不充分である本府の公立學校の完備を期せずして、個人經營の私立學校に補助するのはどういふわけか、と不平をいつてゐた、又その教育方針も、朝鮮人を大國民の一人として教育してゐるのは、日本政府の、まづ日本國民として教育するといふ方針とおもむきを異にしてゐるやうにも思はれるなどともいつてゐた。帝國の北滿發展の基礎であるところの間島において、特に教育については愼重でなければならぬ、この際總監と學務局長が視察されたのは、非常に喜ばしいことだともいつてゐた

何れにしても間島は、朝鮮とは特殊の關係あり、年額五十萬圓も支出してゐる處であり、かつ北鮮方から見れば大陸への玄關でもあり又一特に咸鏡北道の興廢點であるから、十分に研究して未耕地約二十萬町步、なほ五十萬の人口を抱容することが出來るといふことも知つておきたいものである

吉會鐵道のことは、會寧からの通信に讓りたいから、こゝでは重複を避けたい。たゞ內鮮居留民會から提出された二件の陳情、卽ち

一、吉會鐵道幹線は必ず龍井村を通過せしむる件

二、電信發信局務復活に關する件

を述べて、この間島の訪問記を終り、敢て江湖に間島研究の大ならんことを望む次第である

▼寫眞は龍井商埠局訪問池上政務總監（中央）總監の左は陶延吉道尹總監の右は商埠局長その後鈴木間島總領事（龍井村にて）

平安南道

最初の田植祭

知事さん初めお歴々が泥田に入る

國家的の式典である道種苗場の田植祭は十三日午前十一時半から園木知事、藤原內務部長、石木警察部長、岡田學務課長をはじめ官民多數列席の上執行された。淸められた田の部には祭壇を設け定姬各員參列の上嚴そかな式典を擧げ知事以下各員玉串を捧げ、祭典を終り少憩、この時機に用意してゐた十余名の種苗場職員および見習生十數名は紅の襷姿に紅だすき勇ましく太鼓の音につれて踊り出た、一夜作りの田植踊り面白く一同をして拍手喝采せしめいよ〱田植に入つた光榮あるお百姓知事の綽名を戴いてゐる園木知事をはじめ近頃すつかり百姓さんになつた藤原內務部長、本職の岡田學務課長の兩々揃を脫してズボンを捲くりあげ泥田の中へズブリ〱と下り立つ、敗けぬ氣の新聞記者連の面々も生れて初めての田植と飛び込む、紅の襷に紅だすきの技術家さんやそのお弟子さんが這入る、農業技手の龍さんが節面白く自作の田植唄を太鼓につれて唄ひ出す、數十名の假百姓連正條植はこんなにと先驅的に植はじめる、太鼓、唄、植つけ、忽ちにして約一反步の植つけを終る一同やれ〱とドロ足を洗つて天幕に歸り一粒の米も粗末にされぬといふが全くだ、これから眞夏の草取り、稻のかり入れ、更にわれ〱の食膳に上るまでには幾多の手數を要するだらうと今更ながら一同を感ぜしめたやがて田植にちなんで豆飯が出る、さつまいもが出る、空腹を滿たして歸途についたのは午後二時過ぎであつた（寫眞はお歴々の田植一番目の左から二番目が園木知事）（平壤）

平壤高女校長決定

平壤公立高等女學校長は賀田氏の後任として十二日つけ慶北道淸治氏が校長に就任、數論として任命された氏は明治卅一年の宮城師範出身で宮城師範附屬主事、宮城縣德島縣視學長崎、大村、姬路の各女學校長に歴任し實際教育も教育行政にも經驗を有する人である（平壤）

生徒自重す

安州農校紛糾解決

安州農業學校の三、四年生同盟休校事件に關し三年生五名を退學、八名を無期停學に處したが十日更に三名を無期停學に處し紛糾した同校の事件もこれを以て全く解決した現在校中の三年生の態度は頗る良好で治療中の二年生負傷者に對し同情の余り各自々發的に見舞金を醵出し謝る事となつた外上級生の首謀者六名を除き全部出席し精神的にも融和されわが校の爲めにと各自々重し眞面目な態度で學業に勵み居りかゝる不祥事を惹起せぬやう心掛けてゐる模樣である、なほ學校當局においては今回の不祥事に鑑みこの後は一層訓育を嚴重にして強硬なる態度を以て臨にあたるらしい（平壤）

合財袋

◇…道種苗場では水田の裏作を利用し約三反步にヘアリベッチの試作を行つてゐるが昨年九月十日播きの分は反當收量六七百貫、同月廿日播きの分は同三百貫の見込みで播種期の早い方が良好な成績を擧げてゐる肥料價はヘアリベッチ八十貫乃至百貫が豆粕一枚に相當すると見て換算すると九月十日播は一反步で三反步分の肥料を採取し得而かも跡地に根瘤バクテリアの作用に依る窒素分と根部の有機質とを殘す利點があり綠肥に於いて一反步で四反步分の肥料が得られる譯になる更にルーサンに優る點は土地を固定せしめずルーサンに於けるが如く土地の利用を休止せしめることがないことであるがルーサンとベッチと何れを採るかに就ては相當の研究を要する

◇…平壤圖書館並に博物館は來月下旬開館の豫定で準備を急いでゐるが樂浪遺物の分類、陳列の指導に廿日頃小泉本府囑託の來壤を得るやう依賴した

◇…道內警察署衛生主任會議は來る十五、六兩日道廳會議室にて開會する

◇…平壤府では府營道路若四千八百人中未納者千三百人あり種々の方法で補償をすゝめてゐるがこれに應ぜぬ者には近く處分すると

慶尙南道

凌辱事件の內容發表

凌辱の事實は無い

教育界の不祥事件として社會の耳目を聳動させた釜山鎭公立普通學校元訓導平塚某にかゝる女生徒凌辱事件について目下種々流說されて居るが慶南教育界にいかゞはしき問題が頻發するを遺憾として赴任以來不良教員の淘汰と教育界の廓淸に努力しつゝある陳內學務課長は問題の誤傳さるゝをおそれて十三日當局にて調査した結果を左の如く發表した

教育界に不詳事件のみ續出するは誠に遺憾に堪へない釜山鎭公立普通學校の平塚訓導の生徒凌辱の噂は五月十八日耳にしたので直に今井、金の兩視學を派し平塚訓導並に被害者と稱せらるゝ兒童に就て愼重調査せし處第六學年十四才某は五月十日庭球用の毬を買ひに平塚の家に行きたる處四年生の成績物整理に手傳を命ぜられ平塚と理科室に行つた當地方の青年數人廊下を往來してゐたので平塚は外部より見へぬ側の方に座らせ青年に見付けられては怪しまるゝ恐あり臥て居よと云はれたが臥なかつた平塚は強ひて臥かしめること二回其の上戸を內より堅く締めたので某は恐怖に襲はれ自ら戸を外して外に出た所四學年十三歳某も亦理科室に伴はれ唱歌練習に就き種々問答を爲したる後已かく座らせた次に第四學年十四歳某は或日服物を失ひ之を搜す爲め宅が後れた際平塚に理科室に呼び入れられた其の際平塚はお前は體操時間に足を高く擧げないが何故かと問はれ常に步行の際は筋肉を引張り疼痛を感ずることありと答へた處然らば見てやらうとて太股に手を觸れたので生徒は恥しかり之を拒絕して室外に走り出てた事實がある一方又同校父兄會長を訪ひ、一般父兄の知悉せる內容を探査した處大體右同樣の程度で凌辱の事實はない事が判明した然し平塚訓導の採つた行爲は其の動機の如何に關せず教育家として甚しき不謹愼な注意なので其當日直に諭旨免官とした教育界に如何はしき分子の存在せることは否認せず之が郭淸の爲に於ても相當考慮せられ居るも何分多數の教職員のことゝて時に斯る不詳事を惹起し直接監督の地位に在る學務課としても恐縮に堪へない次第である

釜山府の文書紛失事件

司直の手に移る

釜山府の文書行方不明事件は依然として迷宮に入りいまだ何等の手懸りなく近來の怪事件であるが財務部にて保管中に紛失した去月十五日より十八日までの間は恰も府協議會にて府稅賦課額の査定委員會を開催し居り稅務部主任が列席中に行はれたのであるが十三日杉村檢事正は釜山署の石田司法主任を召致して何事か密議をこらしたが同事件も愈々司直の手によつて解決を俟つことになつた模樣である。（釜山）

南鮮片々

◇夏期に入り傳染病のシーズンに向つたので釜山府では此の際豫防戰線を張るため十三日釜山署と打合會を開き對策を協議したが大體に於いて左の如き方針を定め各町總代へ示達して趣旨の徹底を期した

（一）夏期六月より九月迄の四ケ月間は毎月廿七日に各町內の下水溝を浚渫して淸潔にする事（二）便所の淸潔に務めると共に設備の完璧と必要なる所へは共同便所を新設する（三）適宜撒水を勵行（四）府民は努めて蠅逐に力を注ぎ塵箱その他の消毒に注意すること

◇釜山府本町三丁目ホテイ護謨製造所釜山支店員朴次奉（二二）は金元榮（二一）の兩名は去る下旬より前後數回にわたつて同支店の朝鮮ゴム靴百四十四足を窃取してこれを三十五圓に賣り飛ばし山分けとして費消したこと判明し十三日朝釜山署へ引致

◇釜山智恩寺經營の共生園では從來の兒童健康相談所を擴張して診療部に改め日曜と祭日を除くほかは午前九時より午後三時までの間每日一般の健康相談と內外科及び齒科の實費治療を開始し幸薄き人々への奉仕をすることになつた

釜山の降雨量

百廿三ミリ

十二日以來南鮮方面に降つた慈雨に農家はいづれも蘇生の色あり當局では各郡より十三日朝までの降雨量の報告を求めつゝあるが判明せるものは釜山の百二十三ミリ坪當たり二石二斗余を最高として馬山九十三ミリ、咸陽六十二ミリ、蔚山九十三ミリ、宜寧九十ミリの順位であるが今後も多少の降雨ある見込みであるから、稻作も苗代もその他の農作物はことごとく旱魃地獄から救はれた。（釜山）

晉州から

◇晉州郵便局は六月三日に新廳舍に移轉し、下旬頃遞信事務官傳を兼ねて新築披露を行ふ筈であるが、市民側も同時に面長と商工會長との發起で觀迎を表はす筈である

◇舊郵便局が偏在して居た爲めに本局以上に繁忙を極めて居た城外郵便所は廢止せられ、新に川前里に郵便所を設置さるゝ事は既に記載したが今日迄實現するに至らなかつた

◇二十二日晉州主管區內の晉州、泗川、河東、南海各郡の道路選獎式を行はれる筈であるが、道路行政を援助する爲めに創立された道路愛護會のみならず、一般道路を愛護する方法をも考究中である

◇十、二十一日の兩日、晉州新聞記者團の發起で、晉州座に於て『晉樂會』を催し、之れによりて得たる收入全部を、道立師範學校の『ピアノ』購入資金に提供する筈である

咸鏡北道

北辰丸釋放さる

十二日再び沿海州へ

五月下旬四日間にわたり沿海州ムスキー、コルサコフ島附近で露國官憲の爲抑留され取調べをうけた新潟水產試驗場の試驗船北辰丸（二百十二トン）は釋放されて十日淸津に入港したが何等の被害もなかつたらしく、乘組員の語る處によれば事前的行爲と見たのではあるまいかと、同船は十二日更に沿海州に向つた（淸津）

北鮮佛教大會

會寧で開催

第九回北鮮佛教大會は十六日當地會寧寺において午後七時より開催各宗管長代理、戰死者追弔法會を行ひ次いで左記題目により講演をなす由（會寧）

▲開會辭 會寧西島○信師 ▲修養時感 淸津西島郡龍師 ▲國際無我羅南大島克晉師 ▲一念三千 會寧藤田道隆師 ▲私の信仰と生活 淸津磯井大仙師 ▲實樂の精神と信仰羅南外山卓淵師 ▲未定 會寧吉津隨眞師 ▲至誠走れ佛道 淸津藤原舜岳師 ▲轉迷開悟 羅南武田有叔師 ▲眞實の平和 淸津吉村翔覺師 ▲未定 羅南山口良雄師 ▲思潮に悼して 淸津金丸弘武師 ▲夏尚恐し 羅南上田義等師 ▲溫き生活 淸津松木碩松師 ▲閉會辭 會寧海口至道師

瀨戸氏辭職

土地問題で

府尹に矢を向けた北鮮水產支配人にして府協議員である瀨戸茂一郎氏は今回調停者が兩者間に斡旋し辛うじて妥協點を見出したので、問題は落着をつげ、瀨戸支配人は十一日正式に辭表を出して辭職した（淸津）

慶尙北道

降雹損害四十萬圓

被害民約三萬人に及ぶ

去る四日達城、高靈、星州、漆谷の四郡管內の一部を荒した降雹の狀況は道農務課に地方廳より報告が現地に出張し目下その後の策を調査中であるが被害狀況は高靈郡で總計約四十萬圓に上るべく被害民は約五千戸三萬人にしてその內半數は小作農民で救助を要すべき細民が一千五百戸九千人の多數であるこれについて地主の大部分は大邱方面の居住者であるが彼等の態度は殊外冷淡で何等の誠意のない方面から百圓、八十圓、五十圓等と寄附の申出がある。なほ道當局としてはこれが救助策に二說があり一は金品を以て給與する說と一はこれと反對に若干金品を直接與ふる時には依賴心を起さしむる處あるがために適當な作業を起してその勞役に對する賃金として給與してはとの說であるが、これも目下の選擧に關係がなくまだ未決定である（大邱）

浦項が筆頭

各地の雨量

十二日朝から十三日にかけて慶北に降つた雨量は浦項の八十ミリを筆頭に慶州の六十二ミリ、聞慶の五十五ミリ、醴泉星州の五十四ミリといふ順序で聞慶、英陽、鬱陵島を除く他はことごとく三十五ミリ以上の雨量を見たので大豆の如き畑作物は勿論すでに移植移植が行はれる稻作は勿論すでに醴泉郡の二千町步をはじめ奉化、榮州、英陽方面で相當な田植があり、この雨で少くとも全道から見て二割內外の田植が終るものゝ如くその他の土地も十日以內に六七ミリの降雨さへあれば本年度の田植はまづ遺憾なく終ると見られてゐる

なほ大邱における雨量は十三日朝十時までに四十三ミリ余にして昨年あたり七斗九升五合であつた

慶北雜俎

◇十一日深更大邱京町朝鮮料理店海東園で大邱百萬長者の息子で柔道三段の崔某の一派と京城の李某の一派とが妓生の奪ひ合ひから大喧嘩を初め毆る蹴る手當り次第に器をなげつける等血塗れ騷ぎを演じ急報に依り大邱署より四名の警官が急行して辛うじて取鎭めたが李某は頭部に重傷を負ひ目下順天堂病院に入院加療中である。雙方共相當階級の人々の寄合であるから始末が注目されてゐる

◇英陽郡內面西部洞權永成は英陽首比の兩面の貧民に對して粟二十俵を無償給與の旨該面長宛申出た

◇十二、十三の兩日大邱で興行する筈であつた大相撲は兩日共に雨に降込まれ當局十四日一日興行して打揚げた

京畿道

森信汽船紛糾す

排斥問題でゴツタ返す

仁川に本店を有し、仁川、その他數ケ所に支店を設置し鮮滿沿岸航路を經營する森信汽船株式會社は現社長森信種雄氏が約二十年前よりの個人經營であつたが昨年四月資本金二十萬圓の株式會社組織に改組したものであるが今年何れも同社の重役會議で愛氏の排斥運動おこり取締役社長西相雄氏一派は社長およびその職務に不正行爲ありとて告訴狀まで提出し其の成行は頗る注目されてゐるが去る十二日には監査役派の召集したる臨時株主總會において社長および取締役の不正行爲に對する解任の件は投票の結果否決され社長派の勝利に歸したが來たる十六日は更に社長より臨時株主總會を召集し監査役不信任案を提出するさうで今や同社の內部は險惡に紛糾を起し時機の惡化を怖れて居るが紛糾の原因は大株主側より西宮相氏を昨年來入社せしめたが事務の權限をめぐり面白くないため今度の爭を惹起したとの噂である（仁川）

仁川の音樂の夕

あすの晩公會で開催

仁川メソヂスト教會婦人會の大音樂會は既報の如く十六日午後八時仁川公會堂において開催されるがアルトの田中女史、ピアノの倉田女史、ソプラノの三井嬢…子嬢等何れも天才的名手としてその名を知られその他京城樂界の重鎭も出演して居り音樂に惠まれてゐない仁川としては珍しい名手揃ひのことゝて一般に多大の期待を以て開會を待たれてゐる。

霧信號機

設置要望

仁川商議で申請方附議

十五日開催の仁川商議評議員會において格列飛島および西島燈臺に霧信號機設置の件を當局に要望すべく左記請願提出方を附議する筈（仁川）

格列飛島及西島燈臺に霧信號機設置の件に關し左の通り遞信局長に申請書提出せんとす

申請書

格列飛島及西島は仁川港沖百海里內外に在り北支那上海航路並に長連航路船は本島燈臺を唯一の目標として航行するものなるが同島の霧信號は舊式大砲にして音響僅かに一浬半に達せず且東港附近は潮汐干滿の差高く潮流干甚しきため一朝濃霧の際に於ては位置の推測を誤り危險を釀すこと多く一般航海業者及船舶所有者等の不安を感ずる、頗る大なるものあり依て本年度內に於て燈臺周圍少くとも十浬の距離に達すべき音響を發する霧笛信號機を設置せられ航海の安全を保障せられんこと希望に堪へざるなり右當評議員會の決議に依り陳情候也

仁川から

◇仁川穀物協會の加藤會長、杉野副會長、黑島理事は十四日朝仁川府を訪問し穀物業者に對する現行營業稅一萬分の五は餘りに重に過ぎ營業稅率と相當の比例を保つ樣相當引下げられたいと要望し一日も早く實施されるやう本府に傳達方陳情する所があつた

◇十三日午後一時から仁川府廳會議室で府內各校々長打合會を開き仁川教育會主催の夏季講習會並に京畿道教育會の選出代議員について協議を遂げた

◇仁川府龍岡町山十醬油販賣店金杜熙（四五）は本年三月以來永登浦大塚醬油の一手販賣店として營業中醬油一斗に水五升を混ぜ鹽と甘草とを入れて一斗瓶につめ換へ府內各所に販賣して不正利得を取つてゐたこと判明、十三日仁川署に告發さる

◇天勝一座は十八日から三日間仁川歌舞伎座で興行

◇十三日上仁川驛出札口で僞造五十錢銀貨一個を發見

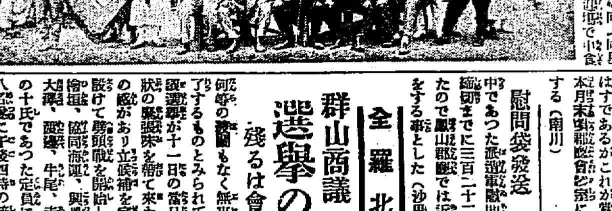
◇仁川府町四五非關巖（八）良雄（三）の兄弟二人は十四日猩紅熱と診定

黃海道

朴知事初巡視

平山郡の種牛部落視察

朴知事は淸山農務課長背山官房主事その他と共に十二日午後一時平山郡民有志一同の出迎へをうけ直に斗武里種牛部落の觀察に向ふ同里丘陵地に設けたる觀覽席で中食



後里民一同を集め生產增加消費節約に關する一場の訓話を約一時間余にわたつて試みなほ堆肥その他について戶別的巡視をなしその觀察に細に入り訓問および意見を述べ同六時南川旅館に入つた今回の日程は十三日午前は南川官公署を午後は邢浦各學校その他を巡視し沙里院に向ひ一泊十四日は同地官公署を午後は鳳山郡東鳳面の上載寧にむかひ一泊十五日は午前中同地官公署を巡視し午後自動車で歸道のはずである今回知事の視察をうけた斗武里種牛部落は大正十三年六月の選定にして翌十四年五月はじめて第一回種牛配布を施行し二十八頭の種牛を保留その後畜產同業組合は一致團結よく畜產を保ち昭和五年に至つてに種牡牛百四頭入保留を目標とし爾來年々十頭內外を保留增加し現在保留牡牛五十頭これが成績延べ頭數すでに七十一頭におよび成績に目ざましいものあり、かつて昭和二年九月京城において開催せられた全國畜產大會においては中央畜產會から優良牛村として表彰をうけかつ功勞賞を授與せられ更に昭和三年二月十一日本府畜產組合聯合會よりもまた畜產模範部落として表彰をうくる等着々と蜂地肥育の觀業方面においても大いに見るべきものあり現在同里戶數百五十五戸中畜牛飼養戶數八十二戸、九十七頭、豚六十二戸、七十頭、鷄百十二戸四百三十四羽十二ケ所の堆肥舍において耕地面積四百四十四町步に對し堆肥總五十萬八千八百余貫一戸あたり平均三千八百九十五貫を施肥する狀態で道內唯一の指導里であるなほ當日は道畜產主任大谷一郎氏同郡合拔手藤山武男氏外各郡農會技手等これに加はり頗る盛會であつた（寫眞は種牛部落巡視の朴知事）（南川）

平山郡の道路品評會

三月上旬より郡內一、二、三等道路、學校道路、部落道路および勞動工事に對する道路品評會を八日龍山面を振出しに馬山、積岩、細谷、西鐘、安城各面の順序をもつて開始し審査員は新具南川土木課派出所長および雇員でこれにあたり十五日全部審査を終了するはずであるがこれが褒賞授與式は本月末頃郡農會總會において擧行する（南川）

慰問袋發送

過日來募集中であつた在滿軍慰問袋は十日の締切までに三百二十二個が集まつたので鳳山郡廳では近く現品發送をする事とした（沙里院）

全羅北道

群山商議選擧の後

殘るは會頭問題

何等の波瀾もなく無事平穩裡に終了するものとみられてゐた群山商議選擧が十一日の當日になつて俄然猛烈な競爭を帶びて來た裏面には政黨の策動があり立候補を宣し事務所を設けて猛烈な運動を開始したのが提督、磯部商運、與港會社、松本、大澤、廣瀨、牛尾、赤松、李、根來の十氏であつた定員に達せざる事八名に午後四時の締切りは刻々として迫つて來る石倉、板谷、神林、原、千頭諸氏の顔觸は未だ起たず候補に名乘らんとするや樂觀より又上田、前田兩氏の出馬等々と定員超過の狀態に陷入り果然選擧戰となり選擧戰を見るに至り立候補者を罷免せしめ選擧の數も意外に多かりしは狩出しの効を奏せしものといはねばならぬ、幸にして一頭も落選の選出もなく殊に殆ど半數以上新人の加はつたのは賴もしい朝鮮人側は二人共新顏といふ新現象を呈したゞおしむらくば米穀商側を代表しての顏ぶれのないので遺憾である、殘るは會頭問題である赤松氏の留任？或は新興家の出現？か、といふ點にこそ注目されてゐる

赤松氏留任？

新會頭問題注目さるゝ

群山商議評議員改選も終りをつげて當選者中には辭退說もあるが群山の經濟界も漸く平靜として着を以て何等異議の申立がなければ常議員は互選によるので副議長、會頭にも注目される處であるが赤松氏の留任は常議員が新議員であるから赤松氏の留任を見るは殆ど半數を占めてゐるが、大澤氏、新稀子氏等につくか、ほかに代るべき人物ありや一般より注視されてゐるが結局問題は赤松氏の留任で解決するらしい（群山）

群山から

◇群山學校組合では組合用地問題に關し十二日府廳會議室で協議會を開き旭町三番地先の三百二十五坪及明治町通六十三番地一部九十三坪七合の組合所有地を七條通り旭町通り貫通の爲め道路用地として提供しその代償として旭町二番地先路面の一部及七十三坪五合を府道國分の上交換交付を受け差を代償の補償として府より一千圓の支拂を受けると云ふ原案を旭町の現家敎學院附近の賣却は中止し新興洞一〇一の三百九十坪を賣却することに決した

◇十四日の農民デーに沃溝郡では郡員總出で米面宮崎農場前の郡農會原種畓に於て挿秧を行ふ

◇沃溝郡管內第三回面吏員講習會を來る二十一日より向ふ一ケ月間會議室にて開催する

◇七月四日から三日間全北道にて林業技術員會議開催に決し森林主事及林業擔任產業技手の出席を求め諮問事項等の各研究事項を提出すべく照會に接し沃溝郡では出席者の詮衡及諮問案作成中である

◇七月十六七日の兩日沃溝郡大野面に於て本道より講師二名を招聘し面民講習會を開催する講習員は約二十名昭和六年度以降の事務檢閱を行ひ實務問題にふれて練習する

◇十二日から降り出した雨量は十三日午前十時まで卅二粍七で水利組合外では未だ植付困難で如何にしても百粍以上の降雨がなければ駄目だと專門家の談

◇十三日午後二時から府廳舍新築用地其他數件の打合せの爲め協議會を開いた

◇群山上水道給水難の爲め一部分より計量器を取付け共用栓に販賣制となすべくその調節法につき種々研究されてゐる

咸鏡南道

元山から

◇昭和二年度元山に編入された原地及び官地は十三萬九千七百二十九坪、十二圓六十五錢內官地一萬一千七坪、一萬三千二百九十圓十二萬九千三百二坪二十六萬四百二圓五十錢である

◇元山府に於ける昨年度卽ち二年四月一日から三年三月末日迄の一ケ年間に扱かつた行旅病者は十一名、行倒れ四十一名この計五十二名に要した經費が本府藥品材料を府立病院持ちとして尚は九百九十二圓を使つてゐるそして本年は五月迄に已に四十四名に上つてゐるのでさらに豫算の乏しい府では又一つ頭痛の種が殖えた

◇十二日淸津から入港した光濟丸にピストルを携帶した支那人船客があつたので時節柄取調べると右は延吉縣商埠局警察署長同孫長王純仁氏で吉林省の家族を訪問する爲め歸鄕の途次と判り携帶のブローニング拳銃六一挺彈藥六十五發同中一彈藥六十二本には頭道溝日本領事分館の證明を持つてゐた

◇五月中元山郵便局で配達不能の郵便物の迷子が二百四十七通あつたその內郵便書留が百五十五通書留が八十四通新聞雜誌が八通又此の內再調に依つて返還又は配達し得たものが十八通殘つた迷ひ子の內には爲替其他有價證券が四通もあつた

◇元山商業補習學校の開校式及び入學式は十一日午後八時半より泉町尋常高等小學校で擧行山崎府尹各中學校長府議學務組合議員其他有志多數の來賓があり生徒は四十名で教師には元山中學校教諭原勇藏商業學校教諭本淺郎の兩氏囑託として任命されてゐる

◇元山中學校野球場開きの野球戰は十二日午後三時から開催小林校長の挨拶あり直ちに試合開始で老商對元中職員團は九A對四で老商の勝ち元山倶樂部對元中は十三A對零で元中の勝ちとなつた

◇元山署で一日から十一日迄行はれた懸賞捕鼠期間中の鼠の捕獲高は四斗五升これが抽籤を十三日午前十時から元山署で行つた結果一等五本二八三、二等一五二、三九九、一三…一外九名三等三二外三十一名で當選者は本署に出頭、賞品をハイ受すべしと

咸興から

◇舊年來の貧窮に苦しんで居た咸興市街は一昨年來總工費百十萬圓で市街を挾む城川江、朝陽川の內側の防水堤工事が起工されたが第一期工事の城川江側は既に竣工し城川江側の第三、第四、第五の三工區も七月中には竣工の筈で殘る第六工區たる咸興橋下流の合流點五百八十三メートルも此程京城龍見組に入札二千圓で落札したので同區では來期前に水門基礎工事を完了すべく十五日起工式を擧げる。竣工は本年一杯の豫定

◇咸興に於ける十四日の農民デーは道總務部、農務課職員總動員で道種苗場の水稻挿秧を行ふ外夜は本月上旬到着した道農會の映寫機及蓄音機を用ひ磐川公普校で農事改良畜產料理屋と三巴の映寫會を開く

◇咸興署は十六日正午郵便局前を振出しに初め學校兒童の旗行列藝娼妓、料理屋、飲食店、理髮屋、各種營業別の假裝行列隊列を繰出し宣傳ビラを撒布しなほ夜は大々的に畫取宣傳を行ふ筈

◇咸興西湖津海上運輸の汽船紀和の爭議解決は注目されて居る關係上北鮮の汽船業界にも影響する所が多大で各方面に於ても不安視されて居るが經營難の爲め休業中であり先づ整理が實施されて居る

地方人事

▲小西江原道內務部長　內地旅行中の處、十三日夜夫人同伴釜山上陸

▲白石甚吉氏（殖銀釜山支店長）　十三日朝京城へ

▲板垣馬山府尹　十二日京城へ十五日歸任の筈

▲久留島慶氏　十三日大邱發東萊旅館に滯在中

▲堤永市氏（漢銀專務）　十三日仁川へ十四日歸城

▲渡邊仁川稅關長　東上中の處十三日歸仁

▲山內大阪大商市會議員一行五名　十六日元山着一泊十七日京城へ

▲中野咸南知事　元山出張中の處十一日歸任

▲熊野咸南警察部長　出張中の處同前

▲有賀殖銀頭取　十二日平壤發十二日歸城

▲尾崎安東縣警察署長　釜山に出張中の處十二日歸任

▲伊藤新義州府尹　遞信病院に入院中十三日退院

▲多田榮吉氏　上海へ出張中の處十三日歸新

▲武井秀吉氏（平北警察部長）　十三日新義州發歸任

▲森脇英士氏（平北警察部長）　十三日中江鎭へ

國境の産業と事業

飛躍また飛躍 産繭十二萬石を目標に 異常の發展を遂ぐる 平北の養蠶業

始政當時即ち明治四十三年における産繭額は僅に一千六百五十石に過ぎなかつたが由來本道は相當の桑の栽培地を有し山野いたる處野桑の自生乏しからずかつ大氣乾燥し蠶兒の飼育容易なる等自然の條件に惠まれてゐるので始政後これが改良普及に努めた結果昭和二年における産繭額は三萬一千四百三十八石に達した。目下第二次産繭増殖計畫實施中で昭和十四年には産繭額十二萬石を目標にして鋭意邁進中である。

桑田五千町歩を突破

始政當時における桑田反別はわづかに七百町歩しかもこれ等は畦畔宅地、路傍等に栽植されたものの見積り反別に過ぎなかつたので斯くなる蠶業の發達を期する根底としては極めて薄弱であつた、そこでまづ以て桑田充實といふ問題を先決する必要を生じこれが計畫をたてて明治四十五年から桑苗の無償配附をなし更に大正六年から接木桑苗の共同購入を斡旋し大正八年には三百萬本の桑苗を內地から購入して沿線各驛に桑苗到着した際各地に騷擾事件勃發し大部分の桑苗はこれを放棄するのやむなきに至つたその後民心動搖の爲獎勵は一時頓挫の狀態にあつたが大正十一年に至り民心やゝ安定すると共に糸價も好況に向つたのでこの機を失せず植桑三ケ年計畫をたて當業者の理解に全力を傾注し桑小作地の解決に努めた結果一般に好感を以て迎へられ大正十二年から實施して大正十四年を以て完了したのであるが偶々本府は産繭百萬石增收計畫をたてたのでこれに順應する爲更に植桑九ケ年計畫をたて桑田反別を七千一百三十町歩に達せしむべく栽植者に對し地方費から補助金を交附し目下實施中であるが糸價の不況時には兎角植桑を好まざる風あり當局は相當苦心して居る

蠶種は既に自給自足

蠶種は全部內地から移入しておつたが自給自足の方針の下に大正十三年道立蠶業講習所に蠶種製造所を設け蠶種製造を獎勵しこれ等卒業生にして蠶種を製造する者には地方費から補助金を交附し大正四年初めて蠶種の製造者十一名その製造枚數一萬二千枚にたつした大正七年には蠶種製造者三十三名に達したが大正八年朝鮮蠶業令發布の結果十七名に減じた。然しその後は漸次增加して昭和二年の蠶種製造者二十六名その製造枚數六萬二千五百枚に上り又本年新に蠶種製造者五名を許可したので需用蠶種は殆ど全部道內生産種を以て供給しうることになり當初の目的が達せられやうとして居る。

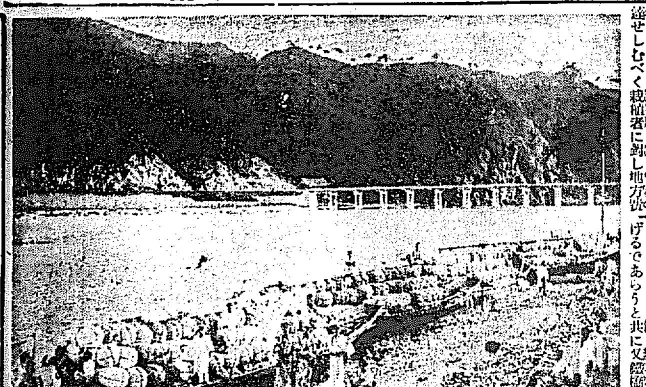
桑苗は生産過剩乎

桑苗には從來民間に桑苗を育成する者が多く當時の郡農會組合において育成した桑苗は實費を以て配付し不足桑苗は年々南鮮地方から五十萬本內外購入しつゝあつたが大正十四年以來民間育成を獎勵した結果本年はすでに約三十萬本の過剩を生ずるやも計り難い狀態である。

大型乾繭場の設置獎勵

從來産繭は自家用を目的としたので乾繭の良否の如きは殆ど問題とせず日光又は溫突を以て不合理な乾繭に滿足しこれが爲繭質を惡變し殆ど繭としての價値を失はしめるので乾繭の重要なるゆゑんを周知せしむると共に年々地方費から補助金を交付し十石入乃至十五石入乾繭場の設置を獎勵して來たが産繭の增加に伴ひ大正十四年から大型三十石以上入の乾繭場設置を獎勵しすでに設置したもの十七ケ所であつて義州、泰川には新式（建設費一萬六千圓）を設置して居る以上の如く本道の蠶業は搖籃時代にあるが地方民も次第に蠶業に目醒めて來たのと植桑三ケ年計畫および九ケ年計畫の分が利用期に入つたので近く異常の發展を來すものと目されて居る

（寫眞は平北産繭の山）

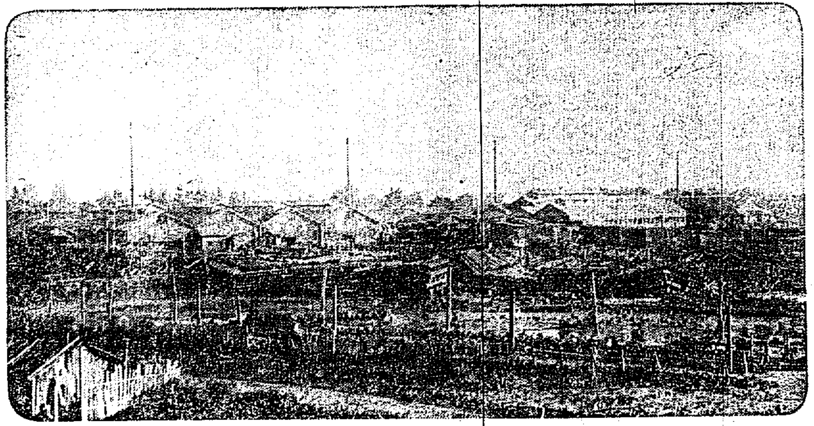


鴨江木材株式會社 筏の海の中 嶄然頭角を露す 合同を達成して 發展の一路を辿る

はじめて新義州に來たものは必ず偉大な鴨綠江の流れと堤防の壯觀とそして筏の海に驚歎の叫びをあげるであらうと共に又鐵橋下の江岸から堤防に至る一帶の地を埋めた製材と柵を並べて建つ工場が筏を消化しつゝある鋸齒の響きにも發展の眼を、みはるに違ひない、これが『廉價な製品を廣く市場に提供する』といふモツトーの下に活躍してゐる資本金二十五萬圓の新義州唯一の製材會社、鴨江木材株式會社である、同會社は大正十四年七月一日の創立であるがその沿革は

沿革

歐洲戰亂の好景氣時代に雨後の筍の如く簇出した各種の事業が未だその基礎が堅らぬ以前に戰亂鎭靜後の大打擊を蒙り之が整理復活を圖りつゝあつたが一般經濟界不安定の爲め未だその緒に就かぬものが多かつた多年當地に在住し木材工業を營む幾多の製材工場も等しく深刻な打擊を受けての疲弊困憊の極に達したそこで今の中にこれが救濟をせねば土地の重要産物たる木材工業も遂に廢滅に歸してしまふこれ實に地方産業發達上頗に憂慮に堪へないと云ふので茲に有志相圖つて株式會社朝鮮銀行及株式會社朝鮮殖産銀行の諒解の下に大正十二年十二月行動一致の機關として新義州製材協會を設立し十一個の工場を會員とし爾來一年有餘稍々良好の効果を收めたがこれは一時の便法で徹底的にその事業を救濟し發達を期する所以でないとの見地から資本の增大と企業合同により需要の福利を增進し優良にして廉價なる製品を市場に提供し以て需用者の利益をも考慮して所謂共存の實を擧げねばならぬと覺り此に各自經營の工場統一の上漸次合同の目的を達成するため前記兩銀行の諒解を得從來の法人組織および個人經營の工場を打つて一丸とした本會社を設立し今日に至つたもので役員は左の諸氏である



役員

取締役會社（代表者）　多田榮吉
取締役理事長（代表者）　橫江重助
取締役理事　長澤毘代司
同　石崎治吉
同　山本邦次
取締役　荒木要次郎
同　渡邊喜三郎
監査役　石崎久三郎
同　增田光平
同　今西利八

本社は
分室　同上
第一　同上
第二　同上
第三　同上
第四　同上
の工場と共に新義州府鴨川町にあり
第五工場は同府大和町
第六工場は同府新町にあり

貯木場

同府鴨川町及義州郡北下洞の各所に在る。

營業種目

一、木材の賣買並に委託販賣
一、製材及鐵道枕木並に包裝函
一、山林伐採
一、其の他前各項の目的を達する附帶業務

從業人員

內地人四十五朝鮮人百六十九人支那人五百卅八人計七百五十二人を抱擁し

設備

蒸汽機關　四ケ工場六九〇馬力
電力　二ケ工場三三五馬力
帶鋸機　一〇臺
竪鋸機　二〇臺
丸鋸機　三七臺
製函機　三〇臺
チッパー刻機　二臺
目立機　八臺
帶鋸接合機　一臺
帶鋸不歪矯正機　二臺
帶鋸合合機　一臺
インクライン　一臺

等設備を備へた大工場であつて生産能力は一日十時間の作業で約七百尺締であつて販路は鮮內を第一とし次ぎは滿洲、北支那および內地北九州、關西地方等相當廣大な販路を有し取引も圓滑、好評を博し前途を囑されて居る。（寫眞は同會社製材工場）

新義州電氣會社 創立十五年 堅實な歩みを續ける

新義州電氣株式會社は大正二年六月十四日資本金六萬圓を以つて創立大正八年更に十萬圓に增資したのであるが新義州の發展に伴ひ電氣の需要も激增したので二十八萬圓の工費を投じて新發電所は本年一月落成をつげた。ここに取りつけられた汽罐は世界第一の稱ある『タクマ』式汽罐のボイラーにして汽壓一七瓩蒸汽過熱度攝氏三七五度自己通風式節炭器および誘導通風機を施へ完全燃燒をなさしむる設備となつてゐる。タービンはスタールタービンで一〇〇〇一四〇〇キロの發電能力を有し最も能率よく石炭一キロワット時につき石炭の消費量僅に一キロであるる。

循環水は 噴水冷却法

により朝鮮ではまだかつて見ざる方式にして鴨綠江畔の一偉觀を呈してゐる、同會社最近の營業概況によると同期間の電燈需用狀況は新義州において需用家八を減じたが燈數は五六〇個一〇八五五燭光を增加した、安東縣において需用家一〇を增加したが燈數二五四個一四七燭光を減少した電力需用の狀況は期末新裝の出廻りによつて期末用電力の需用增加し前期末に比し需用家二〇、馬數二五、馬力三、三六を增加した。次ぎに收支においては五、一パーセント強を增し支出においては購入電力料金値上げ等の爲五、一パーセントの增加を來たし差引利益において前期に比し五、五パーセントの增加を見た、なほ今年四月末の調べによると電燈需用燈數は一八、〇五七燈、十燭換算四五、二八一燈で電力需用には變化がない。目下滿洲不況の極にあるにも拘らず好況して電燈および電力の需用が增加の傾向を示して居る、なほ第二十九期の決算報告によると

同期利益金　一七、二六九、八〇四圓
社員特別賞與金　八〇〇、〇〇〇
差引同期純益金　一六、四六九、八〇四
前期繰越金　二、七六八、三七八
合計　一九、二三八、一八二

であつてこの處分は法定積立金一千圓、別途積立金三千圓、役員賞與金一千六百圓、職員賞與金五百圓、株主配當金（新株一株に付三圓舊株一株に付二圓四十錢）一萬八千圓、後期繰越金二千七百六十八圓三十七錢八厘となつてゐる。同社の將來は新發電所の竣成と諸事業の發展にともなつて愈々堅實な基礎に向つてゐる現在の役員を擧ぐれば左の通りである

會社重役

取締役社長　神保信吉
取締役　加藤鋭治郎
同　佐藤貞一
同　橫江重助
同　阿部國造
同　高橋章之助
同　足立秋生
監査役　野原藤次郎
顧問　其阿彌直次郎

（寫眞は發電所と發電機）

大原木林を擁して 綽々たる林業會社 社長 多田榮吉氏語る

多田林業合資會社は大正十二年八月の創立で同年十二月から事業を開始し今日に至つたもので無限責任社員の多田榮吉氏が代表者である。林地は平安北道江界郡城干面と咸鏡南道甲山郡長平面の兩地に國有林で前者林地は面積七千余町歩にわたりその蓄積量三百萬余尺締（針闊混淆林）を有し比較的林質優良なる林地で年期拂下許可を受け毎年五萬尺締を伐採搬出してゐるが木材は主として建築用材である。後者林地は落葉松林でその蓄積量五十萬尺締を有し毎年三萬尺締を伐採搬出してゐるが木材は主として鐵道枕木および電柱材に採材してゐる。

林地設備の概要

（一）平安北道江界郡城干面林地には十哩の運材軌道を布設し伐木地帶より一里半を手曳運搬せる木材は本軌道によつて禿魯江岸に（鴨綠江支流にして新義州を約百里上流）搬出せられ流筏作業に便ならしむ尙右トロ引上は從來夜間手曳に依りたるも本年よりは軌道車（自動車機械を改造したもの）を以つてこれを曳上げ經費の節約を計つて居る

（二）咸鏡南道甲山郡長平面林地に於ても降雪稀薄なる關係上軌道の敷設を有利とし五哩敷設すべく目下調査中である

貯木場の設備、義州郡北下洞木場は新義州を距る二マイルの上流地點で敷地一萬五千余坪とこれが江岸に沿ひ河川敷地占用許可を受け繋筏の設備がある。

販路は廣く 內鮮支滿に及ぶ 日支官商合辦の 鴨綠江製材公司

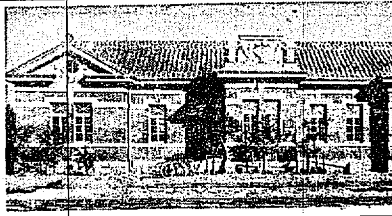
鴨綠江製材無限公司は大正四年十月一日大倉組製材所を變改して資本金五十萬圓の日支官商合辦として今日に至つたもので當時の出資者は鴨綠江採木公司、大倉喜八郎氏で役員は事務擔當者式村茂氏監査役非坂間辰氏近藤鎭太郎氏であつた。式村茂氏は大倉組經營時代から今日に至るまで引續きその局にあたり廿五年間奮鬪努力を傾倒して最も確實な營業方針を守つて來てゐる

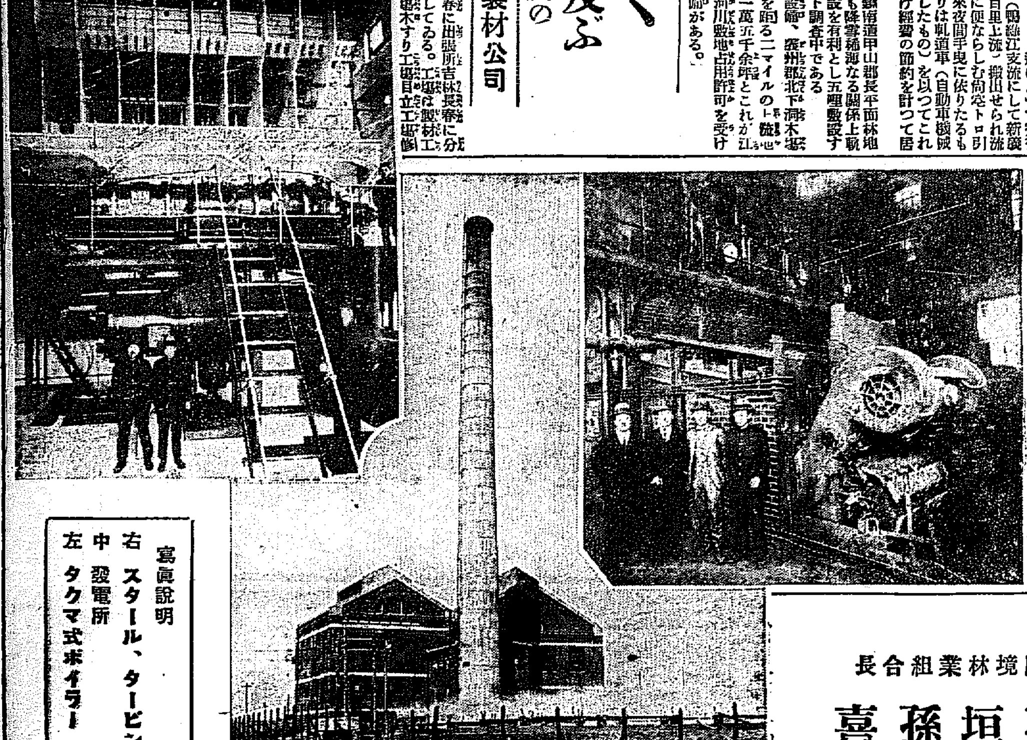
營業種目

一、各種挽材板材及び函材枕材等の製材販賣
一、原木賣買
一、和洋家具及び各種木工品製作販賣並にこれに附帶する事業

で本店は安東縣鴨綠江岸三番地通り五丁目にあつて吉林省天寶山縣城に分支店長春に出張所吉林長春に分工場を有してゐる。工場は製材工場製函工場木すり工場目立工場修理工場乾燥室木工廠などの設備があり從業者日本人七十名朝鮮人八十五名支那人千三百五十八人で製材能力は一日十時間作業として約千六百七十尺締の原木を消化し製函工場は石油函を主として一ケ年約三百五十萬個（仕組板）の製材力を有す。販路は滿洲支那、內地、朝鮮各地にわたり製品の優良と價格の低廉と大量需要に應じうる點で一般から歡迎されつゝある。現在の役員は左の諸氏である。

業務擔當者　式村茂
監査役　菊池秀吉
同　橋本秀久
相談役　村田重治
同　大倉粂馬
吉田良繼
顧問　李藻芳
大津峻
章尚琮





寫眞說明
右 スタール、タービン
中 發電所
左 タクマ式ボイラー

安東縣
由良之助

國際運輸株式會社
新義州出張所長
西原星郎

支配人　田中喜一
總務部長 工務課長　岩原大三郎
會計課長　阿部卓爾
庶務課長　浦部廣三郎
營業課長　玉木喜三郎
（寫眞は同社事務所）

安東縣江岸通四丁目
滿鮮製函木材株式會社
電話〔日三五二番 日七七三番 中三五六番〕
支店　新義州鴨川町一番地　電話二三六番

國境林業組合長
石垣孫喜

新義州
土曜會

平安北道新義州
神戸章

滿洲安東縣六道溝丁壹號地
滿洲鑛山藥株式會社

原木、抗木、製材
製函、電柱
新義州府本町壹番地
丸中商會製材所
電話四三六番
電略（〇ナカ）又ハ（〇ナ）

汽機汽罐製材機
籾スリ及ビ精米機農具
揚水ポンプ其他諸機械製作
工事設計据付請負
新義州鐵工所
新義州眞砂町一番地
電話四〇三番

平安北道新義州
牟田吉之助

朝鮮新義州府
新義州承認運送店組合
西村組
二和組
內國通運株式會社新義州支店
國際運輸株式會社新義州出張所
新義州木材運送株式會社
末田運送店

平安漁業株式會社

滿鮮坑木株式會社

文藝

京日俳壇（栗の花……十二）白田亞浪選

鷄鳴いて栗の花かすむばかりなり　京城　名取岳水
栗の花の宿となり冷えゆきぬ　同　同
栗の花のほとりの道のひろがりし　同　小川サダ女
栗花栗見てゐる丘の晴れきつて　同　同
栗の花や風鈴かなる寺の屋根
栗花咲く工場の障子明るうて
栗の花や足のねばりを遠く來て　京城　堤露鐵
栗の花に沈みて川へ行く人な　同
栗の花に胸ひろやかな青い空　同

短詩の話

【六】河東碧梧桐

これはよい……感情といふものは只われ〳〵が何等の意識もなく動く氣持ち……あゝ嬉しい。何等理由はない、何か知らないがキヤツと逃れた後で人間の頭の中を解剖して逃れが何であるかを分解して見るとそれは自然現象に對する直感であります。」

こんな事はいはなくても判つてをります。けれどもわれ〳〵の感情とか文藝とかいふものは感情を立脚として共鳴に出來て居る世界現象であります。或る時期的感情を組むもの即ち詩歌的に感情の經驗するのが小說になつて現れるのであります。それから創作的感激といふこの刹那的の感情の動きが和歌になつたり俳句になつたりするのであります。」

この律動的內容、これは狹い感情に立脚する律動的內容であります感情の律動的內容來外今日でもそこまで考へた人は少いのであります。一刹那の感情の動き、さびしい、うれしくしてたまらんといふ、これはホンの一刹那の感情の動きであります。けれどもそれを言葉でいへばたゞさびしい、嬉しいといふ語にすぎませんけれどもその言葉を選するまで、あつとおもふ氣持ちの動きといふものはその中に含まれてゐるものは非常に微妙な內容があると考へるのであります。この感情の動きといふものがもし地震計のやうな最も精巧なるものがあつてわれ〳〵のこの感情の動きを測定する機械が發明されるとその波動によつて感情がもつともつと明確に示されるのであります。大抵の方は刹那の感情の動きといふものを自分で味はふことなしに素通りして忘れてしまつてをられるとおもふのであります。これは寧ろ地震計のやうな波動で現はしうるものがあるとすれば非常にごく少くこまかい目のある感情の內容の動きが非常に正確に現はれて參ります。例へば非常にさびしい時には波動が細い、非常に心が動搖して突飛に激動を感じた場合はそれを現す波動は凹凸で激しい感情の動きを如實に示します。刹那の感情の動きといふものは千差萬別に現はれるのであります。所が例を音樂にとりますとピアノの鍵盤に指頭が觸れる音は誰がふれても押へればポンと音がするピアノは巧妙な樂器で日本の樂器の如き不完全なもんぢやない誰が觸れてもポン〳〵と同じ音が生ずる、上手が押してもポン、下手が押してもポンとこのポンには巧妙と拙劣がないピアノをひいて世界的名手といはれる人はこのポンと鳴らし方が上手であるがないかといふ所にあるのであります。ピアノをひいて世界的名手といはれる人はこのポンと鳴らし音が上手であるからであるわれ〳〵が鍵盤を半分に押へた所で本當のポンにならないそれはなぜかといふに私の考へではポンといふの一刹那の內容が違ふからであります下手が鳴らすポンの內容と上手が押しポンの內容に千里の差があるからであります。音樂を耳にしない人は私の押へるポンも上手が押へるポンも同樣に聞こえますが、ポン〳〵といふ一刹那の音にもいろんな相違があるのでありますそれと同じくわれ〳〵のホツトした一刹那の感情にもその內容がいろ〳〵あります、即ち同じボンとする內にも素人のボンとすると世界的名手のボンとするのとではその感覺に千里の差があるのであります

白鵠の話

ミユツセ原作　葉山俊一郎譯

十八

私は敢目的に白つぐみ夫人の命に從つた。私達の結婚は人を驚倒する程壯大であつた。人々は結婚式場で一萬匹の鰻を喰つた。私達は婚禮の祝賀を地方大僧正であつた神父コルモーラン師によつて授けられた。その日は立派な舞踏會で終をつげた――。手短くいへば私の幸福には何一つ缺けてゐなかつた。

妻しく妻の性質を理解すればする程、私の愛は增すのであつた。彼女は小さい身體に肉體すべての魅惑さを融合させてゐた。彼女の唯一の缺點は餘りに潔癖を小やかましくいふ位の事であつた――。だがこれは今まで住んでゐた英國の霧のせいだ、で、フランスの氣候がこの一寸した癖をすぐ消散するだらうと私は疑はなかつた。」

彼女が召使と二人きりで、部屋に鍵をかけて時々妙に密室に籠物を育つけたり、何時間も化粧してゐるのだといつて時を過す一種の秘密に、私は非常に心配させられたのであつた。通常、夫は家內のこうした醜興を余り好まないものである。裏の部屋をノックしてもドアが開かれない事が二十回余りもあつた。これは私をひどく憎ませた。或る日私が大そう不興嫌にいひ張つたので、彼女は仕方なしに私の主張を聞き入れ、私の頭をひどくぶつぶついひながら、一寸の間ドアを開かねばならなかつた。部屋に這入るや否や私はスペインの漂白臘や粉で作られた一種の飼物の一杯這入つた大きな瓶を認めた。私は更にこの調製物をどうするのかと尋ねた、と彼女はそれは自分の凍瘡を和らげる貼用藥なのですと答へた。

この痛みを和らげる貼用藥がどうも少し疑はしく思はれた――。しかし、かやうな微身さやいひ分のない誠實さを以て私のもとへやつて來た聰明なしかも非常に溺やかな彼女を疑ふ心がどうして私の心の中に芽ひづけられよう？最後の中は熱愛する程が文藝の女であるのを知らなかつた――。時のたつ中に、彼女はその事を白狀した。そして、私にウオルター、スコツトとスカロンとのどちらか一方か或は同時に兩者を模倣して作つた小說の傑作を示すやうにさへなつた。この發見が私にもたらした愉快な驚愕は讀者諸君の想像にまかせよう。比べものゝない美の所有者を發見したのみならず、あらゆる點において裏の聰明さが私の天才に拮抗してゐるといふ確實な事實を得たのであつた。この時から私達は共に著作した。私が詩を作つてゐる時、彼女は一連の織に書きちらしてゐた。私は彼女に大聲で詩を朗讀してやつた、が、しなかつた。彼女はいつも最も嫌的な主題、叛逆者や、掠奪者や殺人や強盜殺人を選んで書き、いつも小說の中途で敵軍を攻擊したり、女性のつぐみの解放を說くやうに注意して、私と殆ど同じ位りゆうちように小說を書いた。一言でいへば、彼女の心にとつて偉大すぎるものはなく、又、貞節にとつて大膽すぎるものはなかつた――。彼女は著作をはじめる前に標題を考へたりプロツトを作つたりしなかつた。彼女はつぐみの閨秀文藝家の典型であつた。」

朴魯植氏より

近來議論に陥たりが出來たやうですけれども同じ自然をあゆんでゐるのですから趣味や、にらみ合や陥たりがあるはずがないと思はれます。何でも自分の目標にしてゐる句境に進めばいゝと思ひます。

喜雨いたりて
この雨に田植大方濟みさうな

學藝界

◇京城川柳社例會　十七日午後七時半より府內花園町一二九渚藤南史宅にて開催、宿題『再會』『懇友』各三句出光熙町一の七六新宮氏宛十五日〆切會費三十錢

◇『歌壇月報』社短歌募集　七月創刊十首以內投稿者に創刊號を無代進呈、〆切六月末日、東京市杉並町馬橋三三二共社

◇俳誌『耕人』第十六號原稿募集　雜詠十句（村上鬼城選）當季雜詠十句（東洋選）雜五句（唐花選）茂り五句（虹城選）日傘五句（紀水選）婦人雜詠十句（樹九路抄）締切七月十日會費二〇錢。投稿所、釜山府土城町一丁目二五、筒井樹九路。

京日文苑課題

短歌　雜詠　一人五首、用紙半紙　尾上柴舟先生選
川柳　雜題　一人五句、用紙半紙　井上劍花坊先生選
俳句　雜題　一人五句、用紙半紙　白田亞浪先生選
締切　六月廿日
會報　短歌、川柳、俳句共五人以上の會合に限る。一人三句以上並記のこと（選句選）
注意　雜號、住所姓名明記、封筒に種類明記の事京城日報社文苑係

京日川柳（無題……二）井上劍花坊選

化粧する國にうつる床の柳　京城　直代
名ばかりの花見辨當あてにして　同
花の山酒があるので酒もらひ　大邱　柳野
春の雨油の溜れるもちつとよし　同
涙つけて指で字にかく文机　鎭川　微上
痛快に見た騎次馬の燒け話し　龍山　秋外
總選擧貧民窟を脅かし　同
家出した其の夜ベンチで考へる　同
思案する世間に狹い四疊半　光州　芳の人
待つ時も待たるゝ時も同じ時　同
出す出さぬだけの違ひで會と思　同
古下駄の一つ流るゝ春の川　京城　吾宵
退屈な巡査に夕陽強く照り　同
夜の色何かどんより灯ににじみ　同

プロフィル――10

俳句と型式と

山本姚黃氏父子

消炭を臥す窓口や鷄頭の花

山本自笑翁と商銀銀行所長の山本姚黃氏とは親子で、しかも自笑翁は古稀に近いが未だ句も作れば選もする。」

◇

自笑翁はいふ、私は京都の花の本十二世芹舍宗匠に師事したのが十八歲の時だつた一寸中絶したこともあつたが、もう五十年もやつてゐる。今でも何派々々があるが私等の時でも矢張り同じやうなことをいはれてゐた、この頃では俳句から笑はれてばかりゐるがそれでも又責められる句もある。」

◇

日當たる枕に孫を抱かれつゝ臥る自笑翁はまだ〳〵若い。翁の左の二句を

初風かけ手拭のそよぎけり

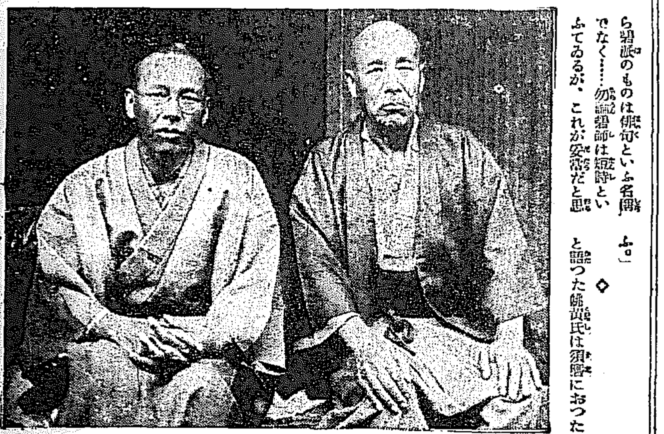
◇

あの親しみのある態度でとう〳〵と論じ來たり論じ去る姚黃所長は言葉の角がとれて少しも氣にかゝらない、だから凡ての俳人を纏めてゆく力が人一倍に有つておる。

私には何派もないが、「たゞ俳句といふ名稱の詩は季題趣味と十七音、それに直觀的宗教的陶冶的觀念の含んでゐないものであつてほしい。碧師一派の如きものは詩である、といひうるけれども俳句であるとはいはれまい。

◇

俳句には俳句としての形式がある。同じ十七音でもその約束の違つたものに川柳がある。だから碧派のものは俳句といふ名稱でなく……勿論碧師は短詩といふてゐるが、これが妥當だと思ふ。」



◇

と語つた姚黃氏は須磨におつた關係から大阪の宋斤主幹の『早春』に長い間句を發表してゐたが、昔は俳句世界に投句したのがはじめであつた。「一體私は人格者で親切な方であれば師事するので別にその派に屬しその人と同じやうな句を作らうとするのではない個性が同じでない限りそれは望まれない」と語つた

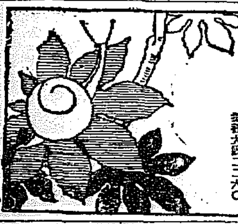
◇

神戶海上運送火災保險京城駐在所長として鮮滿を旅行され常に風光に接してゐるので紀行俳句の作者として氏の右に出ずる方は恐らくないだらう。

◇

氏の近作を紹介すると
春曉や松にかけたる砂篩
大牛にひきづられつゝ耕す
材木の皮をはぎゐる暖かき

姚黃氏一家は擧げて俳句の趣味にひたつてゐる、奧さんは『句は作りません』と謙遜して……九日の郊明るい部屋からミシンを踏む音が洩れてくる。（寫仙生）寫眞は自笑翁（右）姚黃氏（左）

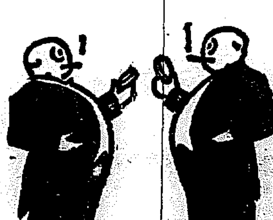


小兒良藥　ヒヤ奇應丸
愛兒の病
梅雨期には小兒の消化不良、吐乳、便秘などから意外の大病を招きます。この時
母の常識
は小兒良藥樋屋奇應丸の活用にあります。小粒でよくきく愛の結晶として
應急手當に
體質改造に
イザといふ時病兒の上に活きて働く
いかな名醫も手遲れた病兒の前には平凡です。本藥の常備は急を救ひ健康を增す忠實な主治醫です
主効　カン、ムシ、ネツ、キヤウフウ、ヒキツケ、ホウソウ、ハシカ、ヨナキ、チチアマシ、胃腸病
定價　二十錢、三十錢、五十錢、壹圓、二圓、三圓、五圓、十圓、德用包一圓
大阪天滿　本舗　樋屋合資會社　振替大阪二二六〇

月顔石鹸（つきがほせつけん）
製造元　大阪　世戶石鹸製造所
發賣元　大阪　西脇商店

東京　尾澤　全治水
たむし　水むし　いんきんたむし　ひぜん　しらくも　はたけ　くさ
其他皮膚病一切の良藥
本舗　合名會社尾澤商店

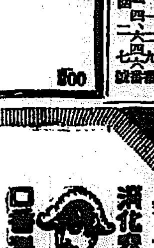
カルピス
滋强飲料
本社　和歌山縣那賀郡下神野村　紀伊棕櫚株式會社製品
棕櫚製品各種
鮮滿一手發賣元　京城　釜山　大田　畑孝三郎商店

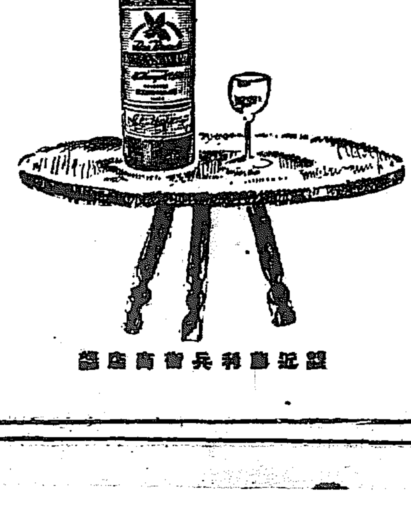
タバコのみの
歯磨スモカ
ハツキリ責任を持つことはハツキリものを言ひたいです
されば一層白い歯がちまい
白くなる歯

定價　十五錢

能率增進は出世のもとい！
頭のクシヤクシヤしたりボンヤリして仕事の進まぬ時◆森田博士推奬の荒川つう頭痛藥
ノーシン
一服のんでごらん忽ち……頭はつきりし思ふ存分面白い程學業も仕事も出來れば學課も進む◆各藥店に販賣す

東亞牧場
全乳

京城旭町二丁目八番地
外科　皮膚科　瀨戶醫院
電話本局二四九八番

◎各病院醫院にて絕對の信賴を受く
仁丹型體溫計
商工省の檢定率に於て
仁丹の体温計は九割八八の合格
舶來の体温計は八割八六の合格

消化　口香
仁丹
小粒仁丹
●高貴藥サフランを倍加して特製す
大粒仁丹

蜂ブドー酒
賓客を饗應すにこよなき一杯はまた食膳を賑はす唯一の一杯です……美味と滋養の保健飲料なればこそ！

謹製　近藤利兵衞商店

婦人の便秘に就て
婦人は男子に比して便秘に罹り易いものであります、之には種々な原因がありますが婦人は社交上便意を抑制する場合多く常に坐居を執り、運動不足を來す等に基因するものであります
然して便秘者は絕えず頭痛、眩暈、嘔心、腹部緊張、鼓脹等を起し陰氣な日を送らねばならないのであります、之等を一掃するには常にラキサトールを用ひて便通を調へるべきであります。
ラキサトールは錠劑と粉末とあつて各地の藥店に販賣してゐます（說明書無代進呈）
發賣元　大阪市道修町　株式會社　鹽野義商店
新下劑　ラキサトール

臺中に於ける不敬事件の眞相
現地警察當局より警務局長宛着電
（本府警務局發表）

臺灣臺中における不敬事件について十三日午後十一時臺灣總督府山本警務局長より淺利警務局長あてに左の如く詳電があつた
特命檢閱使久邇宮邦彦王殿下には御豫定の如く五月十二日臺中市へ御成りあり臺中分屯第三大隊の

御檢閲 をおへさせられ同十四日臺北に向はせらるべく午前九時五十分御泊所を御發遊ばされたるが御召自動車が同市大正町一丁目州立圖書館前に差かゝりたる際奉送の爲整列せる臺中市曙公學校兒童の後方一般群衆中にありたる一兒突如自動車に向つて走り出て畏れ多くも自動車背後のホロに左手をかけ右手に持ちたる短刀を以て殿下に危害を加へまつらんとしたるもおよばずこの時殿下の左前方に御陪乘の御附武官は身をもつて殿下を御庇ひ申上げ同時に御身邊警衛の爲運轉手臺にありし

警衛員 は急遽車外側に進出して之を抑止せんとする處ありその瞬間自動車の進行に伴ひ間隙を生じたるを以て犯人は短刀を殿下に投げつけたるが御身邊に觸れずして運轉手の左背部に中り微傷を負はしめたり犯人は直に逃走を企てたるも附近整列中の臺中女子公學校兒童を引率せる同校訓導内田賢吉および同附近より犯人を追跡し來たれる巡査三名に逮捕せられたり▲右犯人取調べの結果今日まで判明したる處によれば黄海道松禾郡下里面長泉里三〇番地戸主趙鏞錫二男趙明河當二十四年にして大正十五年十月苦學の目的をもつて大阪市に至り

勞働の 傍ら同市立西野田商工專修學校に明河豊雄と稱して通學しをりたるも收入その他意に充たずかつ學業も意の如くならざりしをもつて前途を悲觀しいちじるしく厭世的となり不愉快の憫想の中にその日を送りつゝありたりしが昭和年十一月初め内地新聞にて臺灣は物資豐富にして人生の樂園なるが如き意味の記事を讀み俄に渡臺を思ひ立ち同月七日單身基隆に上陸し直に臺北に至りたるも適當の就職口なき爲間もなく臺中市に至り宮城縣仙臺市池ノ町三丁目三一〇番地平民明河哲四郎長男明河豊雄と稱し同市榮町二丁目茶舖富貴園主池田正秀方に店員として住み込み實直に勵きたるもその後増給等も行はれず收入すくなく

豫期に 反し失望落たんの餘厭世自殺を決意するに至れりその用具として短刀を購入し自殺を遂げんとしたる際も殿下の御通過に先たち恐れ多くも殿下に危害を加へ奉らんとの逆心を起こすに至りたるもの▲なほ本件決行の際服用の目的にて所持せる猛毒モルヒネを嚥下し逃走の際嘔吐したるも一時意識不明に陷りし事實あり、右の如く目下の處犯人は計畫的手段に出でたるものにあらずして他に共犯者なく全く偶發的なる

發意に よりてかゝる不逞行爲をなしたるものと思料せらるゝなり右犯人は刑法第七十五條に該當するものとして近く公判に附せらるべし

事件の際にも極めて御冷靜
上山臺灣總督語る

【東京電話】上山臺灣總督は語る　久邇宮殿下臺灣御成り中、はからずも臺中において不祥事件を發生した事は

誠に 恐懼に堪へざるところである。たゞ不幸中の幸とも申すべきは殿下には何等御さはりもあらせられず御機嫌うるはしく御歸京遊ばされた事である斯くの如き事件に關聯して殿下の御聖德の程を拜し奉つたとは實に感激に堪へない次第であります、承れば事件突發の際殿下には極めて御冷靜な御態度にあらせられ些も平素と御變りあらせられず、その直後においても沿道の奉迎、學生、一般群衆に對し一々御會釋を賜はりつゝ停車場に御着遊ばし、停車場にては御微笑をさへふくませたまふたので警護者は何等事件の

發生 を知らず後に至り聞きおよんで感激の念にうたれぬものはなかつた、臺北御着後も事件については何等御心にかけさせられざる如く、我々一同御心の宏大なるにかへつて恐縮した次第である、茶商富貴園主人は謹慎して店舗を閉ぢたるのみならず、子供の卒業式もやめたがこのことを殿下に申上げると殿下にはそれ程までして貰つては氣の毒である茶商も平素通り營業するやうにと仰せられたのは、感激の極みである、本日（十四日）

謹て 御渡臺終了に際し殿下の御聖德を述べる次第です

寔に恐懼に堪へぬ
充分の戒心を加へたい
田中首相謹みて語る

【東京電話】田中首相は語る　久邇宮殿下に對しかくの如き危害を加へたてまつらんとした事件の出來したといふことは、まことに遺憾千萬である、國民としてはかゝる不祥事の發生に對して十分の戒心を加へねばならぬ、今回の事件には誠に恐懼に堪へざる次第であります

倉吉中學で校長排斥
三年以上が盟休す

【鳥取電報】鳥取縣立倉吉中學校長堀内勝次氏は今春赴任以來、生徒の非難が高かつたが十二日突如校内にて最も信望ある中井、石金、熊谷の五教諭に辭表を提出せしめたので形勢惡化し、十四日三年生以上全部ストライキし父兄大會卒業生大會等を開き同校長排斥を決議した

硝子磨きの二十年

默々として二十餘年一日の如く硝子磨きをする一老人の話から愛に今日を得た大丸帝國ホテル支配人始め數氏の『忘れ得ぬ人々』懇話、ヤング七月號特輯記事

夏への商戰　……電氣……（1）
水力電氣時代へ
朝鮮の誇りは咸南の百萬馬力
十三道に配給可能

金で買はれる電燈、動力も又商品である。灌水期で賑つてゐる水力電氣や、夏の需要減で弱力の捌け口に困る火力電氣など夏の電燈、動力販賣は夏の商品戰の延長として隨所に展開されてゐる。そうしてそれが夏深くなる程益々深刻になつて來た

◇

たいまつから行燈へ、それから蠟燭、石油ランプとなり、ついに現代のガス電氣となつた燈火は、文明の進むに從つて明くなつて來る內地では十燭燈が標準燈とされてゐたのが、今では十六燭燈が標準となり、朝鮮では六燭燈より十燭燈に引上げられ、何れは內地のそれに追隨し十六燭燈が標準たらんとしてゐる、かくて需要の增加につれて各所に水力、火力の電氣事業が洪水の如く興り、その販賣にしのぎを削るとになつて來た」

◇

朝鮮では京城平壤、釜山、大邱その他重なる各都邑にはいづれも電燈が燈され、次第々々に山間僻地にまでおよんで來た。も早こうなると電燈のない所はランプの都と稱されて、一種の侮蔑の眼を以て見られるので、各地では競つて電燈をつけるに腐心してゐる

◇

一方水力電氣は、これは朝鮮の誇りといはれ、咸南の百六萬一千馬力を最高として十三道にわたり、その推定量百二十萬馬力の發電が可能と稱され、水力電氣の發達した內地にはおよばぬが、フランス、イタリーなどに劣らぬ資源があるので、最近鮮內各地における水力電氣は非常な勢ひを以つて起つた。さきに金剛山電氣の創立を見たが、今また二十萬キロを發電するてふ朝鮮水電の計畫が進み、金剛山の如きはすでに需要增加につれて五千キロの增電設備を急いでゐる位である

◇

朝鮮、動力戰に入る前にこの最近の電氣戰線を示してみたい。」

◇

現在朝鮮には五十一の電氣會社がある。その九割九分までは、汽力或はガス、石油の力によつて發電し、殆どがごく小規模な發電を試みてゐた。處が電氣の需要が增すに從つて、かくの如き小規模な發電では到底需要に應じ切れない。加ふるに建設費も設立當時は戰後の關係、石炭市價の安値などでよかつたが、電燈料は年々引下げられる一方なので到底採算がとれない處へ水力資源の開發、水力發電に成功したことである。勢ひ水力電氣にならざるを得ないではないか、ここにおいて朝鮮での今後の電氣計畫はこぞつて有利な水力電氣へと移つて來た。

◇

ではどの點が有利であるか。火力發電は固定資金少く、小需要で適當じられるから地方の小さな都邑はよいが、京城や其他大需要地になると頗る不利益の場合が多い。且つ發電機の修理および機械の必要がある。しかも建設費が一キロ當たり二、三百圓見當でたりるが石炭、重油、ガスその他燃料費に高むので、一キロ當たり一千圓見當となつてゐる、水力電氣に比べて遙に割高となる、その他發電機の使命壽命が短いので償却金を多くする必要を生じ、又機械が古くなるにつれて石炭を余計にくふので高い所では一キロ五、六錢の所も少くない、大體平均一キロ四錢五厘見當であるに對し、水力電氣の場合は山元で二錢位でたり、途中送電線のロスを十分見込んでもなほ百マイルの距離で三錢以內でよい。この有利な點が勢つて來たので最近は火力電氣から水力電氣の世界へと變つて來たのである

獨逸領事館は
當分借家住まひ
地持ちの人達は
敷地賣込みの運動

大戰以來十數年を經過したがドイツの領事館が京城に出來ない。戰爭や

內亂 でごつた返してゐたロシヤでさへも貞洞の丘高く去年から赤い旗を掲揚してゐるのに、

然るに十一日夜來城した東京駐在獨大使ゾルフ氏はいよいよドイツ革命後最初の京城總領事チゲス氏を帶同朝鮮ホテルに滯在、下準備をすゝめてゐたが今回領事館開設に關する一切の權限をチゲス氏に委任して十四日朝の列車で東京へ歸任

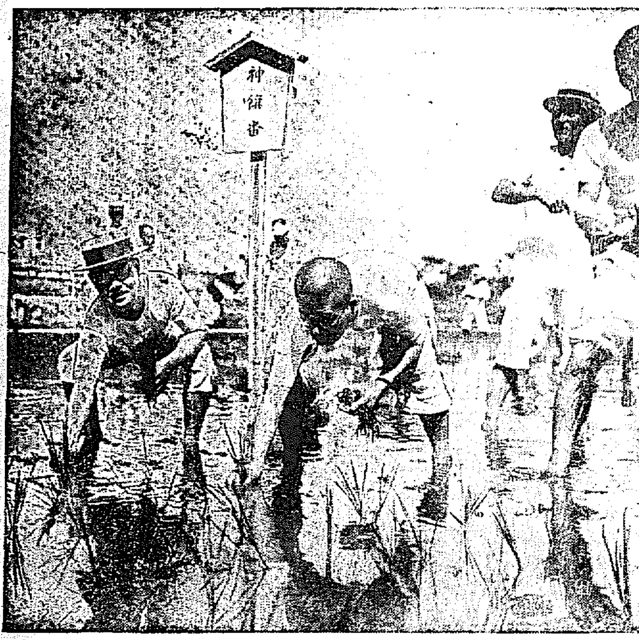
歸任 した。一たい領事館はどこに建てるのか、氣の早い地持ち連中は內々さぐりを入れてみた模樣であるが何分朝鮮はドイツ人とてはいくらもおらず京城ばかりでも十名內外に過ぎないので居留民の方でもまだ大して領事館の必要はないといつてゐる狀態で、領事の方でも經費その他の都合上こゝ數年は獨立した館舍を建ずどこか月百圓そこそこのビルヂングの一室を借りて、いはゆる借家住みの領事館を

開設 する意向であるらしい、もとより今滯在した朝鮮ホテルは一時的の假事務所で、世間の噂では日本生命ビルヂングといふ話もある

仁川に青天白日旗
一般に興味を以て見らる

【仁川電話】國民黨支那平定の推移により南方派漸く勢力を增しつゝあるに鑑み仁川在住の支那商人間では近く青天白日旗を中華民國旗として掲揚さるべき日を豫想し、ひそかに製作中で一部においてはすでに掲揚されつゝある狀態であるが山東人全盛の仁川として一般に興味を以て見られてゐる

中央代表決定　本社第五回全鮮庭球選手權大會中央豫選で優勝した洪鍾相（右）淺野（左）兩名



知事の田植ゑ　（右）田中警察部長（左）米田京畿道知事

淺墓な女を巧みに釣る
虎と山神に扮する稀代な宗教詐欺

淺墓な女の心に乘じ巧に金錢を詐取してゐる宗教詐欺があるといふので警察より東大門署では犯人の

捜索 に活動中の處去る六日被疑者として高陽郡漢芝面下往十里四四四番地張南基（五七）外子供二人を取押へ、連日取調べたる結果、張南基は遂に隱し切れず宗教詐欺の一切を自白するに至りいよいよ十五日檢事局に身柄とも送致される事となつた。因に張南基は舊韓國時代の陸軍中尉で成歡の驛王寺で佛教を十三ケ年學んだ稀に見る篤學者だが生活の資をとるとて本年二月頃より自宅に『性命大道』なる大看板を掲げ

佛教 を信仰すれば偉大な靈驗を得て萬病をなほすばかりでなく、夫婦は睦しくなり信仰の力によつて神より靈藥を授けられる事が出來ると集まる婦女を巧に誘ひ光化門通り金和一（五七）その他上流社會の婦人等に對し、甘言を弄し二千圓を詐取し、この金子をもつて虎模樣の皮を買ひ虎の皮を作り、金錢紙を買つて來て山神の類を作り龍耶に乘じて高陽郡漢芝面安養寺、貞陵寺の裏山松林中に龍耶婦人等を

案内 し婦人が暗の隙間に參拜瞑想するや龍耶虎に扮した者と山神があらはれ神佛保祐丸と稱するいはゆる靈藥を婦女の手に與へ再び暗の隙間に隱れ消えると靈は婦女等にむかつて『汝の手に在るものは神靈なれば心して服用せられよ』と……芝居がゝりの宗教詐欺で迷信深い婦女の魂を巧にとらへてゐたもので殊に被害は上流社會の婦女に多く龍耶婦女から四百圓餘りを詐取しなほ餘罪の

違反 をなしてゐたもので ある事がわかつた

嬰兒殺しに懲役二年

京畿道長湍郡長湍面古邑里四八李俊德妻李氏の嬰兒殺し事件は十四日午前十二時京城地方法院において末廣裁判長の下に懲役二年を判決云ひ渡された、事件は夫の死後十數年來獨身生活をして來た寡婦李がたまたま同居する事となつた男と情交を結んで姙娠し臨月のうちに分娩したが家族世間に面白くないと自宅廁房に赤子を仰臥し窒息せしめて殺すに至つたものである。

大金を拐帶して高飛びの途中を
釜山で押へらる

【釜山電報】十二日夜釜山驛第一等待合室にて擧動不審の一鮮人が不相應なる大金を所持せんとして居るのを釜山署員が發見し同行の上取調べたるに全南釜山郡貢登面西成里聖記金守日（二七）と稱し同地の資金二千四百圓を拐帶して內地へ高飛せんとする事實が判明し目下取調べ中である

路傍で賭博をやる

十四日午後四時頃太平通り二丁目先南大門路上で御成町六番地太平通り二丁目二〇番地子金錢賓（二七）蓬萊町四丁目二〇番地アイスクリーム行商李福龍（二三）住所不定同商梁進泰（二七）太平通り二丁目同商劉甫基（二七）觀底洞同商朴福同（二三）外三名の八名が車座になつて鬪賭と稱する賭博開帳中を本町署の安、徐、李刑事が現場で賭錢五圓余を押收して同行逃げた三名は逃亡目下捜査中である

共産黨關係の婦人連檢擧さる
兩女大生にも連累者多數
殘黨の狩立て頻り

【東京電報】東京地方裁判所檢事局は數日前から警視廳および市內各署を督勵して共産黨殘黨の狩立てをなすと共に共産黨關係の婦人等數名を檢擧し更に三、四十名を檢擧すべく努めてゐる、卽ちこれ等女性は男子學生等の社會科學研究會と對立してしきりに共産主義運動を行ひ婦人同志聯絡を取つて女子學生聯盟を組織し男子部と聯絡して主義の實現をはかつてゐたもので、これ等の內多數は東京女子大學在學生であり日本女子大學生にも共鳴者があることが判明してゐる

ノビレ少將も負傷

【ローマ十三日發】イタリア政府の發表によれば北極探險船イタリー號が二十五日遭難し機體を破壞した際、ノビレ少將は右腕および右足に負傷し機關長セシオニ氏は右足を挫折しスエーテンの物理學者マルムグレン氏は腕に打撲傷を負つたと

米、世界一週機
十七、八日頃平壤へ飛來

世界一週飛行の米人ゼー、エッチ・メーヤス氏外機關士一名は十七、十八日頃奉天より平壤へ飛來するはずであると

爆破で進行する飛行機

【ゲルスフエルド（ドイツ）十三日發】去る十一日夜秘密裡に行はれたロケット飛行機の試驗飛行は谷間に鋼線を張りこれに沿ふてすべらしたもので相當好成績を示した、機體はバランスの點で缺くる處があつたため更に一、二週間後にあらためて試驗を行ふはずである、なほ同機の構造は僅か六個の翼を有するのみで操縱者なく、機體には數個のロケット發火裝置あり發動機は全然備へてゐないものでその進行はロケットの爆破作用に基づいて行はれるものである

寶生流松月會

同會は次ぎの通り百六十一回素謠會を催す
一、時日　六月十六日午後七時（三土曜日）
一、會場　永樂町二丁目共濟無盡會社階上
一、番組　右近女郎花江口高野物狂望月觀音砧砂

6―2　松山勝つ
對延禧戰

延禧專門學校と松山高商の野球戰は龍山球場で十四日午後四時五十分より擧行審判柳田（球）兒島（壘）兩氏延禧先攻
一回　兩軍無得點
二回　延禧金榮左翼三壘打に出で次打者のバンドに還り一點松山寶柳四球を貰ひバンドと盜壘に同點
三回　兩軍凡退
四回　延禧二死後金榮右翼安打野手失に二進したが後援なし松山織田二ゴロの後左翼越本壘打、寶柳續いて第一球を右翼線上に三壘打したに始まり野手連失に一擧四點を入れて大勢を決す
五回　延禧二安打あるも點をなさず松山無得點
六回　延禧李榮遊撃安打して李永の右二壘打に一點を加へたるも爾後安打を散發して點をなさず松山八回一點を加へて六對三松山捷ち六時三十分閉戰

松山高商
須下田柳味枝藤上井本
高梯織寶西村村松
中二捕遊三投右左一

31打　5安　1三　1本　1盜　2四　0死　4振　2失　2
30打　8安　1二　1三　0本　1盜　1四　6死　3振　4失

延禧
浩龍宋　鄭世李　善永李　吉榮金　家雲朴　松正姜　元洛
三二投左遊一中右捕

備考　試合時一時間四十分過球織田、併殺松山二、本壘打織田三壘打金榮吉、寶柳、二壘打李永善、藤枝

ウ國優勝す
ア式蹴球決勝

【アムステルダム十三日發】國際オリムピック・ア式蹴球決勝戰はウルガイチーム對アルゼンチンチームで行はれたがウルガイチーム二對一でアルゼンチンを破つた

更新せる　羽田ベルト
大禮記念博・優良國産賞牌受領
京城出張所　京城府南大門通五丁目
本店　東京、出張所　大阪、門司、札幌、名古屋、大連、大牟田

十日藥
慢性急性淋病の特效藥リンセウカチ　年々再發に苦勞する人
如何にモ、メあるかは是非一度試みられ
リン病ニハ
責任請合　總督府認可　大阪府認可
五淋白濁一瓶斷根
藥價表　慢性急性用　特製　五日分　金參圓五十錢　十日分　金五圓　優性感症用　大　金拾圓
本舖　大阪市東區内淡路町二丁目　隈田春日堂　振替大阪四一七三〇番　電話長東三三六四番
全國到る處有名藥店にあり

頭痛にノーシン

心臟病
右永年難病の者には効能早き東門の專賣藥を授與す困難なる方は速かに申込あれ直に送付す
兵庫縣明石市外玉津村　日輪寺別院

系譜學會
會員募集
○會費年額金三圓
○會員ニハ毎月雜誌ヲ贈呈ス
系圖、系譜、姓氏、氏族、家傳、家紋、家格、地名、神社、寺院、古墳、墓碑、遺跡等ヲ研究スル學會ナリ
東京市京橋區西紺屋町九番地

新茶
（遠近に不拘御用命を乞ふ）
品揃へ　仁川港　青島茶舖
電話七〇九番　振替京城六〇〇番

京日案内

急募　商才ある婦人店員を求む　自午後四時至六時間に御來談を乞ふ　南大門通明治町停留場前　シンガーミシン會社

看護婦並に見習入用　城東池上病院　光化門通　電話本局二五五〇番

見習　看護婦至急採用　希望者は本人來談　本町四丁目一三二　電話本局一八五六番　津田醫院

募集　機械販賣人採用ある　外交員を募集す　希望者は毎日午後四時本人來談　明治町一丁目郵便局前　大谷和文タイプライター販賣店

店員募集　月給五十五圓　外に手當を給す　詳細面談　京城府黃金町三丁目三〇八　奧山方

募集　見習看護婦募集　若草町　今村醫院　電本三一八三・六五一番

貸家　商店兼住宅向、二階　煉瓦造、火災保險會社、金庫附、貸家　新町一丁目　新田貸家部（本局二三九〇）

配達　人入用年齡廿才以上普通學校卒業程度の身元保證人ある者本人直接來談あれ　京城東小門外　平山牧場

恩給　年金　短期　無利子手數料低利長期　其他立替　即時立替　無料　電話本局四四參參　京城本町四丁目　東亞商會

恩給　年金無利子長期立替　京城本町　ホ五通里

黑燒　類は醫學的に效能あり黑燒物　◎かはらそ、まむし蛇、電氣　京城太平通一丁目　光の一五六八番

恩給　四年以上も相談に應ず　論より證據一度試みに來店あれ　京城府時町一ノ一（郵便所上）　電話山一一七番　石和田正雄

難病　慢性難病　特効藥　南山町三丁目（京城ホテル前）　『診察無料』　原田醫院

恩給　現金即時立替　安利子手數料無　前引、無利用者　京城黃金町七ノ七八（電車通）　永登浦上る二町右側　旭商會

恩給　短期即時立替現金　長期無手數料　京城本町二丁目　電話本局九六番

五千圓のひろい物
勸業及復興債券で五千圓以下の割増金に當籤したのを知らずに受取らぬ金が澤山あります弊社では毎月之等の未拂當籤番號を詳細發表し其他債券早當り法債券利用法等有益な記事滿載！　一部十錢　半年八十錢　一箇年一圓五十錢（郵券代用一割増）
東京本郷區　振替東京一四一二三番
日本債券月報社

十四日　十五日
難波謝恩大賣出し
謝恩日には多少にかゝわらず御買求めの御方に御粗品を御添へいたします
一圓八十錢を一圓三十錢に
一圓五十錢を一圓十錢に
一圓二十錢を九十錢に
内地各酒醤油も一割引
醸造元　京城府本町五丁目　難波酒造場
販賣所　本町電車通　難波本店　黄金町通二丁目　難波支店
電話　本局　一四六一番　光化門　一九六〇番

小説 明石將軍 (69)

白石實三作
多田穀三畫

軍人の妻

『獨立戰山賊營を祈る 三軍の將校皆功名 凱生の苦節何人か識らん 凱唱きて泥然月明に歸す』

ベルリンに入つた夜は、折から月明の夜であつた。歐洲の大都は、クリスマスを間近にひかへて、なんとなくざわめいてゐたが、それも東の國境ちかい田舎にかゝれば、夜はたゞさびしく、黙い野は戰線の兩側にひらけて、月ばかりが、物思はしげに高く空にかゝつてゐるのであつた。

その月を仰ぎながら、明石は鉛筆をなめ〳〵、上の一絶を賦した。そして、滿洲軍における知己の各將校にあてゝ、出さうとした。兒玉將軍にも、總參謀にも、その一枚を出さうと思つた。

『なほ、さういへば、東京も、もう新年が間近いな』

久しぶりに――ほんとうに數ケ月ぶりに、故國東京における家のことが思ひ出された。

『さうだ、思へば俺も四年越し、戰爭前から數へてみると、足かけ四年の長い〳〵歐洲の放浪の旅だつたな。お國のためとはいへ、母にも長い〳〵御無沙汰だつた、どれ、年賀のお詫びでも述べるかな』

明石を生んだ母も、知人誰に評判の賢夫人であれば、明石もまた人一倍の母思ひであつた。國事に奔走して席あたゝまらないからとはいへ、顧みれば四年の長い間、顔も見なければ、手紙さへろく〳〵やらなかつた母のことを考へると、心ぐるしくもなつた。

彼は、一枚の繪葉書を選み出して暫く打ち案じた末、鉛筆でコツ〳〵と書いた。

『年頭に彼要榮えゆく老松の千代かけ祝ふ君が齢』

讀み返してみると、歌の意味は通じてみるが、われながら、いかにもごつ〳〵したギコチない文字である。

『はゝは、俺もたうとう日本の文字をわすれかけたな……』

明石は思はず苦笑をもらして、

『いや、それも道理、今度の戰爭がはじまつてからといふもの、傍の交はる友とてはみんなピストルや爆彈や、短刀を忍ばせた物騒な、ロシヤ人ばかり、明けても暮れても、口にする言葉はロシア語ばかり、これでは、生まれた國の文字も言葉もわすれてしまふぞ』

ふと何かの連想で、アンナのことが頭にうかんだ。つゞいて思ひ出されたのは、赤坂檜町にある留守宅の妻のことだつた。

『軍人の妻とはいひながら、長い間の留守では、あれも氣苦勞も多からう。子供たちの成人を樂しみに、相變らずよく母に仕へてくれるであらう。だが、妻とはいへども、俺が今何をしてゐるかは知らないのだ、夢にも知らないのだ、もし居所さへもわからないのだ。もしこのまゝ俺が無事に會ふやうなことがあつたら……』

瞬間ではあるが、明石の心は暗くなつた。それも瞬間だ、彼は今、自分ながら空恐ろしい程ど大膽な、冒險な、一かバチかの大賭博に乘りかからうとしてゐる途中なのであつた。

『母よ、どうぞ息災であつてください!! 妻よ、子よ、お前たちも、どうか無事であつてくれ!!』

彼は眼をつぶつた。手に持つたハガキの東京へ着く新年の日を想像しつゝ、切ない思ひで、ふかく神を祈つたのであつた……。

が、何ぞ知らん、ちやうど、この頃、東京赤坂の自宅では、夫人の喜代子が、とかく健康すぐれないで、病床にしたしんでゐたのであつた。それも、便りをする手段もなければ、明石の許へは知らせずにすごしてゐたのであつた。

夏向きの支那料理 二種

炸丸子

◇材料――豚腿の挽肉(八十匁)卵(一個)生姜(一個)葱(一本)キャベージ(五枚)青豆(少々)調味品

◇調理――(一)挽肉を求め俎板の上でよく叩き擂鉢に入れ日本葱の微塵切一本分(白身のみ)生姜(小一個)微塵切と砂糖(小匙に輕く一杯)醤油(大匙二杯)玉子(一個)を加へてよく捏り混ぜ二十個位に分けて丸め、手くしで煮立つた胡麻油又はラードの中で揚げて新聞紙に取り油を切つて置く。(二)キャベージの葉は良く洗つて小さく賽切とす。(三)鍋にヘット又はラードを少量(大匙二杯)入れ煮立たせ、その中に今のキャベージを入れてよく煎め充分煎められたら前の豚團子とスープ(一合位)を入れて暫く煮込み醤油大匙三杯位で味をつけ片栗粉(小匙二杯)を水溶して加へ、どろりとなつたら酢(大匙一杯半位)を入れて火より下し四分の一宛を小丼に注ぎ分け青豆でもあればふりかけて置く。

榴蝦球

◇材料――豚ロースの挽肉(五十匁)芝海老(三十尾)生姜(一個)辛子(少々)調味品

◇調理――(一)豚ロースは挽肉として俎板でよく細く叩き擂鉢に入れて更に充分擂り潰して置く(二)芝海老は皮を剝き背腸を出し、俎板の上でよく〳〵叩いて豚肉の入つてゐる擂鉢の中に入れて更に充分擂り混ぜ醤油(大匙二杯半)と生姜の搾り汁少量を加へて尚よくぜ合せて擂る(三)メリケン粉(大匙三杯)を新聞紙の上で篩にかけて置き今の海老と豚肉の混ぜた物を匙約子にとり箸で二十個位にちぎつてそのメリケン粉の上に取り全面に薄くメリケン粉を潰しつけ沸立つて油の中で揚げる。からつと揚つたら新聞紙に取つて油を切り一人前に五個位を小井に盛り溶き辛子を添へて進める。

出版物納本(十三日)

(警務局圖書課)

◇邦文の部 ▲京畿道警察報(第七十六號)京畿道警察部▲林友(第四五號)京畿營林友會▲仁取商報(第六〇號)仁友會▲株式商報(第カエル一號)京取市場仲買人組合▲朝鮮內報(八八七號)帝國興信所京城支所▲群山商報(第一七八號)群山商報發行會▲湖南吟社句集(第七二號)湖南吟社▲會報(第四號)成鏡南道酒造組合聯合會▲淨光(第六號)成興佛教會▲朝鮮に於ける受刑者の榮養並新陳代謝に關する研究(第五回報告)朝鮮治刑協會

◇鮮文の部 ▲京鄕雜誌(第六三九號)京鄕雜誌社▲湘原郡會報(第三號)湘原郡廳▲土燈(第三號)土燈社▲東海岸(創刊號)東海岸社▲決勝場補西居堂

新らしい出版物

◇註解 愚庵元義歌集 細松時雨編。十五歳から僧房に入る三十四歳迄、親を索ねて數奇な運ばれた愚庵和尚の歌集である。(東京日本橋區檜物町九紅玉堂書店 一圓十錢)

◇校註 沙石集 全 藤井乙男編輯及解說。行き詰つた鎌倉時代の時代相の反映として興つた佛教文學の一つである本書は無住法師が足掛け五年間の作である。法師は顯密禪律淨土の人だから本書に說く處亦法華と念佛とを一に扱ひ神佛の道理も偏頗なく說いてある。難解の辭句は悉く頭註に引き出して叮嚀な解說が加へられ內容の引例は又極めて卑近であつて樂に閱門の奧を覗はれる(東京市神田區表神保町 三文獻書院 一圓八十錢)

◇洗濯及粉末石鹸製造の實際 深井政二述 小資本工業叢書の第二編(東京市芝區二本榎西町二三丸山社 五十錢)

▲露西亞事情 三十八冊『共產黨の內幕』と題してイワノウイチ氏『共產主義專制の十年』の翻譯(東京市丸ビル八九一區二十錢)

▲農民 六月、農民文學發達史(一鍵田)民謠講話(白鳥)其他(東京府北豐多摩郡砧村喜多見農民文藝會二十五錢)

▼旅 六月號、夏の温泉を訪ねてと題した旅行地案內記事其他(東京神田區鍛冶町神田驛前日本旅行協會、四十錢)

▼川柳雜誌 六月號、麻生路郎主幹(大阪市西成區千本通五の七共社、三十錢)

▲棋道 六月號(東京市麴町永田町二ノ一日本棋院五十錢)

▲自與印界 六月號(東京市神田區錦町一ノ一六共社三十錢)

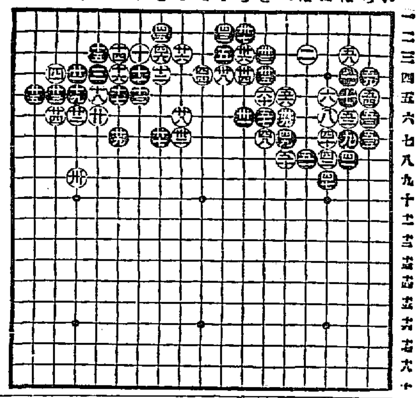
▲朝鮮遞信協會雜誌 五月號(京城府光化門通遞信局內朝鮮遞信協會五十錢)

讀者らん

▲府內に「ボ(ケフト)」猿を御持ちの方でお讓り下さるか又そのうつてある店御存知の方は御座いませんか。內地に問合せて見ましたが距離からまだ來てゐないとの事で困つてをります(愛猿生N)▲本月九日午後五時半京城中校庭より岡崎町停留所までの間にてニッケル腕時計を落しました若し御ひろひ下さつた方がありましたら本欄まで御知らせ下さい御禮を致します(一學生)▲植物標本を作るのに必要な板がいるのですが京城に賣つてゐる店が御座いますか又御ゆずり下さる方はありませんか何とぞ本欄まで御知らせ下さいませ(私生)▲約二ケ月間程中等程度で英語會話および發音練習の御稽古をして下さるお方はございませんでしやうか。毎日平均一時間乃至二時間(雜島生)▲府內に井上靈といふ下駄屋を御存じのお方樣はその御住所を本欄まで御示し願へませんでしやうか(S·K生)▲國際學徒の歌およびその踊りの本は、京城南米倉町心の友社でも販賣いたしております、發料共一冊三十七錢でございます(心之友社)▲私は植物の文獻をとりたいと思つて居る學生ですがどんな書物を求め又どんな研究して行つたらいゝのでせうか何卒御經驗のある御方が御知らせ下さい(愛讀生)▲飼犬の子貰けないでしようか御知らせ願ひます(朱安節前堀田農園)▲劍道具御安く御讓り下さる方は左記へ(電話光化門一七三七番)

圍碁新局(三)

先番 前田 川田 陳野 (三段)(初段)



いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ
一二三四五六七八九十十一十二十三十四十五十六十七十八

八二七六六 はをへろと
八三八五三 にをへろは
二九八七四 りにほろろ
四七十六五五 ぬとにへと

大正館

國粹劇(宗教劇)
十四日特別大興行
映畫の精鋭!劍戟へ大動員だ 今!興行の顔見よ
蒲田スーヂオ特作 大久保忠素監督 女の一生 全卷
岡村文子、奈良眞養
松竹蒲田夏季第一超特大傑作映畫 村上德三郎原作
重宗務監督
測々人の胸を扶る父性愛の悲涙を拔き大絶頂一、力と正に感激が生むヽ寶玉篇
『女の一生』姉妹篇 不滅の愛 十卷
川田芳子、田中絹代、久米田岩田祐吉、齋藤達雄、小兒、小林十九二、三田英子 新一郎
オールスターキャスト
松竹キネマ提供超特代劇 宇澤芳幽貴監督作品 センセイシ ヨーン作を廻に斯界の異彩 市川松之助が決死の熱血を注いで製作せる大剣劇
黑白流轉 九卷
影つばめ江戸の暗に飛躍する怪盜燕小僧捕物帖
主演 市川松之助 森静子・西條良代子・大倉光子 市川傳之助・春日新・春路 助演

喜樂館

十四日(木曜日)より 超特別大興行
日活現代劇部第一回超特作映畫 陸軍省、海軍省後援 參本部、教育總監部御後援
原作 村田實 總指揮 池永浩久
監督 阿部豐 (過去篇)田坂具隆 (空想篇)門田吐夢 (現代篇)
◇軍事映畫 地球は廻る 三部曲 全廿卷
主演 島耕二、小杉勇、見明凡太郎、新花久子、夏川靜江、入江たか子 劇部オールスターキャスト
文化學に依る空中未來戰と現代明「過去」に於ける戰術と最後の發祥「更に溯つて地球上の人類の各生時代を透化しての一大因緣物語!!
爆音猛しき數百の飛行機の空に地には猛獸と呼ばる〻戰車の國「タンク」進擊、その背後より多の雷や砲彈の雨を浴びつ〻突入する地に公敵の前に親の壯な私情を打ち棄つる數萬の兵は平素の私情を閣しち友情あり、我が戰ぞべての爲めわれ等の魂をつなぐ打ち

東亞俱樂部

東亞キネマ直營
◇過去現在未來の中に出沒する爭鬪の種々相◇
來る十三日より盛大堂々 共同十十催の一大娛樂品日劇館 第十二の愛と初夏の映畫陣を飾る
大阪毎日新聞連載 東亞キネマ本年度超特作
大岡政談 第三篇 八卷
天下一品の珍鬪 劇の一大奇談に扮して丹下左膳 山本一太郎の妖代を扮する 映畫は驚然他社に斷然 多大の興趣を以て追從を許さない

京龍館

六月十五日より上映
日活時代劇部特作品 原作 田村西男、監督 吉本 主演 高木香二郎、 木下千代子 助演 河部五郎
內務省、文部省、警察部推薦作品 日活特作映畫 恩讐の血 原作 高尾 南田金子 主演 佐久間妙子
現代劇 二萬圓の首飾 七卷
爛たる光を放つ首飾を繞りて愛慾の渦卷く大都の裏にうごめく悪の華の跳躍は?
天保島原修羅 十九日より封切公開す
東亞キネマ再提携 日本キネマ十三年度作品 上村節子 東田 主演
作品ワ ーナーブロダクション提供 ドリス・ケニオン主演 七卷
雪中大活劇 不心得な弟故に家を追はれた兄、無實の罪を負はされて妻 男ども 旅路を恨むと…

無宿の大名

現代映畫 更生
主演 原日活時代劇部作品
映時代劇
それも人生とは車を曳いて急坂を登るに似たもの、しるし、日の坂はその汗を搾る

中央館

マキノキネマ
十一日より連續大入滿員期日を一日延長 十二日限り 引續き 二十錢均一
料金は潤利多覺悟下 御來館の程御待ち申上候

マキノ現代劇部 學生五人男 全六卷 後半第五篇、第四篇、第六篇 解決篇
主演者 杉狂兒(西尾)東郷潤澤(中川)津村(南谷)小宮美子(あけみ)若葉(お鈴)
東郷を乘せた自動車は工場に着くや其處には物凄い格鬪が行はれた
マキノ教育映畫部製作
中江藤樹先生至孝傳 時代劇 近江聖人 全六卷
主演者 松尾文人、天野刃一、木潤一郎、柳妻阪三郎、三保松子 外オールスター

○特許 義手足 理想的義肢 松葉杖各種
專門製作 高野義肢製作所
京城長谷川町(公會堂前) 電話本局二二三六番

肺尖、肋膜、腹膜、結核專門 古賀病院
九州線田代(ス驛前)

男 生殖器短小衰弱の理學療法

ホンの僅の費用で、安全で驚くほど効果が著るしい
醫學博士九氏證明推奬
男子生殖器の短小や機能衰弱は人生無上の幸福を失ひ、家庭の平和を破壞し、深酷なる悲劇に陷る大原因であるが、夫で普通の證療を受けても時間と經費を要する關係から根治する人は殆どない、醫療を中止して仕舞ふ人が多い。
眞空水治療法器は有名なる專賣特許で、醫師の手を煩はさず自分で局部へ理學的に作用する、見る間に局部へ新鮮なる血液充滿し、血肉腺胞の活動旺盛となり、筋肉を緊張し活力を喚起し、効力著大
早期漏精、夢精、陰萎、遺精、精液過多、其他一切の治療に用ひ、
先づ實驗者の體驗談を一讀せよ
一回で驚く程の効力、男子の自信生ず

眞空水治療器 が器法療治水空眞 受領せる名譽の大金牌

◇リン病 は本所獨特の新療法で根治せよ
專賣特許 ◇眞空水治療法器(一具)金四圓八十錢送料內地廿錢 ◇包莖安全自療器(一具)金四圓料鮮內地廿錢
◇包莖 は包莖安全自療器で無血無痛切らずに治る。
◇代金引換希望は(指導說明書附)と注文文書送る代引送料十五錢增
◇無代進呈(非賣品)圖入說明書(附寫真)全部 ハガキで申込め(說明書は封入名義で秘密に送る)
東京芝區濱松町一八(電話芝三二一・振替東京七七三九) 大阪堂島中二丁目三二(電話北八六八・振替大阪五七九九)
東京 新療法研究所 大阪

779

專賣特許 金牌受領 りん病 世界一療法

酒も乗車も乗馬も勞働も止めずして自分でヒミツに簡單安全に再發せぬ様根治し得らる
▼特に治療上の御相談に應じます ▼症狀御報次第秘密に回答します (說明書進呈す)
東京市青山北町二丁目三九番地 大阪市土佐堀一丁目十九番地 京城本町五丁目五十二番地
新富堂

小兒科 吉田醫院

醫學博士 吉田得次
自午前九時至午後二時 診察
旭町 江東 十二番地 (龍山郵便局裏) 電話龍山四八番

頭痛にノーシン

親切丁寧主義 竹屋旅館

(寄宿全部炭火暖房)
電話四五八番
平壤府旭町

寫眞は「ワタナベ」へ
本町一・電本三九二二

資本金 壹千五百萬圓
株式會社 十八銀行京城支店
京城府黃金町二丁目 電話本局 一八三五、五九一、五〇二一番
同 新龍山支店 京城府漢江通り十三番地・電話龍山五五〇番 振替口座京城一八二三番
同 龍山支店 京城府元町二丁目・電話龍山一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山支店ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

素顏の美を增す ベルベツト石鹸

オホヽヽ、と笑へば鏡に笑顔が映る笑窪が小皺にならぬよう日頃シャボンに氣をつけませうよ

ベルベット石鹸株式會社 東京市本所區…

仁川出帆

山下汽船 川崎汽船 仁川出張所

▲阪神 愛國丸 月 日
▲尾ノ道、阪神 糸崎丸 月 日
▲阪神 東裕丸 月 日
▲名古屋、清水、東京 第一大興丸 月 日
▲阪神 玉泉丸 月 日
山下汽船株式會社 川崎汽船株式會社
協同海運株式會社 電話長八六二〇番

嶋谷汽船仁川出帆

○寄港地=天津、大連、鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、敦賀、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、新潟(臨時)函館、小樽、大泊、眞岡、釧路、厚岸、根室
○各船共總噸數二千噸以上ノ優秀旅客船ニシテ無線電信裝置アリ

大連天津直行(大連汽船天津航路接續)

仁川發 ▲釜山 ▲大成丸 ▲長成丸 六月十七日未明 六月十六日未明 日
裏日本北海道(群山、木浦 經由) 雄太行

鎭南浦發 代理店 三和町 日鮮海運出張所 ▲大成丸 ▲長成丸 ▲平野丸 六月廿二日午後 六月廿一日午後 月 日午後

仁川發 代理店 本町四 日鮮海運株式會社 ▲大成丸 ▲長成丸 六月十二日午後 六月廿二日午後

嶋谷汽船株式會社 仁川出張所
仁川本町四丁目 電話五八五・五〇一〇八

森信汽船出帆

▲江原島行 (每日出帆)
▲延安行 (隔日出帆)
▲甕津行 (月六回出帆)
▲雀里行 (月九回出帆)
▲牙山行 (隔日出帆)
各沿岸行帆船積荷取扱
鐵道貨物ハ本社岡部取扱 仁川驛前(電話一六三番)
森信汽船株式會社

仁川出帆

○阪神 朝鮮郵船
▲群山、木浦、阪神 秀吉丸 六月十六日
▲群山、木浦、阪神 伏見丸 六月二十日
▲群山、木浦、阪神 神代丸 六月八日
▲群山、木浦、阪神 赤城丸 六月十一日
尼崎汽船部 尼崎汽船岡崎汽船株式會社代理店
高杉商店回漕部 仁川府濱町(電話五九番)

大阪商船株式會社

○門司、神戸、大阪行(群山木浦經由)
大信丸 六月十二日
大智丸 六月十五日
山東丸 六月十八日
第七田丸 六月廿二日
△名古屋、清水、東京行 甲子川丸 六月廿一日
△大連行 東丸 六月廿三日
○大連行 長崎、鹿兒島、三角行 六月八日 前十時
○長崎、鹿兒島 關東丸 六月十四日
○元山出帆 清津、雄基行 六月九日
○天草丸 門司、宇品、神戸、大阪行 六月十五日
○京城驛前ニテ連絡御便利 清津行通路便利 京城驛午前御乘車、元山御乘船 翌朝清津ニ御到着
ニテ連絡切符發賣ス 鮮內主要驛

內地各港出帆主要航路

◎歐洲行每月一回◎南米行每月一回◎北米行每月二回◎濠洲行每月一回◎孟買行每月二回◎南洋行每月加一回◎甲谷陀行每月一回◎亞弗利加行每月一回◎印度行每月一回◎南米東岸行每月一回
大阪商船株式會社仁川支店 電話二〇、二一一番
京城代理店 國際運送株式會社京城支店 電話一〇七、五九七番
仁川本町一 堅田
京城南大門通り 電話七一番、一四三番 仁川港町六 國際運送 堅田仁川支店

定期航路

仁川汽船出帆
海州線 隔日出帆
仙掌線 隔日出帆
延安線 隔日出帆 甲串、江華、喬桐各港寄港
舊島線 每月十回直行
瓮津線 每月八回 …寄港
德積線 每月八回 永宗島寄港
信島線 每月八回 寄港
靈興線 每月八回 大阜島寄港
仁川府港町七丁目(築港埠頭) 各道沿岸及貨物取扱 鐵道貨物取扱
仁川汽船株式會社 電話(一四〇番)(一〇五八番)

朝鮮郵船

○金剛山探勝航路開始
咸北丸 就航
元山發 長箭 自五月十五日至十月十六日 每日午前九時 每日午後二時
長箭發 元山 每日午前九時 每日午後三時

常昭丸 (博多行) 六月二十日 新義州發 西鮮各港經由博多行
○釜山丸 六月十八日 雄基發 北鮮各港經由博多行

○仁川出帆(代理店內國通運支店)
東京行 天安丸 六月十六日
大阪行 漢江丸 六月十八日
長崎三角行 芝浦丸 六月二十四日
鹿兒島行 昌原丸 六月二十一日
木浦行 …
海州行 櫻井丸
鎭南浦行 盛興丸 六月一六日
大連營口行 寧海丸 六月二十七日
釜山上海行 鶴江丸 七月二日
大連行 芝浦丸 六月一八日

○木浦出帆(代理店山野回漕店)
東京行 佐賀丸 六月一五日
大阪行 漢江丸 六月二〇日
濟州島行 昌興丸 六月一六日
多島海行 豐興丸 六月二一日
仁川行 昌原丸 六月一六日
釜山上海行 鶴江丸 七月八日

○釜山出帆(取扱店大池回漕部)
東京西鮮經由 佐賀丸 六月一七日
東京北鮮經由 … 月 日
大阪西鮮經由 漢江丸 六月二三日
大阪北鮮經由 京城丸 六月一六日
長崎三角鹿兒島行 芝浦丸 七月一七日
大阪(釜山經由)行 京城丸 六月二九日
北鮮行 京城丸 六月二五日
浦鹽行 清津丸 六月二七日
上海行 平安丸 六月二一日
濟州島行 錦城丸 六月一六日
江原道行 雄基丸 六月二七日
鬱陵島行 錦城丸 六月一七日
宇品大阪行 立神丸 六月二九日
濟州島行 錦城丸
湖南沿岸行 立神丸 六月一八日
西湖津元山行 …
○元山出帆(代理店內國通運支店)
東京行 釜山丸 六月一日
大阪行 釜山丸 六月二一日
大阪行 寧川丸 六月二二日
沿岸經由 新義州丸 六月一五日
江原道行 白頭山丸 六月二八日
舞鶴敦賀行 平安丸 六月一五日
元山浦鹽行 京城丸 六月一八日
雄基行 淸津丸 六月一九日
浦鹽行 立神丸 六月二七日
宇品大阪行 …
西湖津行 立神丸 六月二〇日
▲右之外各地共臨時臨時船ヲ配船致候間便宜ノ取計ヒ居候

◎日本郵船出帆
歐洲行 榛名丸 門司、神戸 六月十八日
桑港行 天洋丸 神戸、横濱 六月二三日
濠洲行 安藝丸 門司、神戸 六月十九日
神戸、長崎 七月十日

朝鮮汽船出帆廣告
◎釜山出帆(取扱店釜山回漕店)
巨濟島行(急行) 各港寄港 每日午前十一時
統營行(急行) 每日午後九時
木浦行 各港寄港 每日午前九時
長承浦行 每日午後一時
方魚津行 各港寄港 每日午後十時
浦項行 每日午後四時
◎木浦出帆(拔店吉田回漕店) 各港寄港 隔日午後十時

朝鮮郵船株式會社 京城南大門通り
釜山支店 本局(四二一九、四一九六番)
元山支店 大倉町 電長一八四番
仁川出張所 海岸通 電長一三四番
下關代理店 西岸町 電長二五一番
內國通運會社 電本一七九、三二〇一番